

**第2次赤磐市総合計画策定のための
市民アンケート調査
－ 報告書 －**

**平成26年10月
岡山県 赤磐市**

～ 目 次 ～

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	3
III 調査結果	13
【1】赤磐市のまちについて	13
1. 赤磐市の情報源	13
2. 赤磐市に対する愛着度	14
3. 赤磐市の暮らしやすさ	15
4. 赤磐市への永住意向	17
5. 住みたくない理由	19
【2】赤磐市の取り組みについて	20
1. 本市の取り組みに対する満足度と重要度	20
(1) 満足度	21
(2) 重要度	29
(3) 満足度と重要度の相関図による分析	37
【3】赤磐市の今後のまちづくりについて	39
1. 市民主体の活動への参加状況と参加意向	39
2. 赤磐市にふさわしいキーワードについて	41
3. 赤磐市の今後のまちづくりについて	43
4. 住民の活動への参画が活発なまちづくりに必要な取り組み	45
5. 自然と共生したまちづくりに必要な取り組み	47
6. 防災体制が充実したまちづくりに必要な取り組み	49
7. 保健、医療、福祉が充実したまちづくりに必要な取り組み	51
8. 産業が盛んなまちづくりに必要な取り組み	53
9. 教育、文化を大切にしたまちづくりに必要な取り組み	55
10. 赤磐市を良くするためのまちづくりを進める方法	57
IV 自由回答のとりまとめ結果	59
資料／調査票	82

I 調査の概要

【調査の目的】

本市では、まちづくり全体の方針を定める「第2次赤磐市総合計画」の策定にあたって、市民の皆さまからのご意見をいただき、その結果を活かすことを目的としてアンケート調査を実施しました。

【調査対象】

18歳以上の市民（住民基本台帳による無作為抽出）

【調査方法】

郵送配布、郵送回収

【調査時期】

平成26年（2014年）6月

【回収結果】

発送数-----2,800件

有効回収数-----1,268件

有効回収率-----45.3%

【居住地域別回収数】

◆居住地域別回収状況（上段：件数、下段：構成比%）◆

合計	山陽 小学校区	山陽西 小学校区	山陽東 小学校区	山陽北 小学校区	桜が丘 小学校区	赤坂地域 小学校区	熊山地域 小学校区	吉井地域 小学校区	無回答
1,268	263	160	129	174	124	129	125	124	40
100.0	20.7	12.6	10.2	13.7	9.8	10.2	9.9	9.8	3.2

【報告書の見方について】

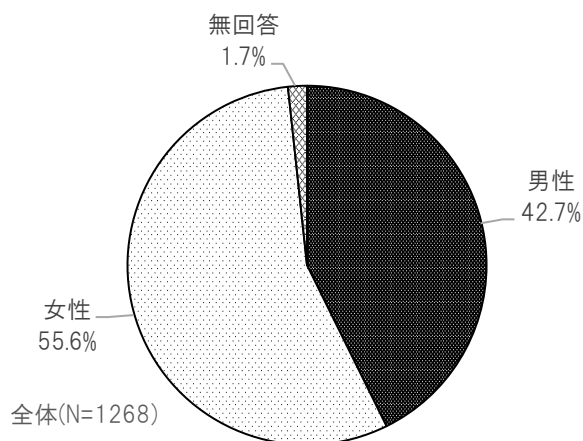
- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入しています。従って回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- (2) 2つ以上の回答が可能な複数回答質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数（標本数）です。全標本数を示す「全体」を「N」、該当数^{*}を「n」で表記しています。
- (4) 図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者（例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合があります。
- (5) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している場合があります。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて表記している場合があります。
- (6) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載しています。

※（例）問Aで1と回答した人のみが、問Bを答える場合の問Bの基数、あるいはクロス集計における各属性（「男性」や「20歳代」・・・）など、限定された回答者数

Ⅱ 回答者の属性

1. 性別構成

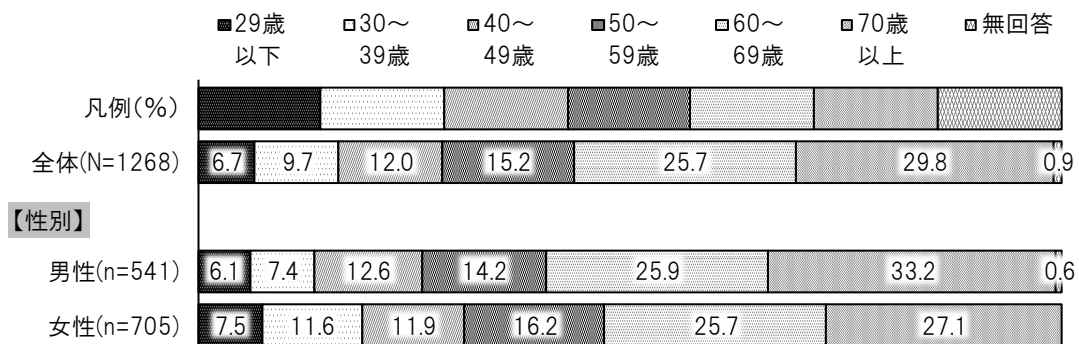
回答者の性別構成は、「男性」が42.7%、「女性」が55.6%となっています。



2. 年齢別構成

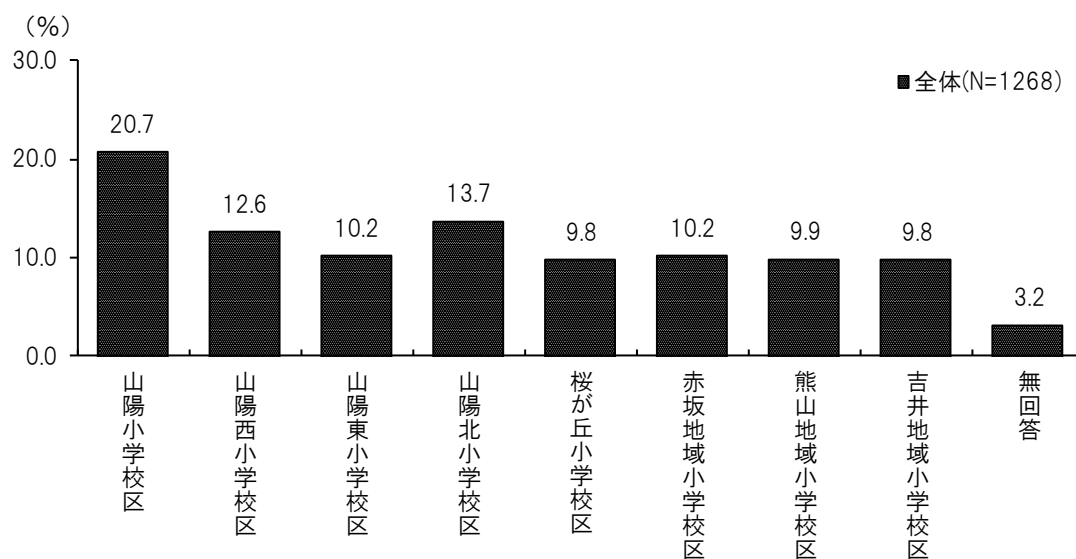
年齢別構成は、「70歳以上」が29.8%と最も高く、次いで「60～69歳」(25.7%)、「50～59歳」(15.2%)の順で、『50歳以上(合計)』で全体の7割(70.7%)を占めています。

性別では、男性は女性に比べ70歳以上の年齢層がやや多くなっていますが、大きな差は目立ちません。



3. 居住地域別構成

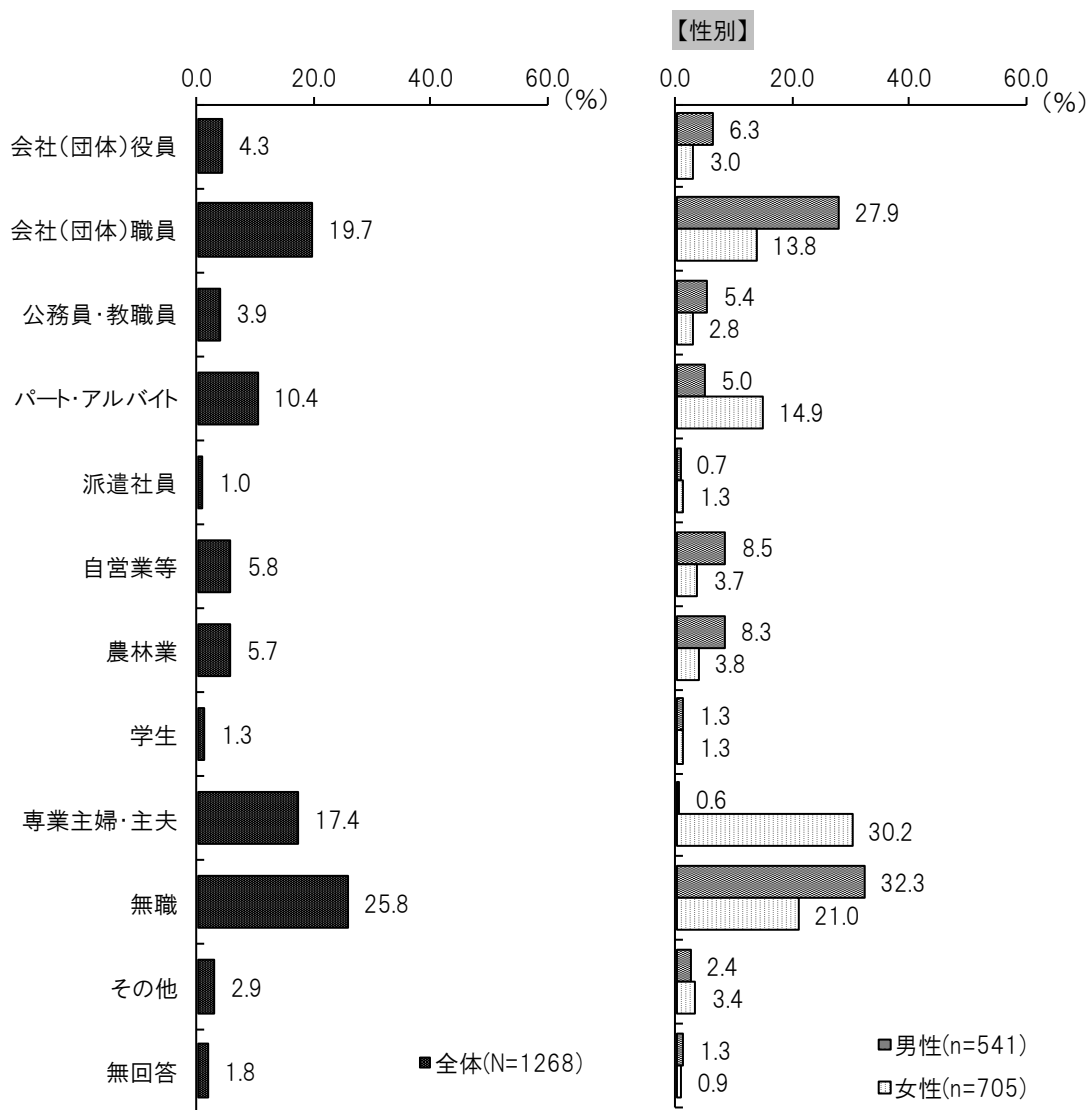
居住地域別構成は、「山陽小学校区」が 20.7%と最も高く、次いで「山陽北小学校区」(13.7%)、「山陽西小学校区」(12.6%) の順となっています。



4. 職業別構成

職業別構成については、「無職」の割合が25.8%と最も高く、次いで「会社（団体）職員」（19.7%）、「専業主婦・主夫」（17.4%）、「パート・アルバイト」（10.4%）の順となっています。

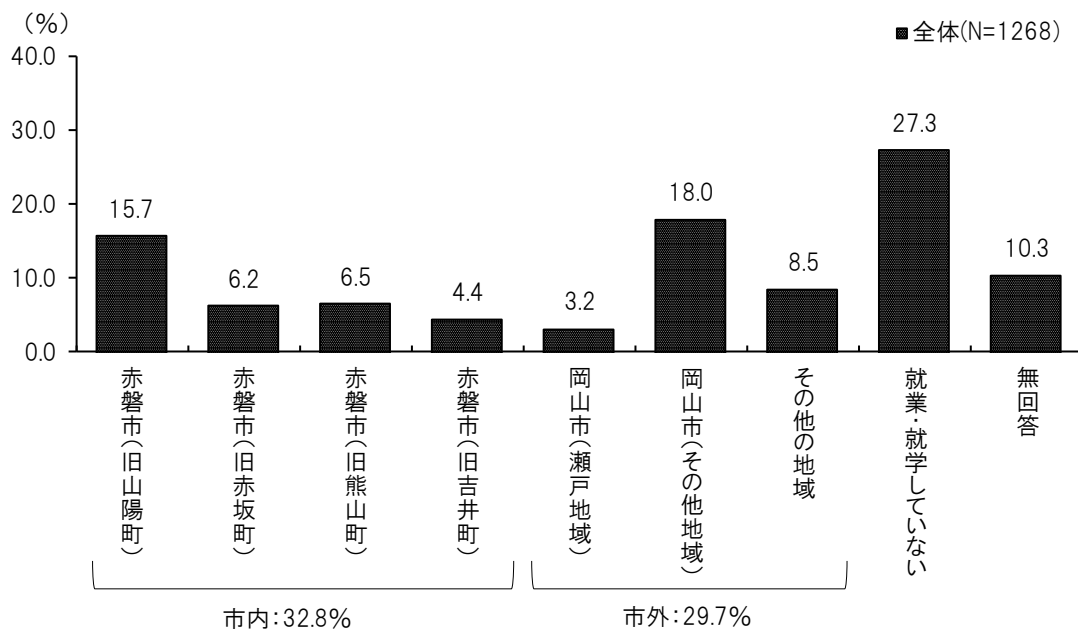
性別でみると、男性は女性に比べ「会社（団体）職員」「無職」などの割合が高く、女性は「パート・アルバイト」「専業主婦・主夫」の割合が高くなっています。



5. 就業・就学地域別構成

就業・就学地域別構成は、「就学・勤務はしていない」が3割近く（27.3%）を占めるものの、「岡山市（その他地域）」が18.0%、「赤磐市（旧山陽町）」が15.7%となっています。また、『市内』の合計は32.8%、『市外』の合計は29.7%となっています。

居住地域別でみると、山陽小学校区で「赤磐市（旧山陽町）」、赤坂地域小学校区で「赤磐市（旧赤坂町）」、熊山地域小学校区で「赤磐市（旧熊山町）」の割合が他の地域に比べて高くなっています。また、山陽西小学校区で「就業・就学していない」の割合が他の地域に比べて高くなっています。

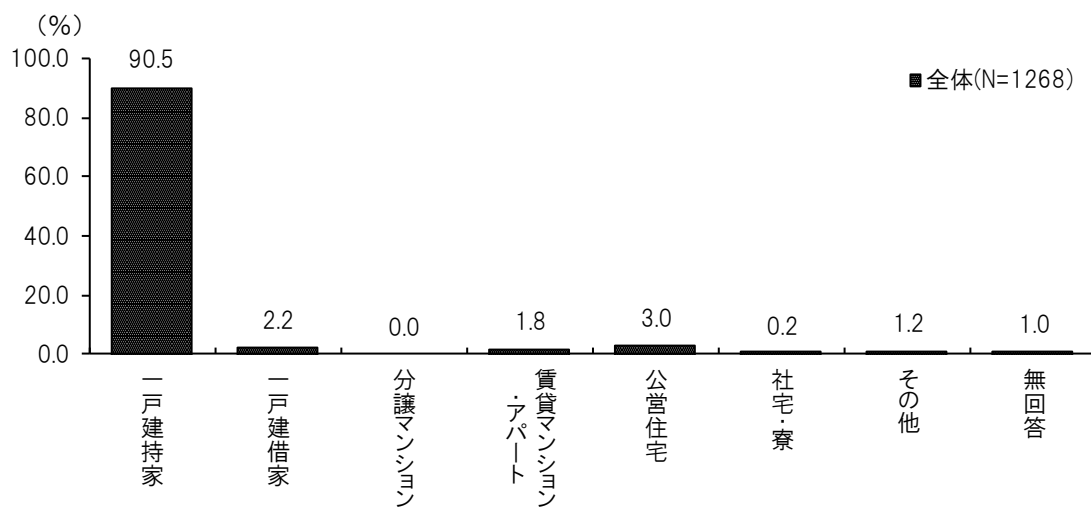


単位 (%)		赤磐市 (旧山陽町)	赤磐市 (旧赤坂町)	赤磐市 (旧熊山町)	赤磐市 (旧吉井町)	岡山市 (瀬戸地域)	岡山市 (その他地域)	その他の地域	就業・就学 していない
全体(N=1268)		15.7	6.2	6.5	4.4	3.2	18.0	8.5	27.3
居住地域別	山陽小学校区(n=263)	35.7	2.3	2.7	0.0	3.0	17.1	5.7	24.7
	山陽西小学校区(n=160)	18.8	0.6	0.6	0.6	5.6	17.5	5.6	41.3
	山陽東小学校区(n=129)	15.5	2.3	4.7	0.0	1.6	25.6	10.1	29.5
	山陽北小学校区(n=174)	16.7	2.9	0.6	0.6	2.3	24.7	14.9	31.0
	桜が丘小学校区(n=124)	5.6	3.2	12.9	0.8	5.6	26.6	6.5	24.2
	赤坂地域小学校区(n=129)	3.9	39.5	1.6	2.3	2.3	9.3	5.4	31.0
	熊山地域小学校区(n=125)	2.4	4.0	35.2	1.6	4.0	16.0	10.4	16.8
	吉井地域小学校区(n=124)	4.0	1.6	1.6	37.1	2.4	8.1	8.9	21.0

注：表中の「網掛け」は、クロス集計において最も割合が高い地域を示しています。
また「無回答」は表記から省略しています。

6. 住居形態別構成

住居形態別構成は、「一戸建持家」が90.5%と大半を占めています。

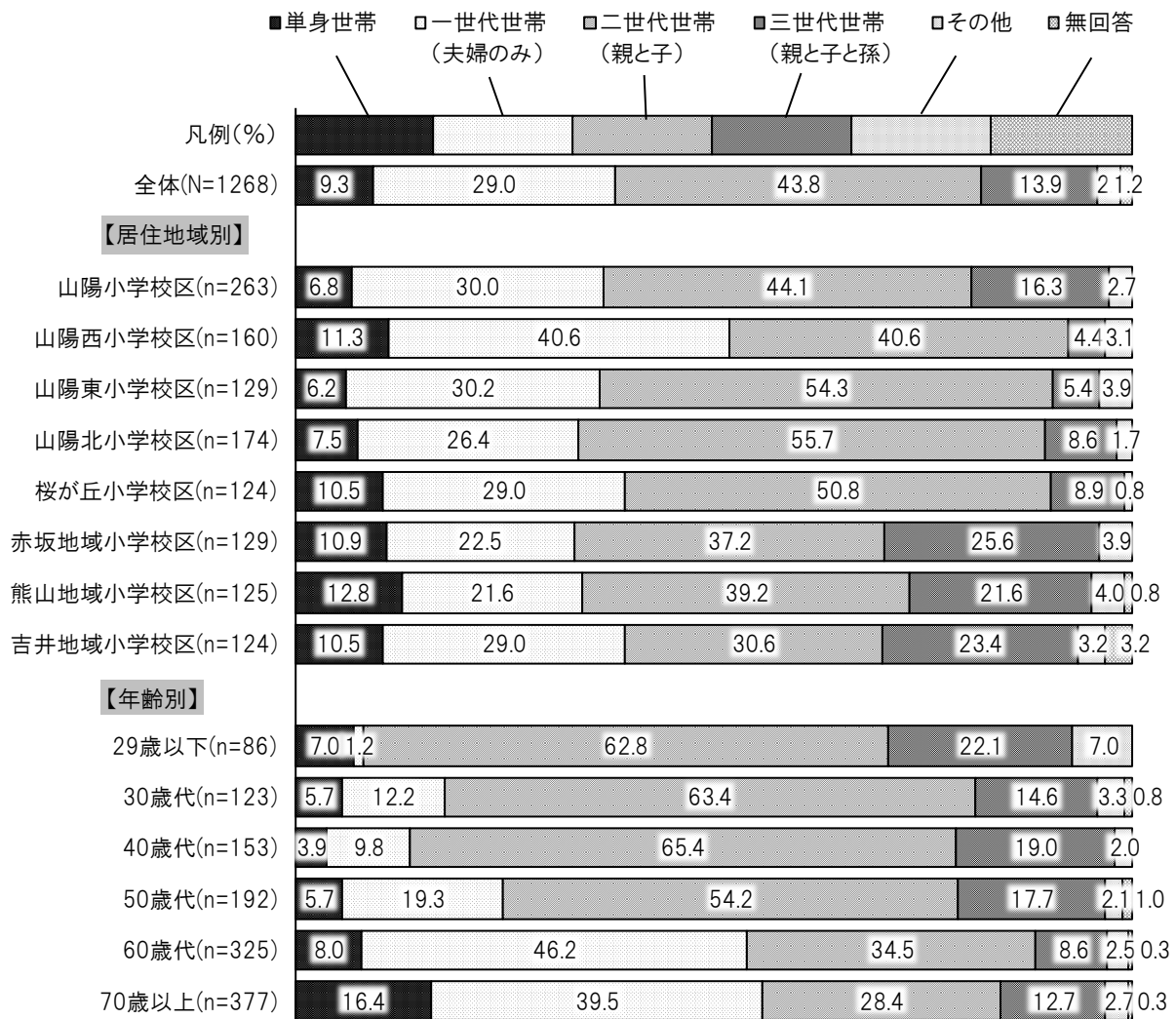


7. 家族別構成

家族別構成は、「二世世代世帯（親と子）」が43.8%と最も高く、次いで「一世世代世帯（夫婦のみ）」（29.0%）、「三世世代世帯（親と子と孫）」（13.9%）の順となっています。

居住地域別でみると、山陽東小学校区、山陽北小学校区、桜が丘小学校区で「二世世代世帯（親と子）」が過半数を占め、他の地域に比べて高くなっています。

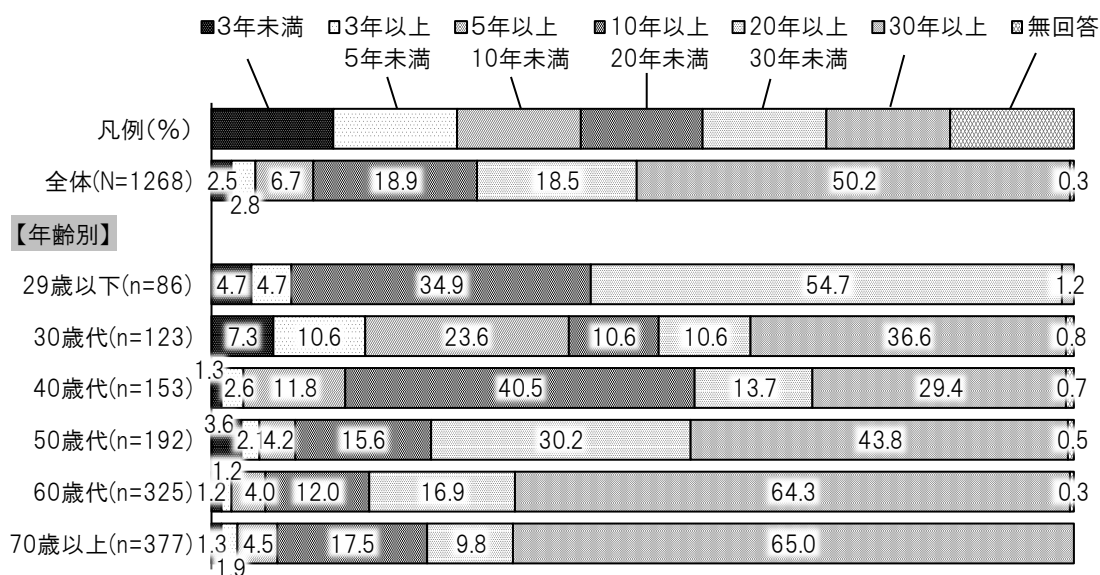
年齢別でみると、50歳代までは「二世世代世帯（親と子）」が過半数を占めています。また、60歳以上で「一世世代世帯（夫婦のみ）」の割合が他の年齢層に比べて高く、70歳以上では「単身世帯」の割合もやや高くなっています。



8. 居住年数別構成

居住年数別構成は、「30年以上」が50.2%と半数を占めて最も高く、次いで「10年以上20年未満」(18.9%)、「20年以上30年未満」(18.5%)の順となっています。

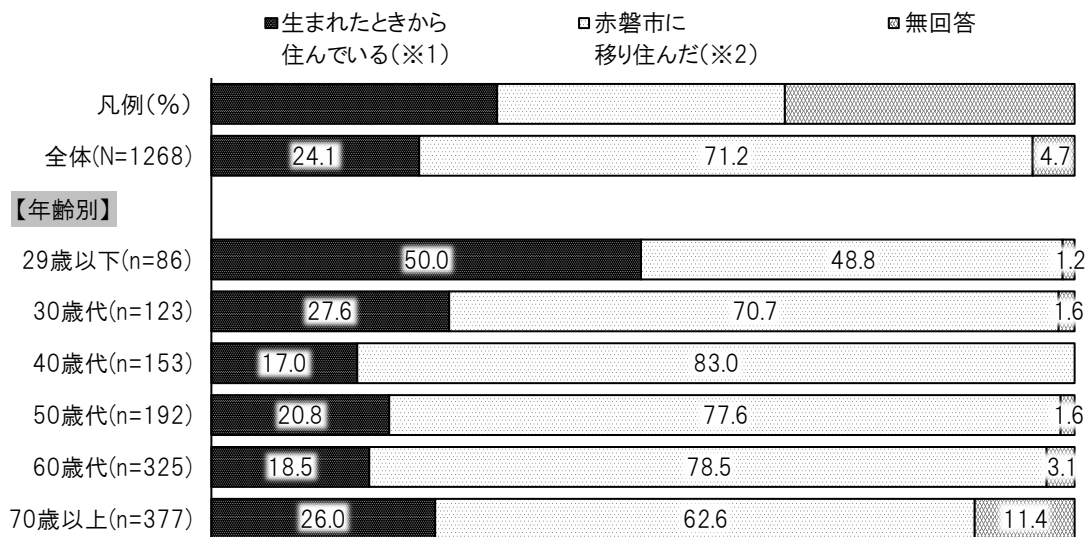
年齢別で見ると、29歳以下で「20年以上30年未満」、30歳代で「5年以上10年未満」、40歳代で「10年以上20年未満」、60歳以上で「30年以上」の割合がそれぞれ他の年齢層に比べて高くなっています。



9. 転入有無別構成

転入有無別構成は、「生まれたときからずっと赤磐市に住んでいる」が24.1%、「生まれてから今までの間に赤磐市に移り住んだ（Uターンを含む）」が71.2%となっています。

年齢別でみると、29歳以下は「生まれたときからずっと赤磐市に住んでいる」が半数を占めていますが、30歳以上は6割以上が「生まれてから今までの間に赤磐市に移り住んだ（Uターンを含む）」となっています。

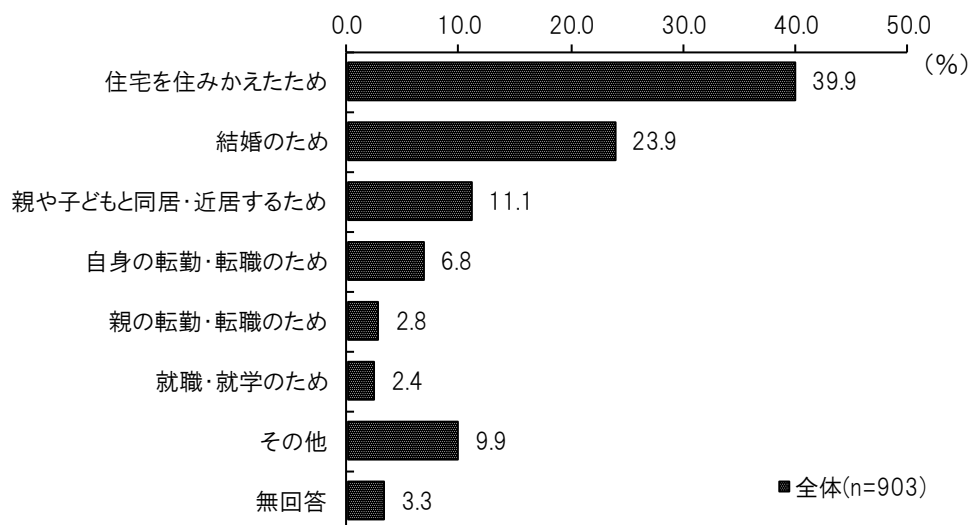


※1 生まれたときからずっと赤磐市に住んでいる

※2 生まれてから今までの間に赤磐市に移り住んだ（Uターンを含む）

10. 転入理由別構成

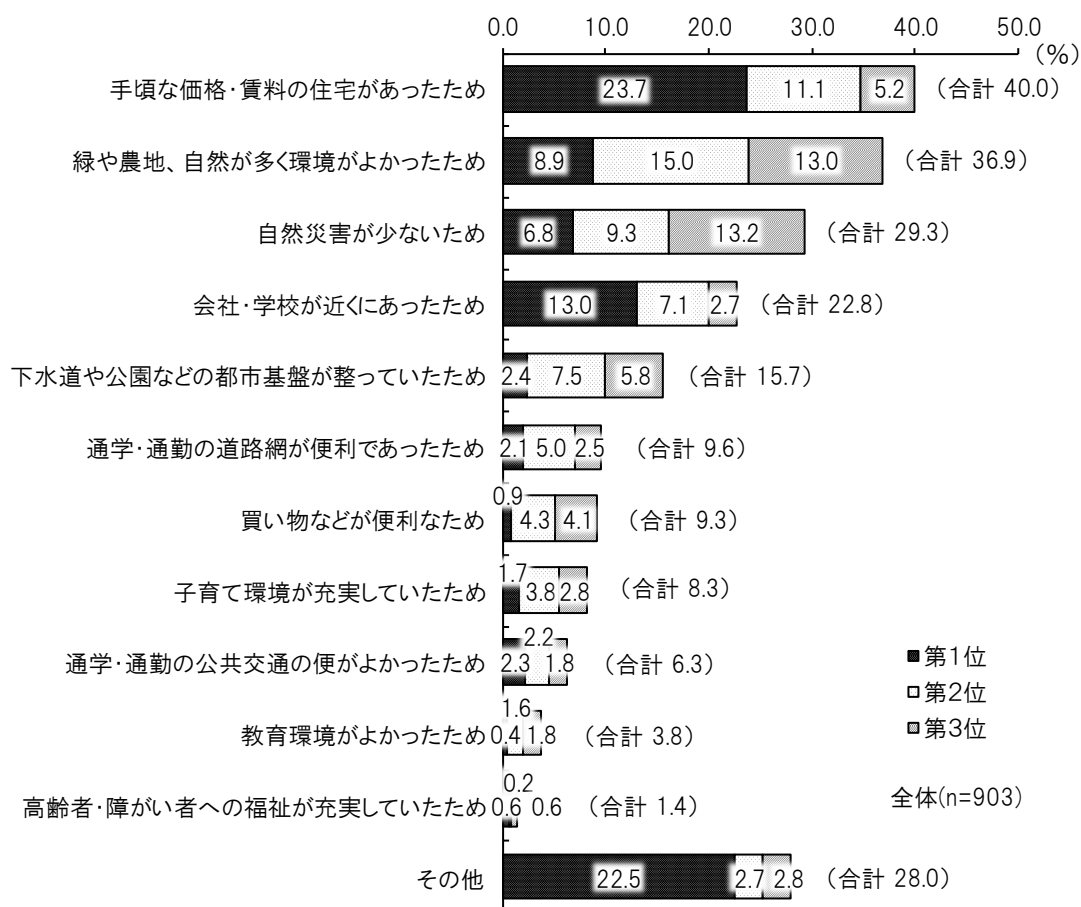
生まれてから今までの間に赤磐市に移り住んだ（Uターンを含む）方の転入理由については、「住宅を住みかえたため」が39.9%と最も高く、次いで「結婚のため」（23.9%）、「親や子どもと同居・近居するため」（11.1%）の順となっています。



11. 赤磐市を選択した理由別構成

生まれてから今までの間に赤磐市に移り住んだ（Uターンを含む）方の赤磐市を選ぶ際に考慮したことについては、「手頃な価格・賃料の住宅があったため」が40.0%を占めて最も高く、次いで「緑や農地、自然が多く環境がよかったため」（36.9%）、「自然災害が少ないため」（29.3%）、「会社・学校が近くにあったため」（22.8%）の順となっています。

また、第1位にあげられたこととしては、「手頃な価格・賃料の住宅があったため」が23.7%と最も高く、次いで「会社・学校が近くにあったため」（13.0%）、「緑や農地、自然が多く環境がよかったため」（8.9%）、「自然災害が少ないため」（6.8%）、の順となっています。



※「特になし」（6.5%）、「無回答」（8.5%）は順位がないため、上グラフから除いています。

注：回答者の考えに最も近いものを、順位をつけて3つ選んでいただいています。

居住地域別でみると、山陽西小学校区、山陽北小学校区、桜が丘小学校区で「手頃な価格・賃料の住宅があったため」の割合が他の地域に比べて高くなっています。また、山陽西小学校区では「下水道や公園などの都市基盤が整っていたため」、山陽北小学校区では「緑や農地、自然が多く環境がよかったため」の割合も高くなっています。

性別でみると、男性で「手頃な価格・賃料の住宅があったため」「緑や農地、自然が多く環境がよかったため」の割合が女性に比べてやや高くなっています。

年齢別でみると、60歳以上で「緑や農地、自然が多く環境がよかったため」「下水道や公園などの都市基盤が整っていたため」の割合がやや高くなっています。

単位(%)		が手頃な価格・賃料の住宅	境がよかつた自然が多く環	緑や農地、自然が多く環	自然災害が少ないため	会社・学校が近くにあり	基盤が整つたため	下水道や公園などの都市	利便性・通勤の道路網が便	通学・通勤の公共交通の	買物などが便利のため	子育て環境が充実してい	通学・通勤の公共交通の	教育環境がよかつたため	社が充実している者への福	高齢者・障がい者への福	その他	特になし
全体(n=903)		40.0	36.9	29.3	22.8	15.7	9.6	9.3	8.3	6.3	3.8	1.4	28.0	6.5				
地域別	山陽小学校区(n=168)	26.8	33.3	22.7	26.8	0.6	13.7	15.5	5.4	8.4	3.6	0.6	33.4	8.9				
	山陽西小学校区(n=139)	56.9	27.4	18.7	23.1	39.6	10.8	14.4	7.2	10.8	3.5	0.7	20.1	2.2				
	山陽東小学校区(n=119)	49.6	39.4	31.0	26.9	19.4	11.8	6.6	13.4	7.6	5.9	0.0	20.1	3.4				
	山陽北小学校区(n=152)	55.9	51.3	44.0	23.0	26.3	8.5	4.0	10.5	5.2	3.3	0.7	21.1	1.3				
	桜が丘小学校区(n=107)	53.2	35.5	40.2	12.1	17.8	9.4	6.5	9.3	0.0	2.7	2.8	29.0	5.6				
	赤坂地域小学校区(n=74)	14.9	31.2	25.7	23.1	0.0	2.7	12.2	4.1	2.8	5.5	1.4	39.2	14.9				
	熊山地域小学校区(n=65)	16.9	40.0	27.6	21.6	1.5	7.6	3.1	9.2	7.6	3.1	1.5	38.4	9.2				
	吉井地域小学校区(n=52)	9.5	28.8	17.3	23.0	3.8	5.7	7.7	5.7	1.9	1.9	5.8	38.4	15.4				
性別	男性(n=349)	44.1	41.3	29.6	24.4	19.5	11.7	6.9	8.3	7.2	4.3	0.9	23.8	5.4				
	女性(n=539)	37.5	33.2	28.6	21.9	13.4	8.1	10.6	8.2	5.8	3.6	1.7	31.0	7.2				
年齢別	29歳以下(n=42)	23.8	28.5	11.9	33.4	4.8	12.0	4.8	9.6	12.0	4.8	0.0	47.7	2.4				
	30歳代(n=87)	45.9	32.1	22.9	35.6	4.6	9.1	14.9	16.0	2.2	3.4	0.0	37.8	8.0				
	40歳代(n=127)	48.8	25.2	18.9	36.2	7.8	13.4	12.6	13.3	3.2	4.0	0.0	30.0	7.1				
	50歳代(n=149)	43.0	33.6	26.1	15.5	15.4	11.4	9.4	8.0	4.0	3.4	1.4	34.2	5.4				
	60歳代(n=255)	43.1	40.8	33.4	23.2	21.2	8.2	6.3	7.0	7.4	3.9	0.8	23.5	6.7				
	70歳以上(n=236)	30.9	42.8	37.8	13.1	20.8	7.6	8.9	3.4	8.0	3.8	3.4	20.4	7.2				

注：表中の「網掛け」は、各クロス集計（居住地域・性別・年齢別など）において最も高い割合を示しています。

（例／性別の場合、男性と女性を比べて高い方に、年齢別の場合、最も割合が高い年齢層に網掛け。）

但し、回答割合が10%未満の項目、n数が10未満の項目、及び「その他」については網掛けしていません。

また「無回答」は表記から省略しています。

本報告書においては、以下同様とします。

Ⅲ 調査結果

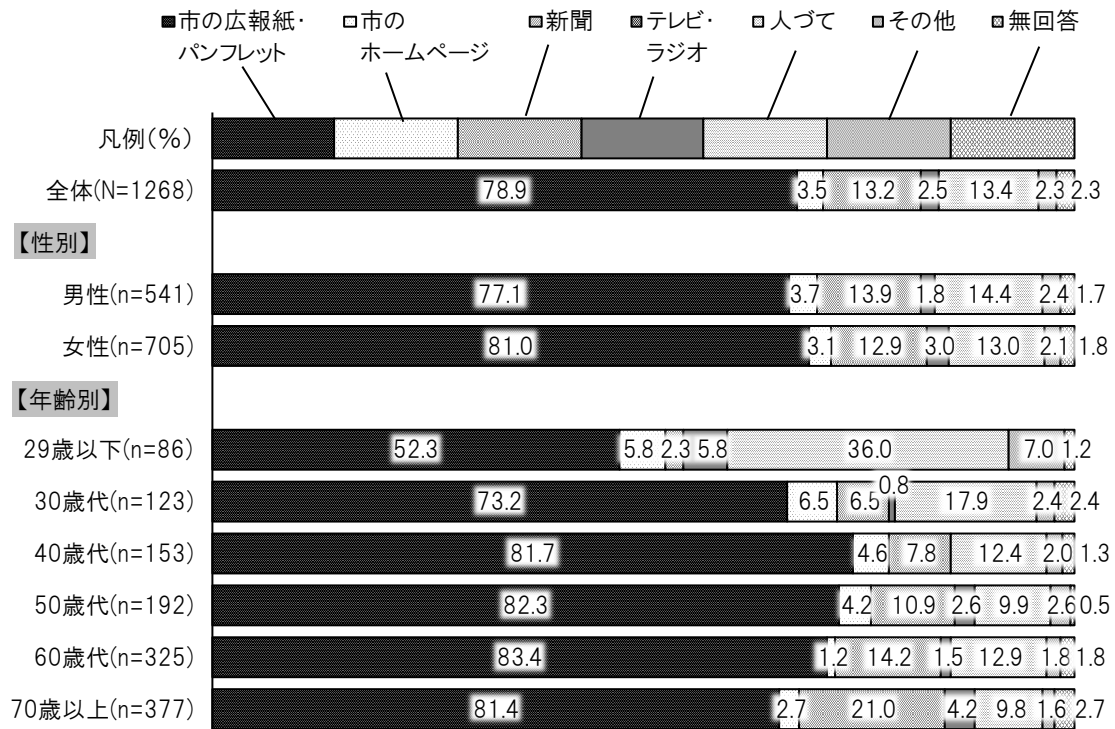
【1】赤磐市のまちについて

1. 赤磐市の情報源

問 12 あなたは、赤磐市の情報を主にどこから得ていますか。

赤磐市の情報源については、「市の広報紙・パンフレット」が 78.9%と約 8 割を占め最も高く、次いで「人づて」(13.4%)、「新聞」が 13.2%の順となっています。

性別による大きな差は目立ちませんが、年齢別では、29 歳以下で「人づて」の割合が他の年齢層に比べ高くなっています。また、年齢が上がるほど「新聞」の割合が高くなる傾向にあります。



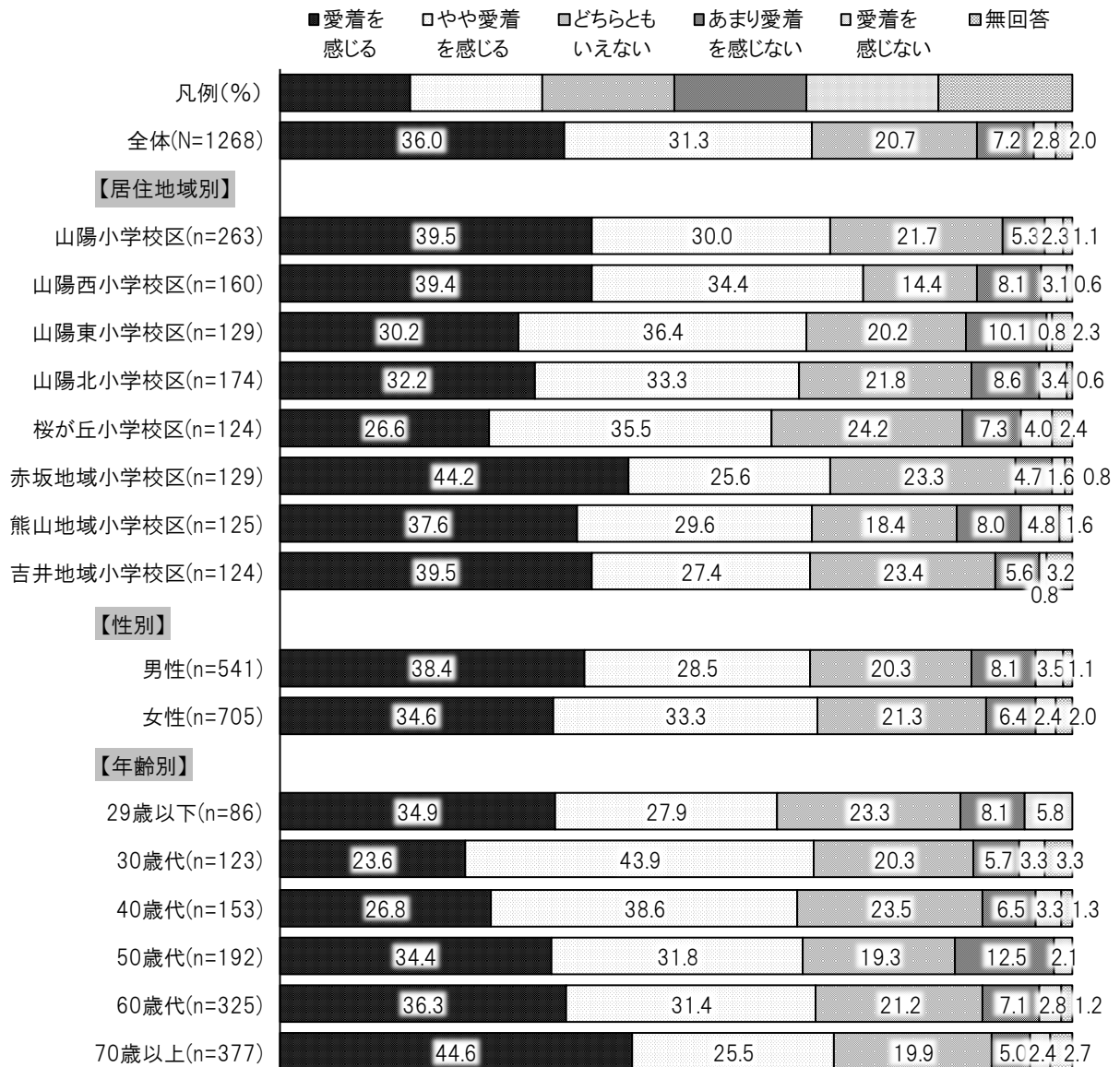
2. 赤磐市に対する愛着度

問 13 あなたは、赤磐市に愛着を感じますか。

赤磐市に対する愛着度については、「愛着を感じる」が36.0%、「やや愛着を感じる」が31.3%で、合計した『愛着を感じる』割合は67.3%となります。一方、「あまり愛着を感じない」(7.2%)と「愛着を感じない」(2.8%)を合計した『愛着を感じない』割合は10.0%となります。

居住地域別でみると、赤坂地域小学校区で「愛着を感じる」の割合が他の地区に比べてやや高くなっています。

性別による大きな差は目立ちませんが、年齢別では、おおむね年齢が上がるほど「愛着を感じる」割合が高くなる傾向にあります。



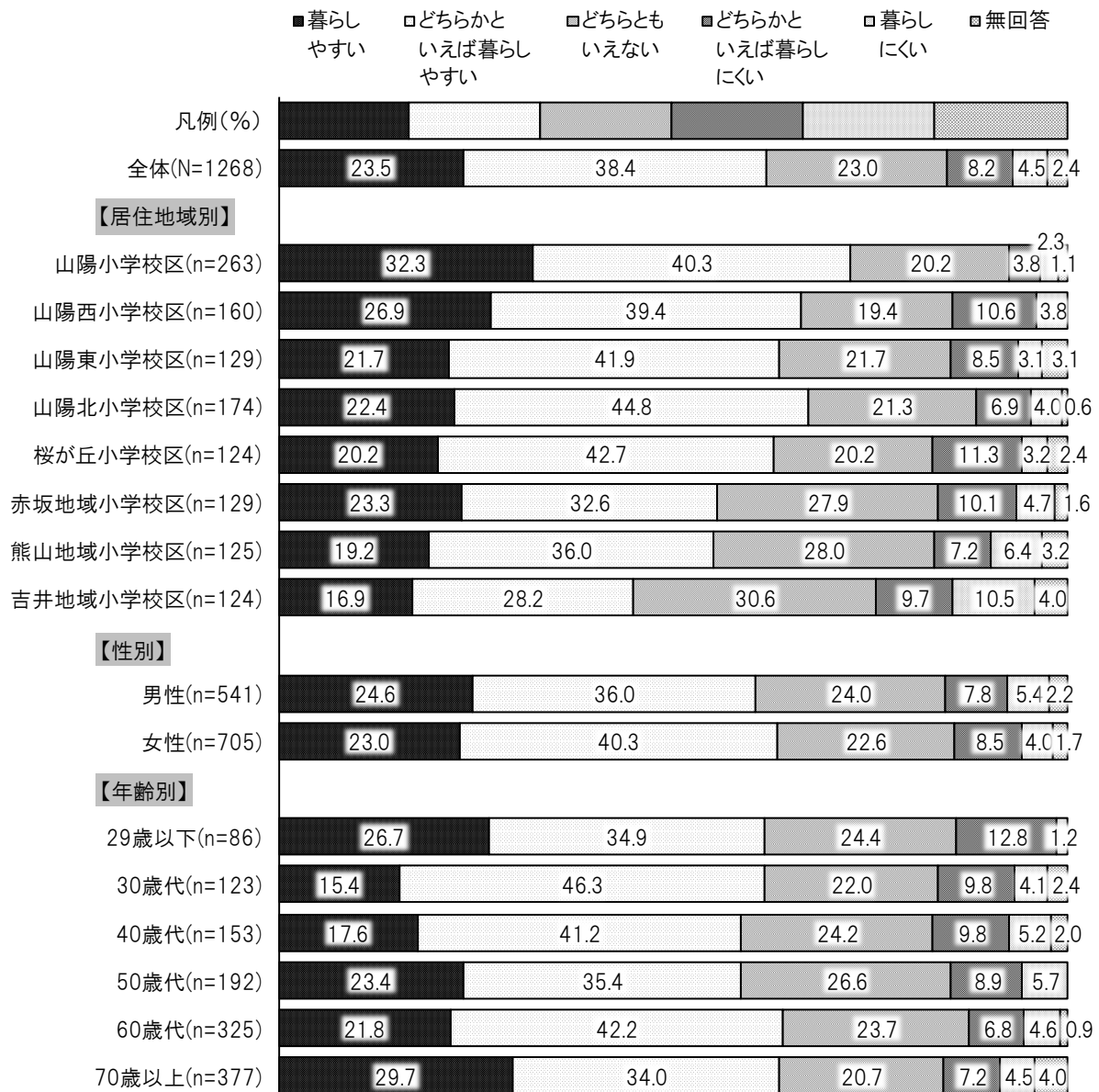
3. 赤磐市の暮らしやすさ

問 14 あなたは、赤磐市は暮らしやすいまちだと思いますか。

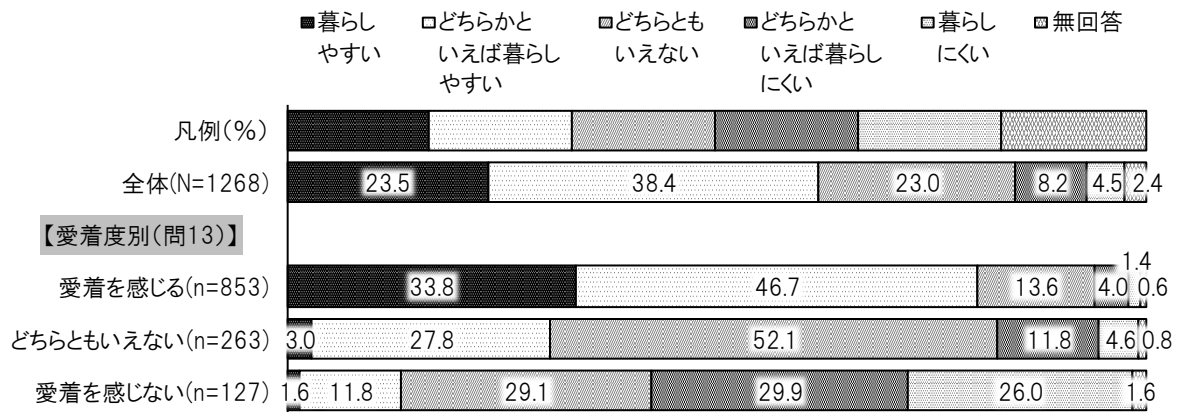
赤磐市の暮らしやすさについては、「暮らしやすい」が23.5%、「どちらかといえば暮らしやすい」が38.4%で、合計した『暮らしやすい』の割合は61.9%となります。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」(8.2%)と「暮らしにくい」(4.5%)を合計した『暮らしにくい』の割合は12.7%となります。

居住地域別でみると、山陽小学校区で『暮らしやすい』の割合が他の地域に比べてやや高くなっています。

性別による大きな差は目立ちませんが、年齢別では、70歳以上で「暮らしやすい」の割合が高くなっています。



愛着度別でみると、愛着度が高い層で『暮らしやすい』、愛着を感じない層で『暮らしにくい』の割合がそれぞれ高くなっています。



注：「愛着を感じる」→「愛着を感じる」「やや愛着を感じる」の合計
「愛着を感じない」→「あまり愛着を感じない」「愛着を感じない」の合計（以下同様）

4. 赤磐市への永住意向

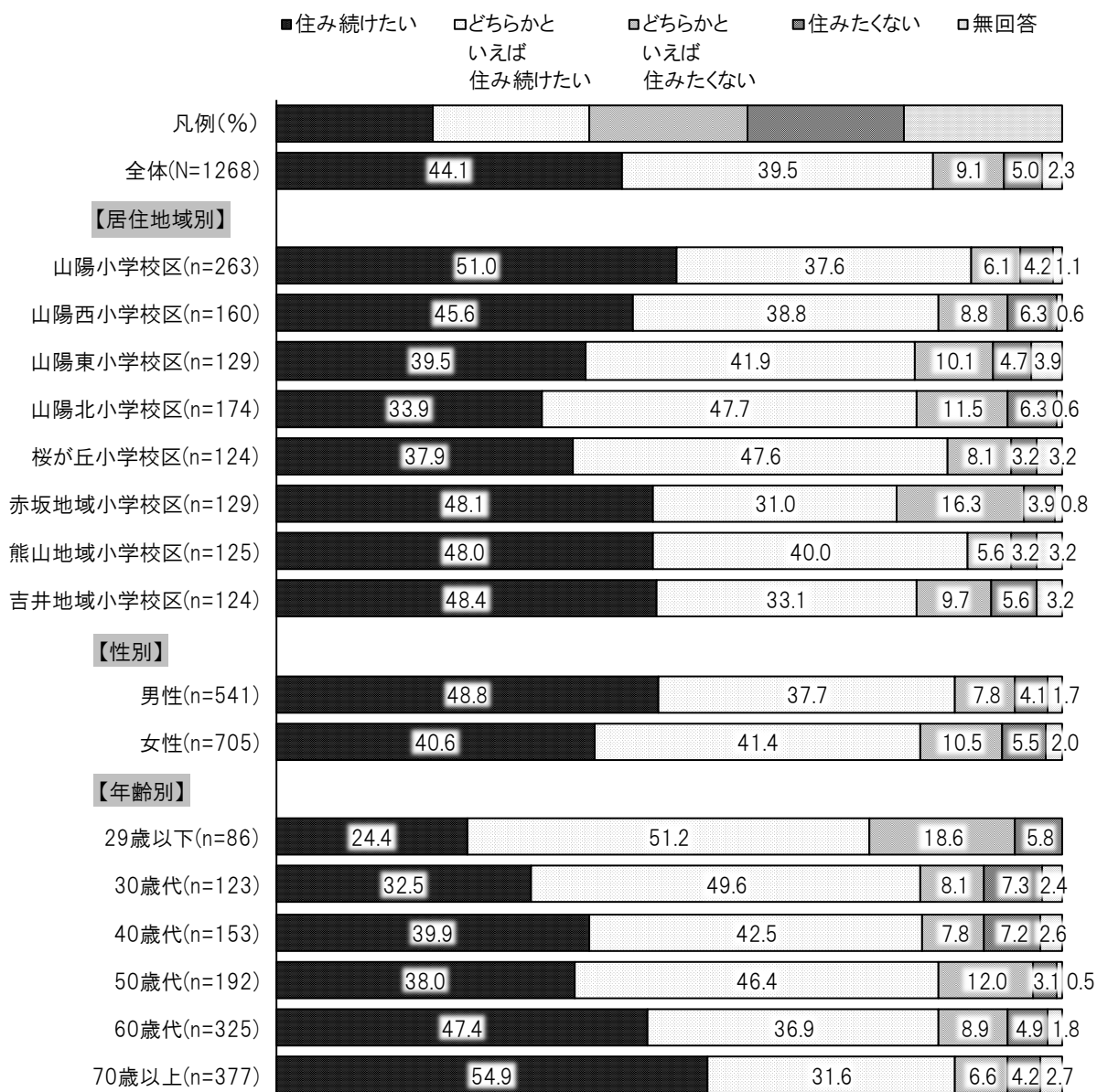
問 15 あなたは、これからも赤磐市に住み続けたいと思いますか。

赤磐市への永住意向については、「住み続けたい」が44.1%、「どちらかといえば住み続けたい」が39.5%で、合計すると『永住意向』の割合は83.6%となります。一方、「どちらかといえば住みたくない」(9.1%)と「住みたくない」(5.0%)の合計は14.1%となります。

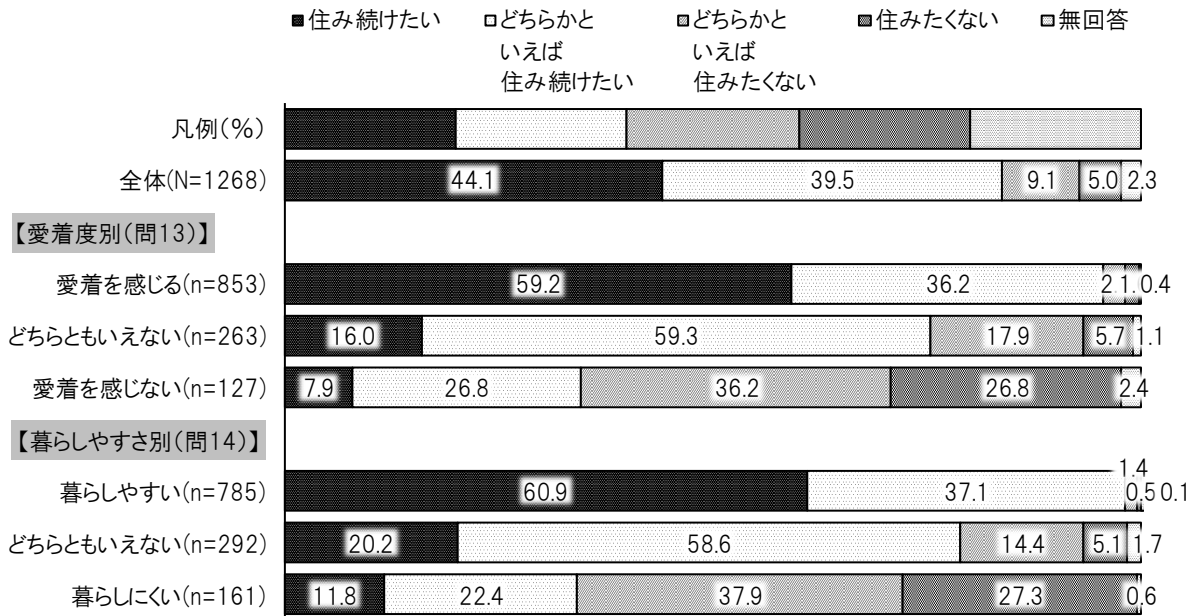
居住地域別でみると、山陽小学校区、桜が丘小学校区、熊山地域小学校区で『永住意向』の割合が他の地域に比べてやや高くなっています。

性別でみると、男性で『永住意向』の割合が女性に比べやや高くなっています。

年齢別でみると、おおむね年齢が上がるほど「住み続けたい」の割合が高くなる傾向にあります。



愛着度別で見ると愛着度が高い層、暮らしやすさ別で見ると暮らしやすいと感じている層で『永住意向』の割合が高くなっています。



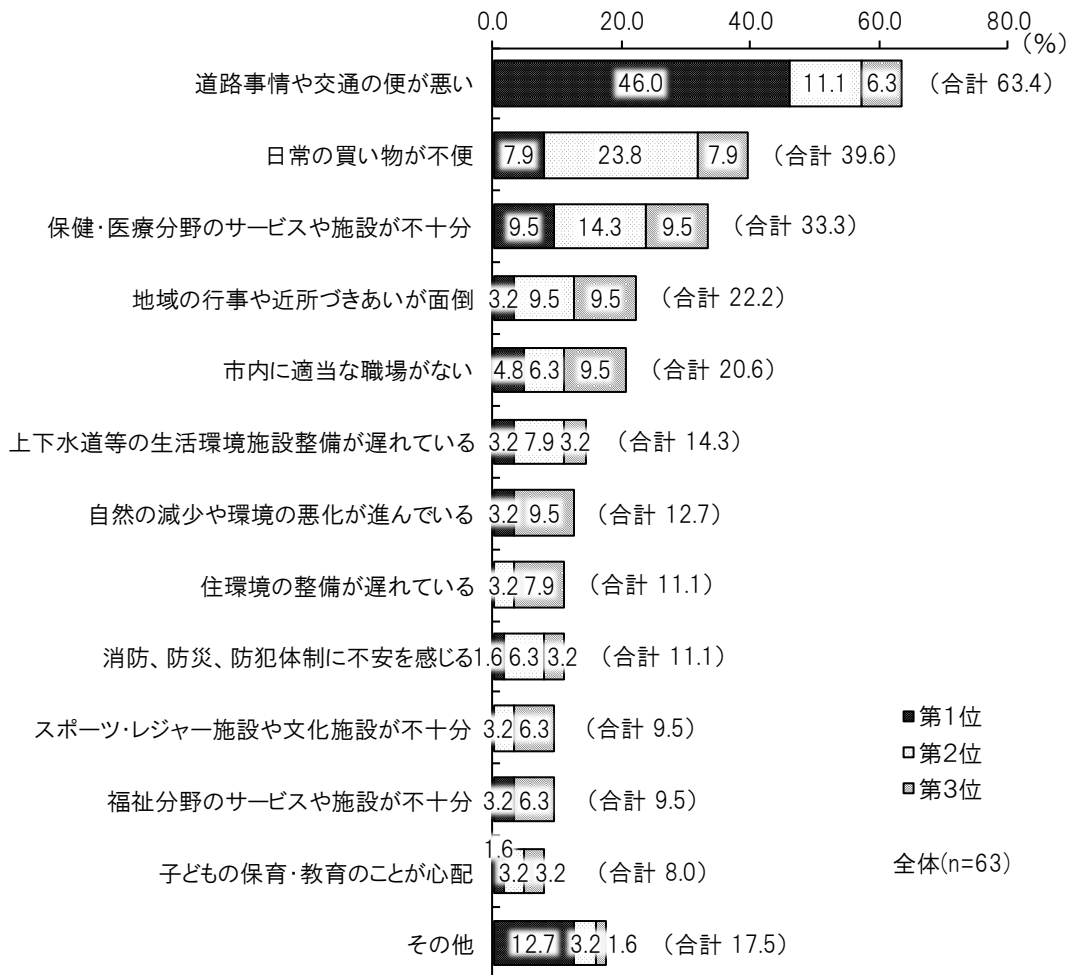
注：「暮らしやすい」→「暮らしやすい」「どちらかといえば暮らしやすい」の合計
「暮らしにくい」→「どちらかといえば暮らしにくい」「暮らしにくい」の合計

5. 住みたくない理由

問 16 問 15 で「4. 住みたくない」を選択された方にお聞きします。あなたが赤磐市に住みたくない主な理由は何ですか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

住みたくない主な理由については、「道路事情や交通の便が悪い」が 63.4%と最も高く、次いで「日常の買い物が不便」(39.6%)、「保健・医療分野のサービスや施設が不十分」(33.3%)、「地域の行事や近所づきあいが面倒」(22.2%)、「市内に適当な職場がない」(20.6%)の順となっています。

また、第1位にあげられたこととしては、「道路事情や交通の便が悪い」が 46.0%と最も高くなっています。



※「無回答」(3.2%)は順位がないため、上グラフから除いています。

【2】赤磐市の取り組みについて

1. 本市の取り組みに対する満足度と重要度

問 17-1 赤磐市の取り組み状況または地域の現状に対する満足度をお聞きします。

下記の項目ごとに、「5（満足）」～「1（不満）」のうち、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

問 17-2 今後、赤磐市が重点的・優先的に取り組んでいく必要があるかお聞きします。

下記の項目ごとに、「5（重要）」～「1（重要でない）」のうち、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

本市の取り組みについて、39 の項目を掲げ、それぞれの「満足度」「重要度」を5段階評価で尋ねました。各項目の満足度と重要度については、次のようなステップで回答結果を整理し、分析しました。

①満足度、重要度の加重平均値による分析

満足度と重要度は以下に示す加重平均値を算出する方法で点数化しています。

「満足度」については「満足」「やや満足」への回答とともに、「やや不満」「不満」「わからない」という選択肢もあります。そのため、この「満足度」をよりの確に分析するために、加重平均値による指標化を行いました。

加重平均値の算出方法は、「満足」に5点、「やや満足」に4点、「わからない」に3点、「やや不満」に2点、「不満」に1点の係数（ウェイト）を設定し、項目ごとの回答結果を（「満足」の回答件数×5点+「やや満足」の回答件数×4点+「わからない」の回答件数×3点+「やや不満」の回答件数×2点+「不満」の回答件数×1点）÷（回答者件数－無回答件数）として指標としています。

この指標によって、「満足度」の強弱を、より明確に分析することができます。

「重要度」についても、同様な算出方法で加重平均値を算出しています。

②満足度と重要度の相関図による分析

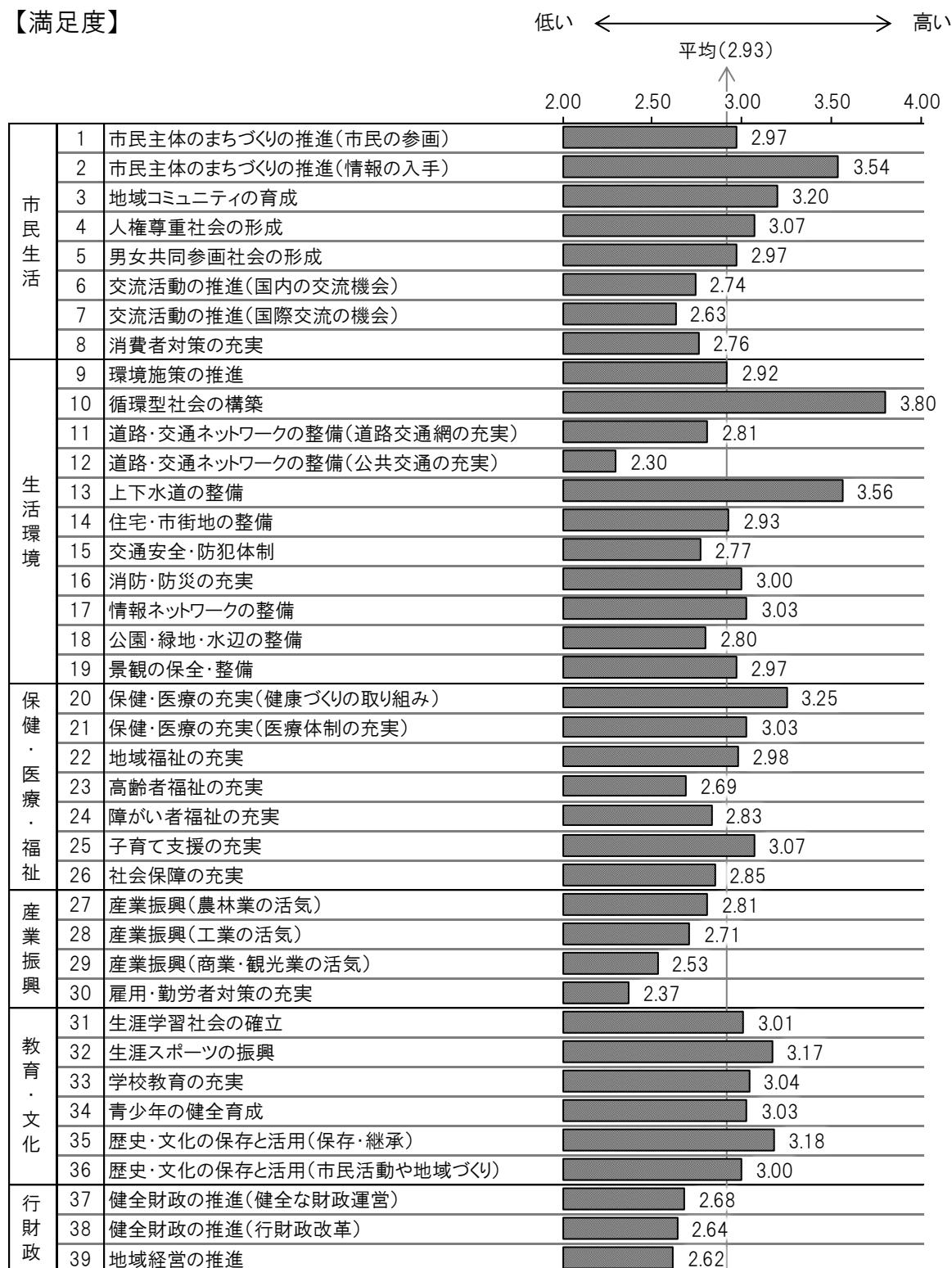
満足度と重要度それぞれの加重平均値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、39 の取り組みを散布図上に相関図として示しました。

(1) 満足度

満足度の高い項目は、「10. 循環型社会の構築」「13. 上下水道の整備」「2. 市民主体のまちづくりの推進(情報の入手)」「20. 保健・医療の充実(健康づくりの取り組み)」「3. 地域コミュニティの育成」などの順となっています。

一方、満足度の低い項目は、「12. 道路・交通ネットワークの整備(公共交通の充実)」「30. 雇用・勤労者対策の充実」「29. 産業振興(商業・観光業の活気)」「39. 地域経営の推進」「7. 交流活動の推進(国際交流の機会)」などです。

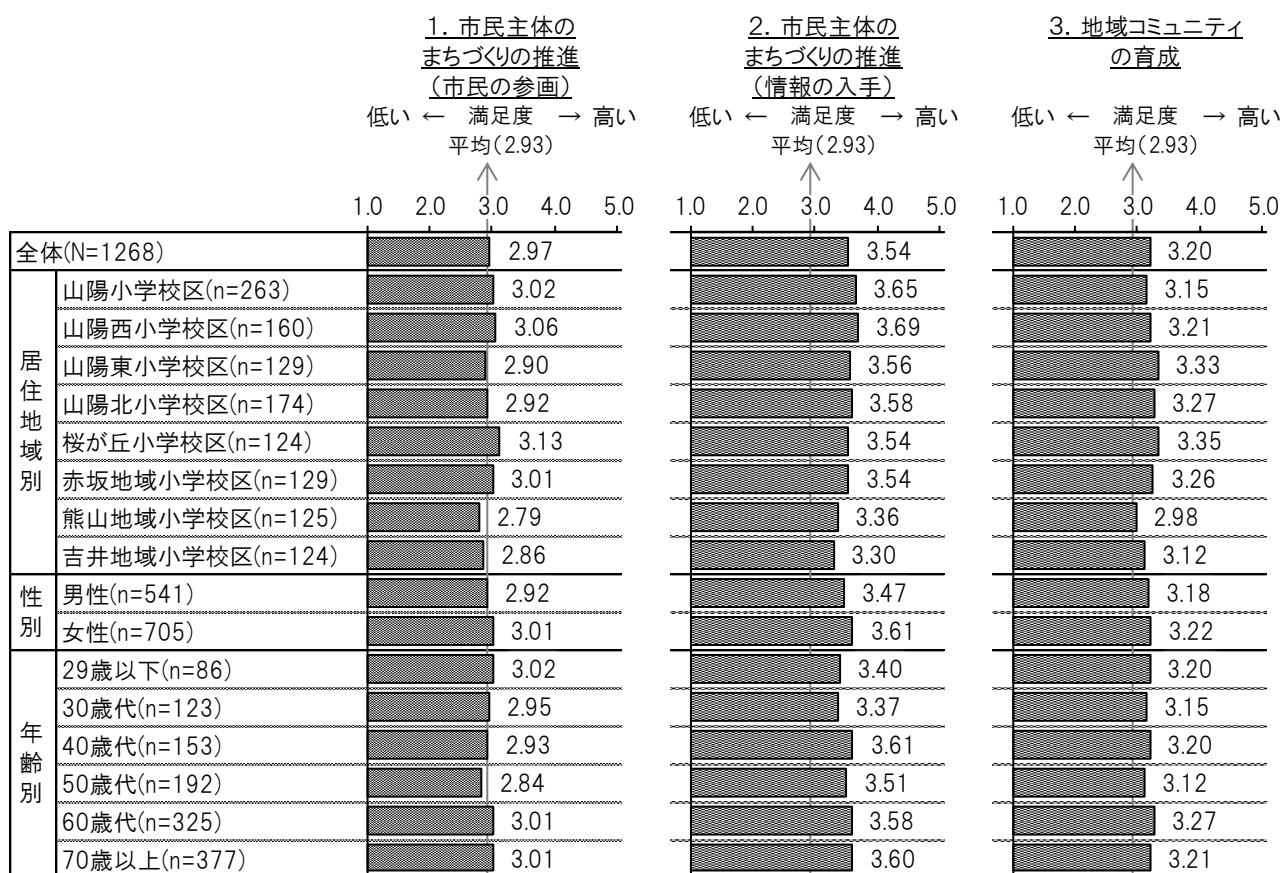
【満足度】



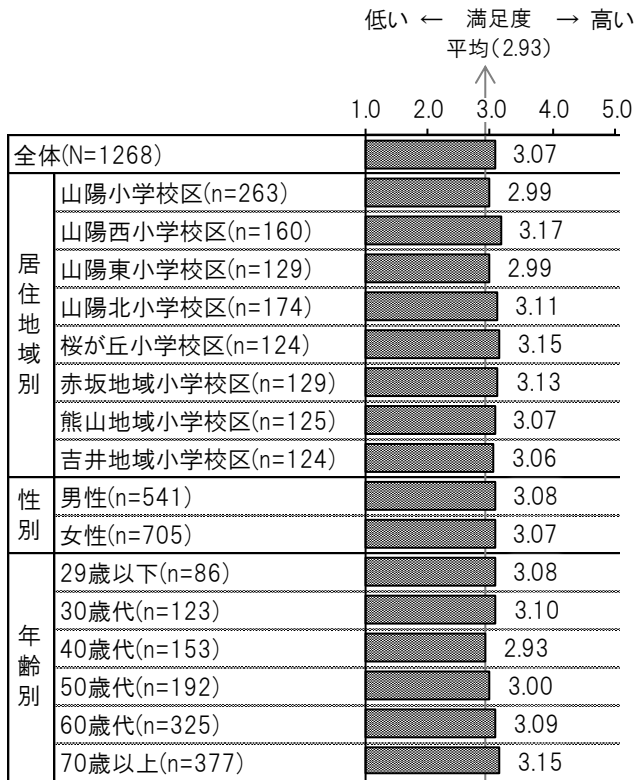
居住地域別でみると、山陽小学校区で「21. 保健・医療の充実（医療体制の充実）」、山陽西小学校区で「11. 道路・交通ネットワークの整備（道路交通網の充実）」「16. 消防・防災の充実」、桜が丘小学校区で「1. 市民主体のまちづくりの推進（市民の参画）」の満足度がやや高くなっています。一方、赤坂地域小学校区と吉井地域小学校区で11. 道路・交通ネットワークの整備（道路交通網の充実）」「12. 道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）」「14. 住宅・市街地の整備」「19. 景観の保全・整備」の満足度が低くなっています。また、赤坂地域小学校区では「13. 上下水道の整備」、吉井地域小学校区では「21. 保健・医療の充実（医療体制の充実）」「27. 産業振興（農林業の活気）」「30. 雇用・勤労者対策の充実」などの満足度も低くなっています。

性別でみると、女性は男性よりも「2. 市民主体のまちづくりの推進（情報の入手）」「20. 保健・医療の充実（健康づくりの取り組み）」などの満足度が高くなっています。

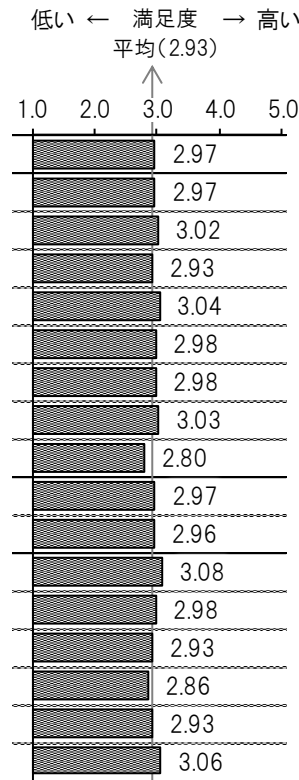
年齢別でみると、29歳以下で「19. 景観の保全・整備」「33. 学校教育の充実」、70歳以上で「20. 保健・医療の充実（健康づくりの取り組み）」「21. 保健・医療の充実（医療体制の充実）」「31. 生涯学習社会の確立」などの満足度が高くなっています。一方、50歳代で「6. 交流活動の推進（国内での交流機会）」「7. 交流活動の推進（国際交流の機会）」「21. 保健・医療の充実（医療体制の充実）」などの満足度が低くなっています。



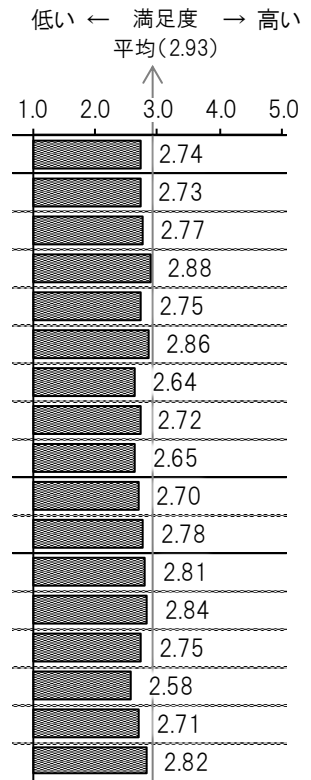
4. 人権尊重社会の形成



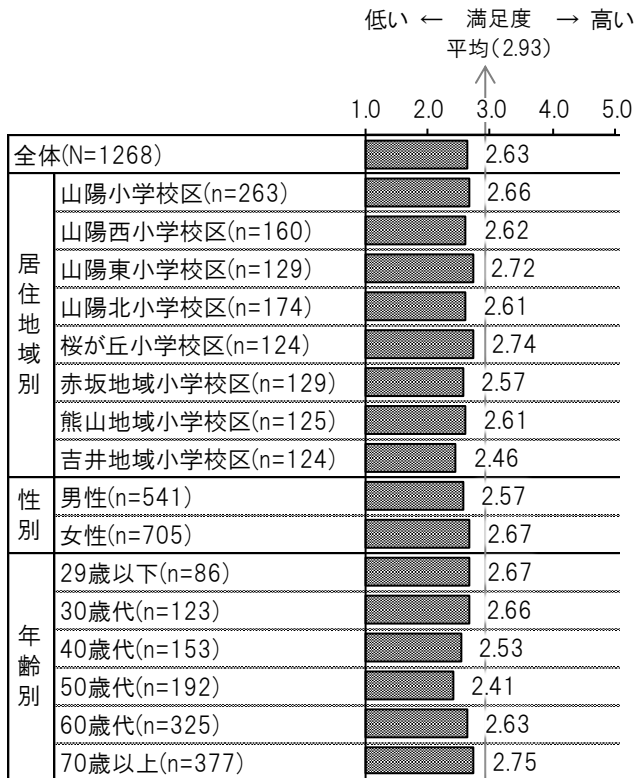
5. 男女共同参画社会の形成



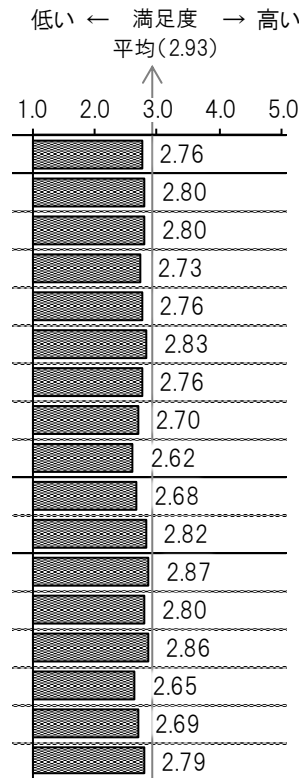
6. 交流活動の推進 (国内の交流機会)



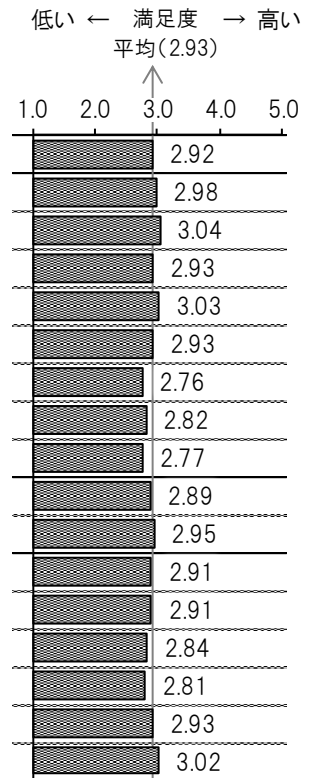
7. 交流活動の推進 (国際交流の機会)



8. 消費者対策の充実

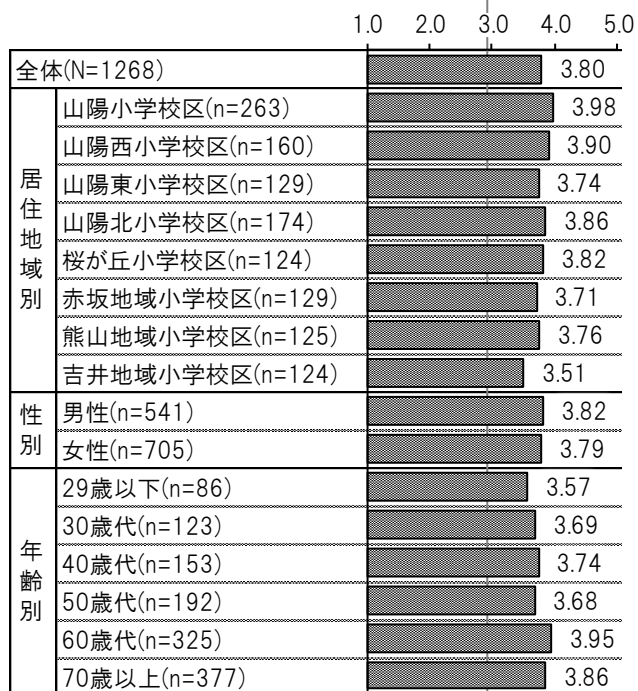


9. 環境施策の推進



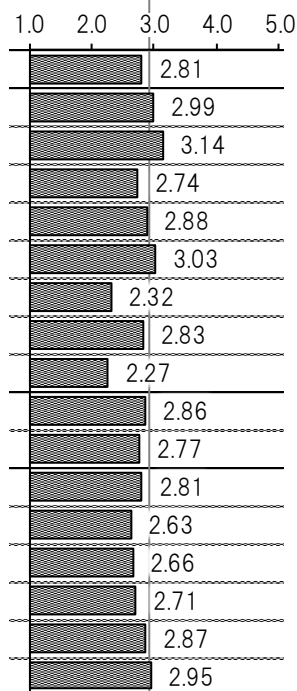
10. 循環型社会
の構築

低い ← 満足度 → 高い
平均(2.93)



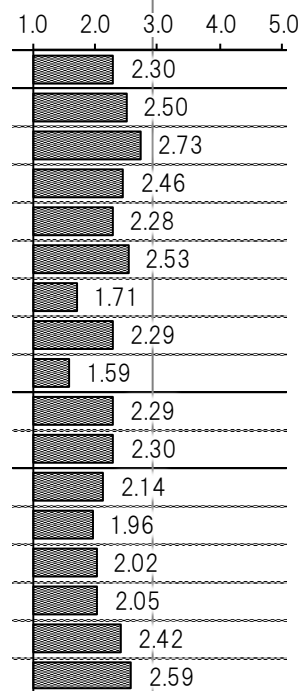
11. 道路・交通ネット
ワークの整備
(道路交通網の充実)

低い ← 満足度 → 高い
平均(2.93)



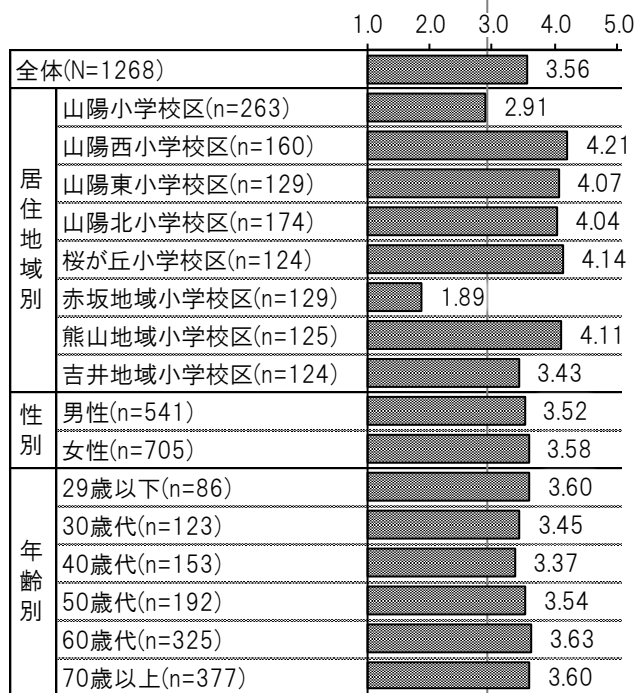
12. 道路・交通ネット
ワークの整備
(公共交通の充実)

低い ← 満足度 → 高い
平均(2.93)



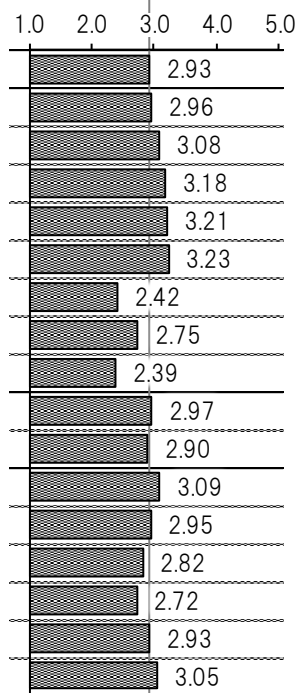
13. 上下水道の整備

低い ← 満足度 → 高い
平均(2.93)



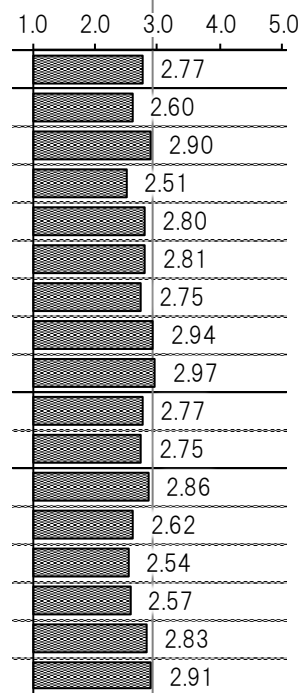
14. 住宅・市街地
の整備

低い ← 満足度 → 高い
平均(2.93)



15. 交通安全・
防犯体制

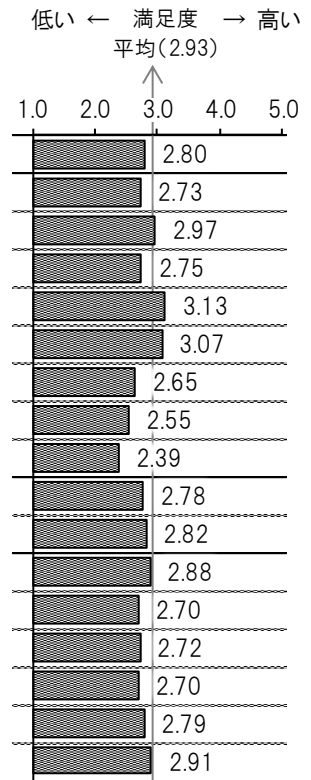
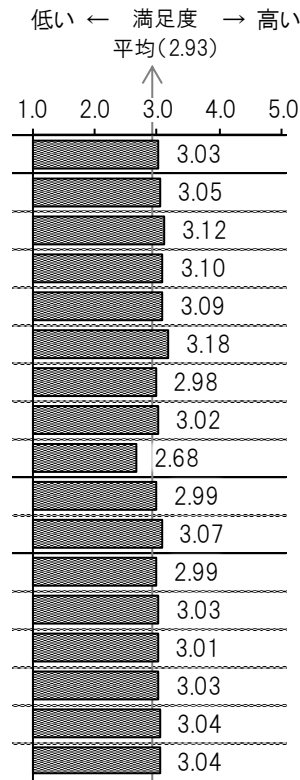
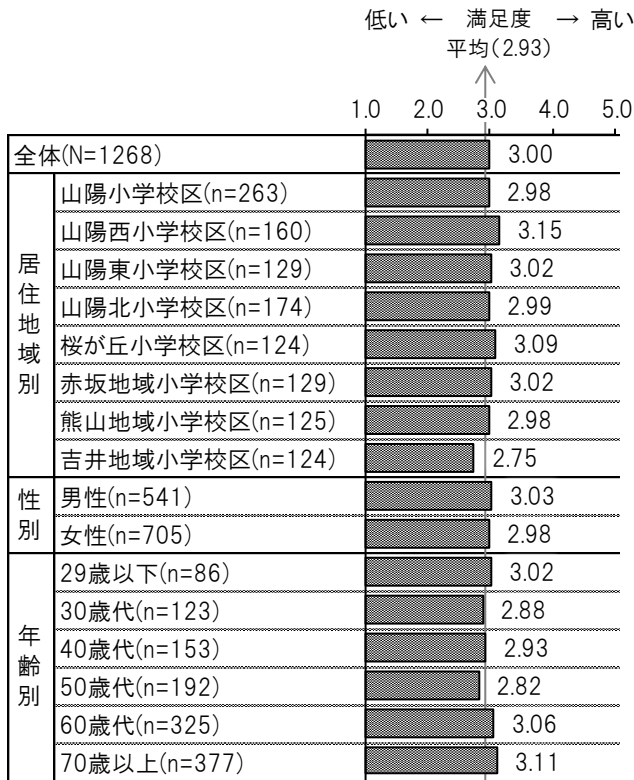
低い ← 満足度 → 高い
平均(2.93)



16. 消防・防災の充実

17. 情報ネットワーク
の整備

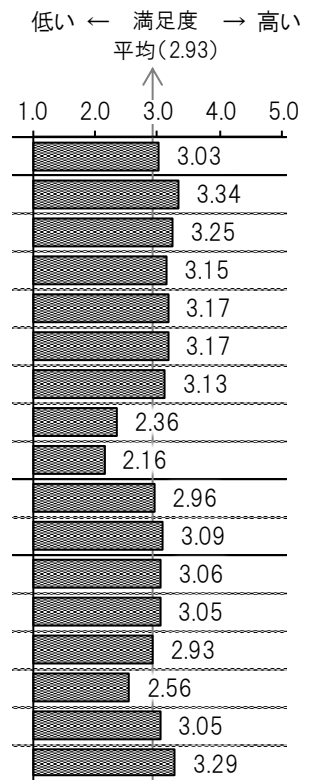
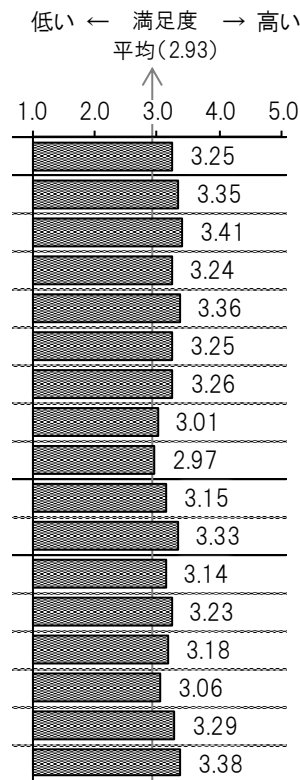
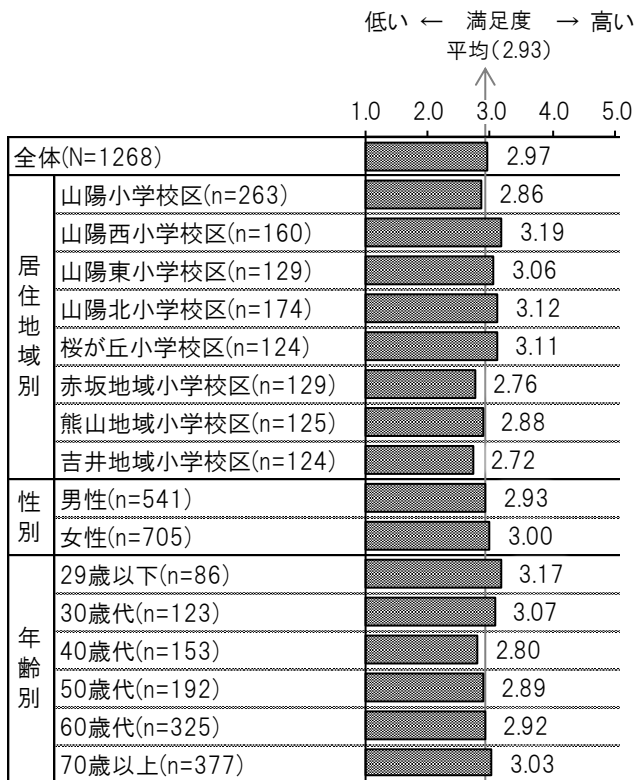
18. 公園・緑地・水辺
の整備



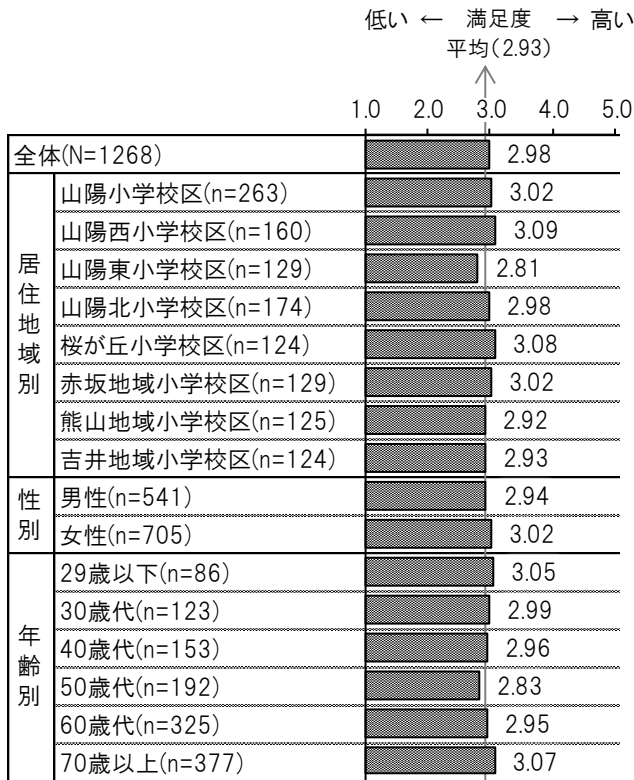
19. 景観の保全・整備

20. 保健・医療の充実
(健康づくりの取り組み)

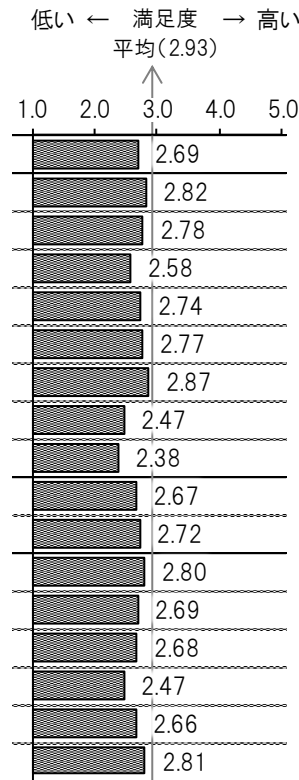
21. 保健・医療の充実
(医療体制の充実)



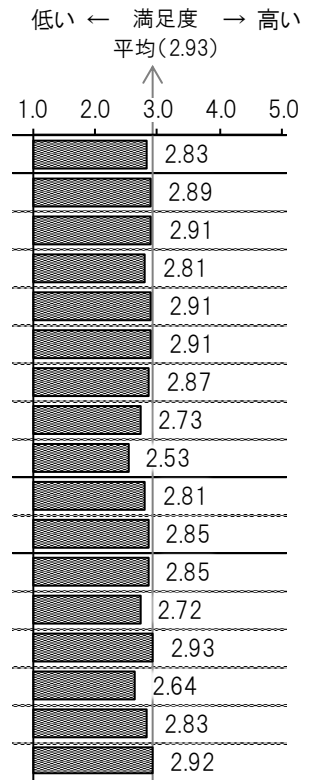
22. 地域福祉の充実



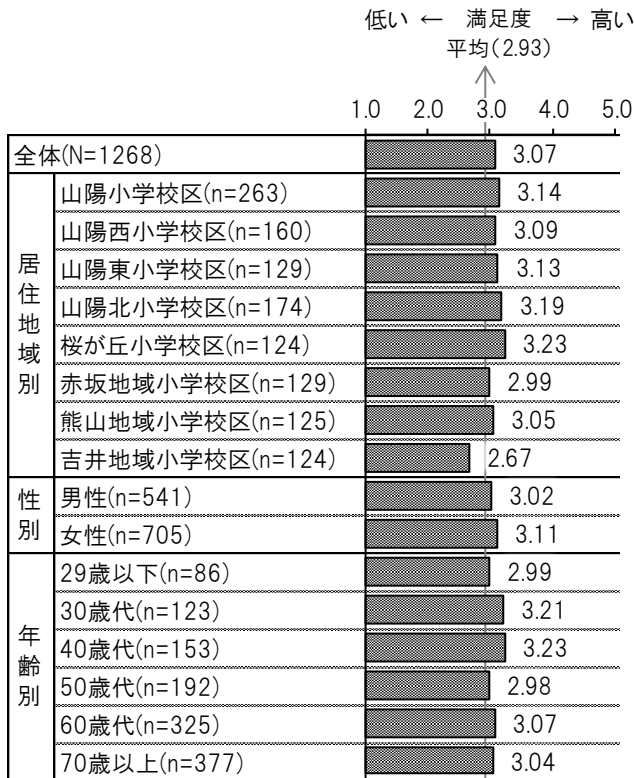
23. 高齢者福祉の充実



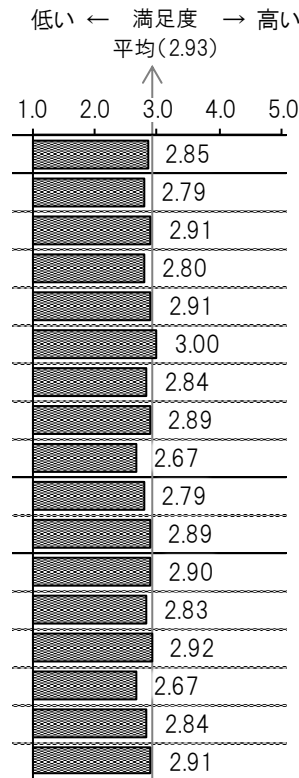
24. 障がい者福祉の充実



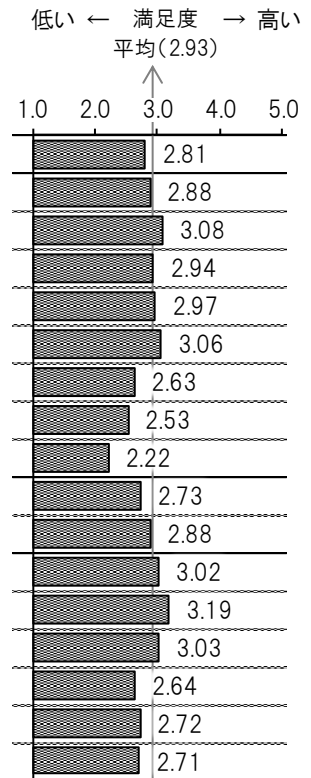
25. 子育て支援の充実



26. 社会保障の充実



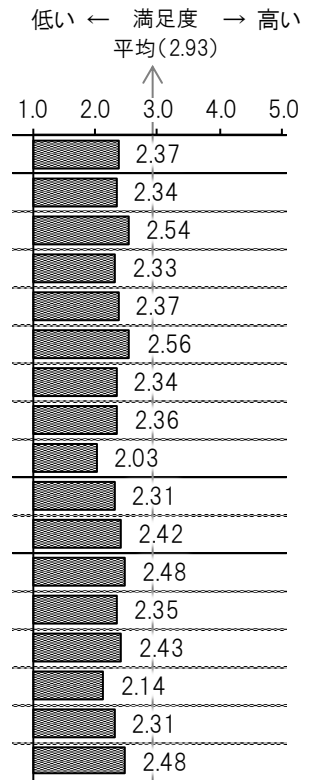
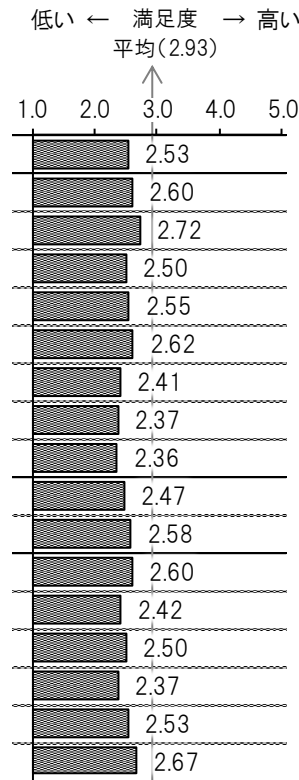
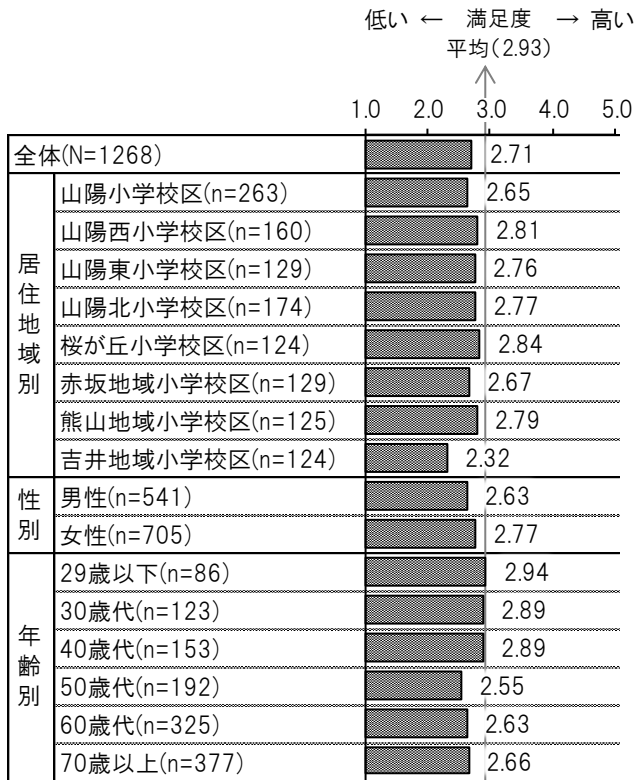
27. 産業振興
(農林業の活気)



28. 産業振興
(工業の活気)

29. 産業振興
(商業・観光業の活気)

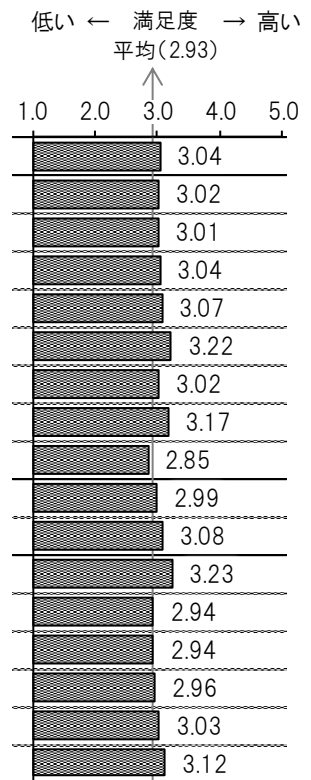
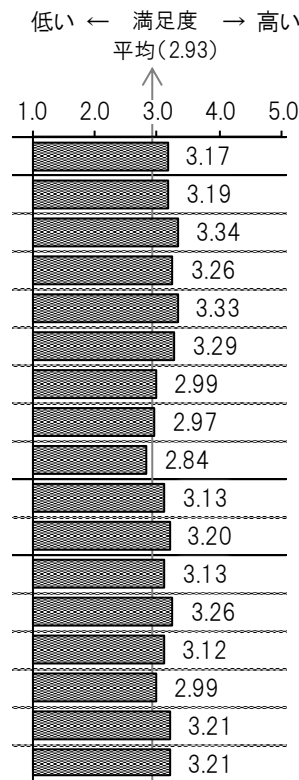
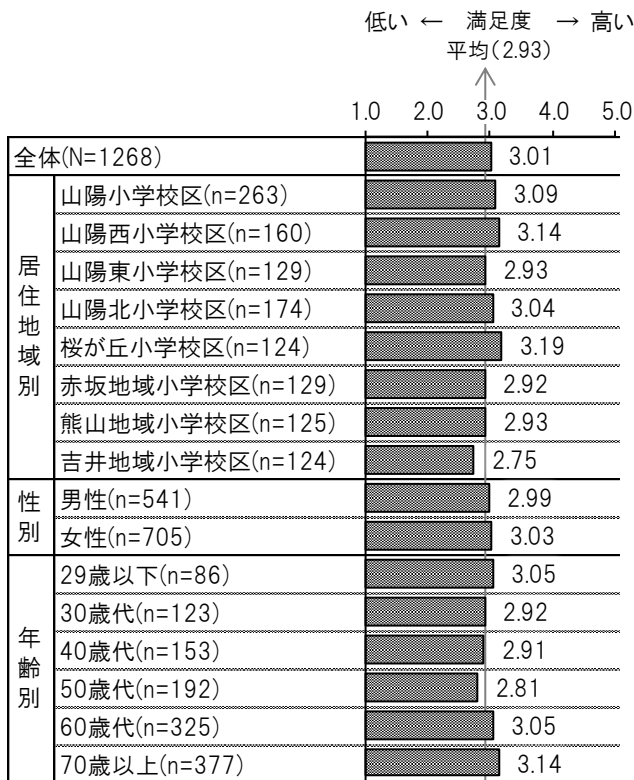
30. 雇用・勤労者対策
の充実



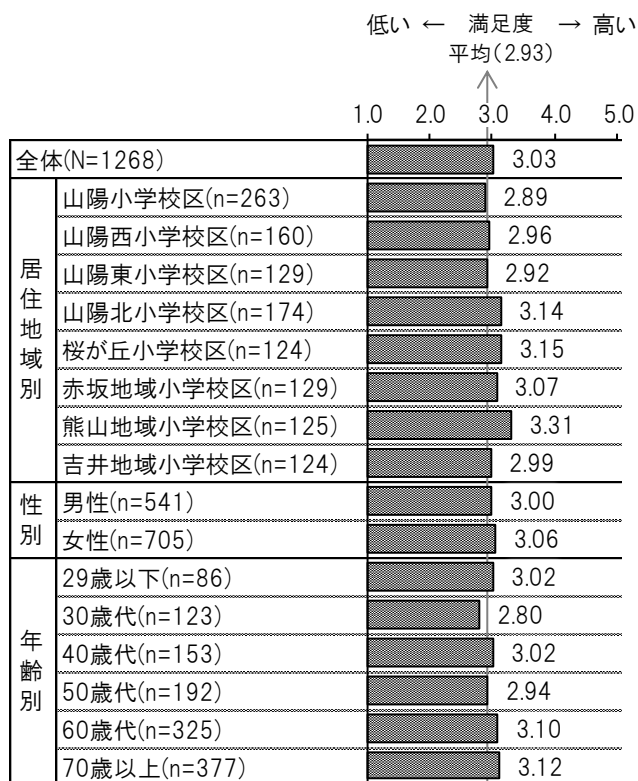
31. 生涯学習社会
の確立

32. 生涯スポーツ
の振興

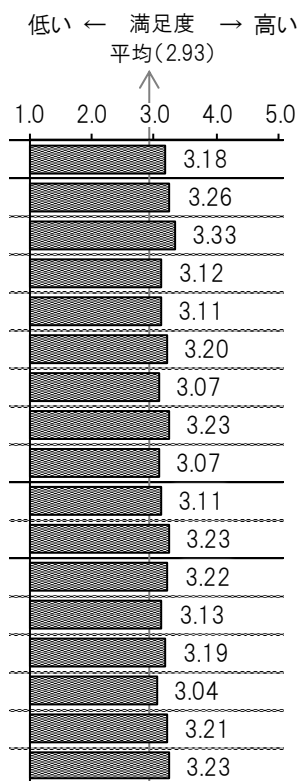
33. 学校教育の充実



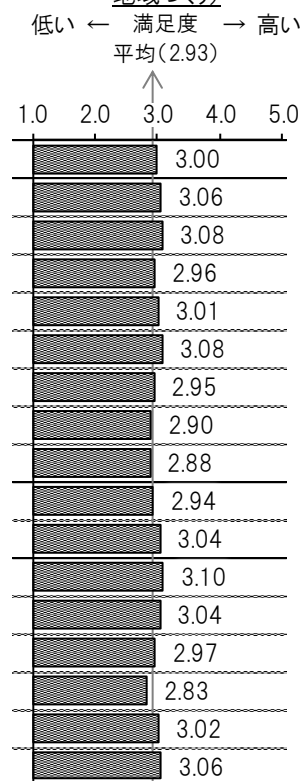
34. 青少年の健全育成



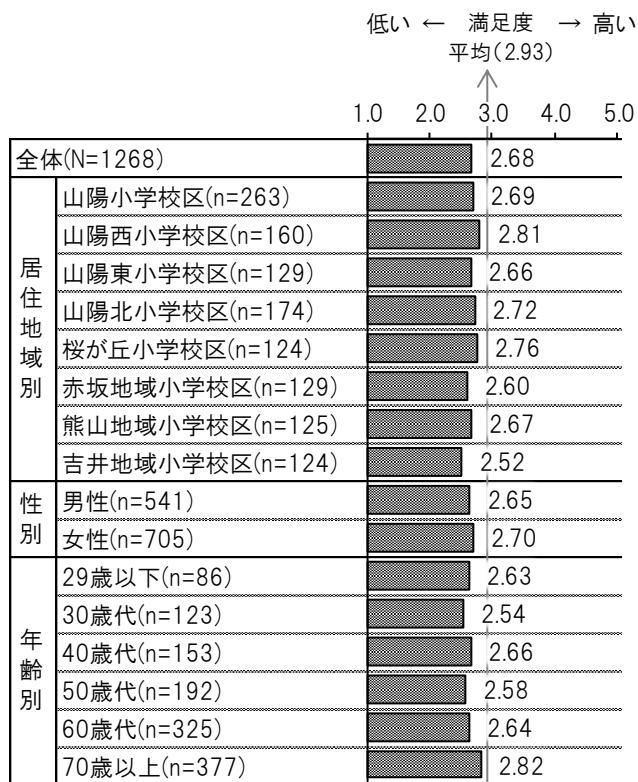
35. 歴史・文化の保存と活用(保存・継承)



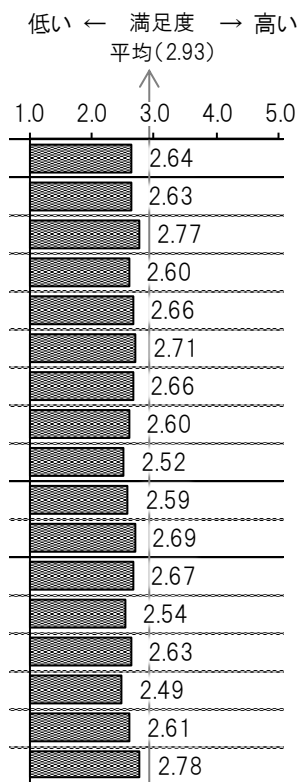
36. 歴史・文化の保存と活用(市民活動や地域づくり)



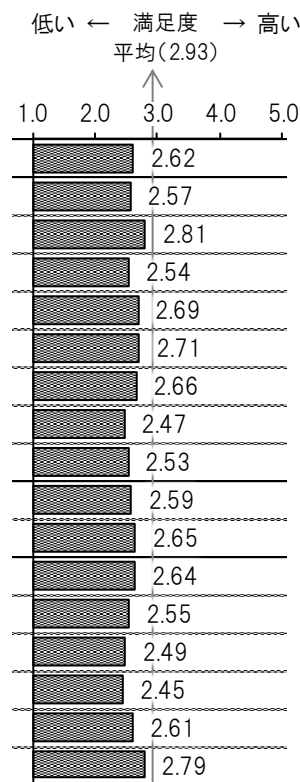
37. 健全財政の推進(健全な財政運営)



38. 健全財政の推進(行財政改革)



39. 地域経営の推進

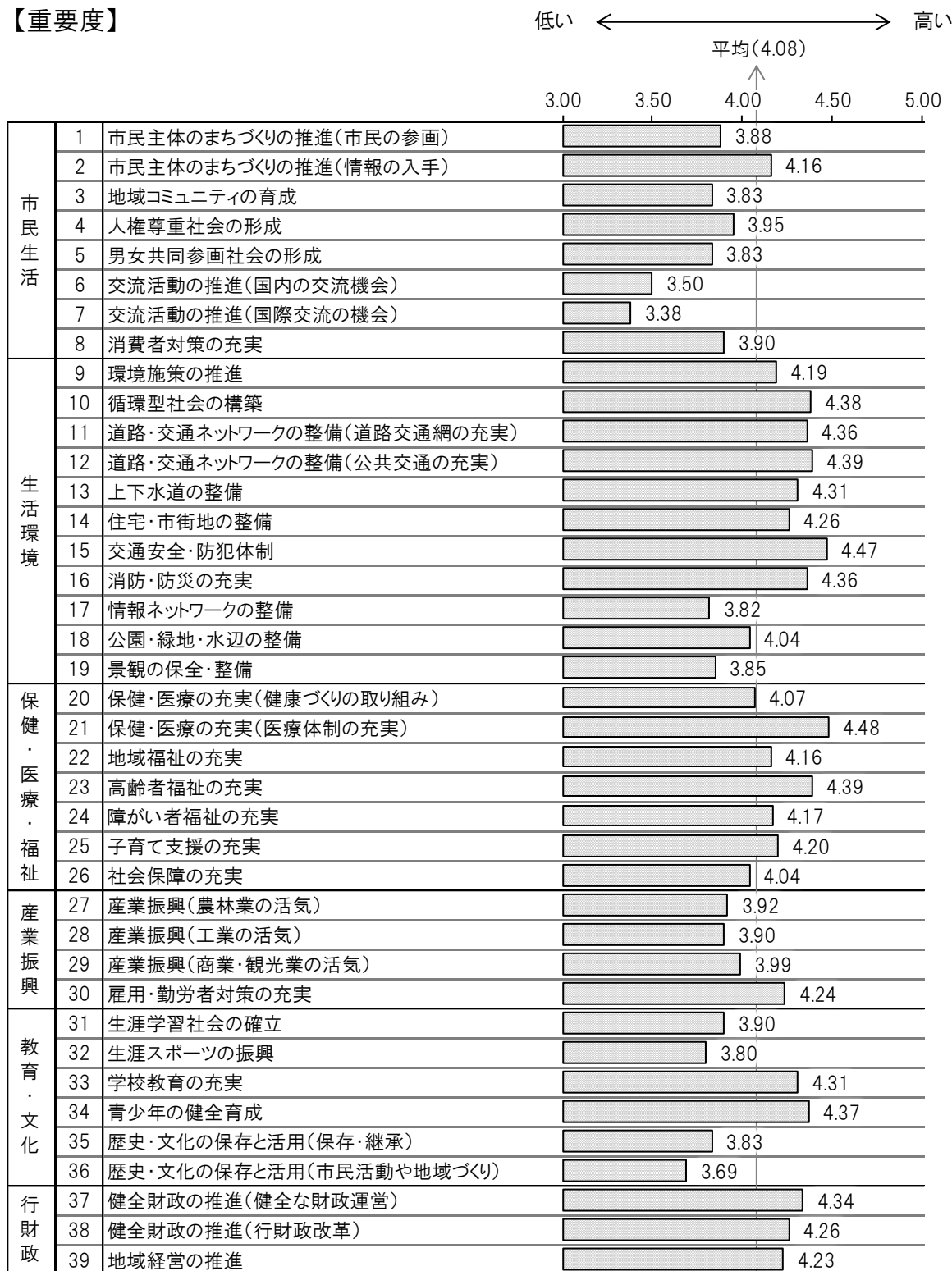


(2) 重要度

重要度の高い項目は、「21. 保健・医療の充実（医療体制の充実）」「15. 交通安全・防犯体制」「12. 道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）」「23. 高齢者福祉の充実」「10. 循環型社会の構築」などの順となっています。

一方、重要度の低い項目は、「7. 交流活動の推進（国際交流の機会）」「6. 交流活動の推進（国内での交流機会）」「36. 歴史・文化の保存と活用（市民活動や地域づくり）」「32. 生涯スポーツの振興」「17. 情報ネットワークの整備」などです。

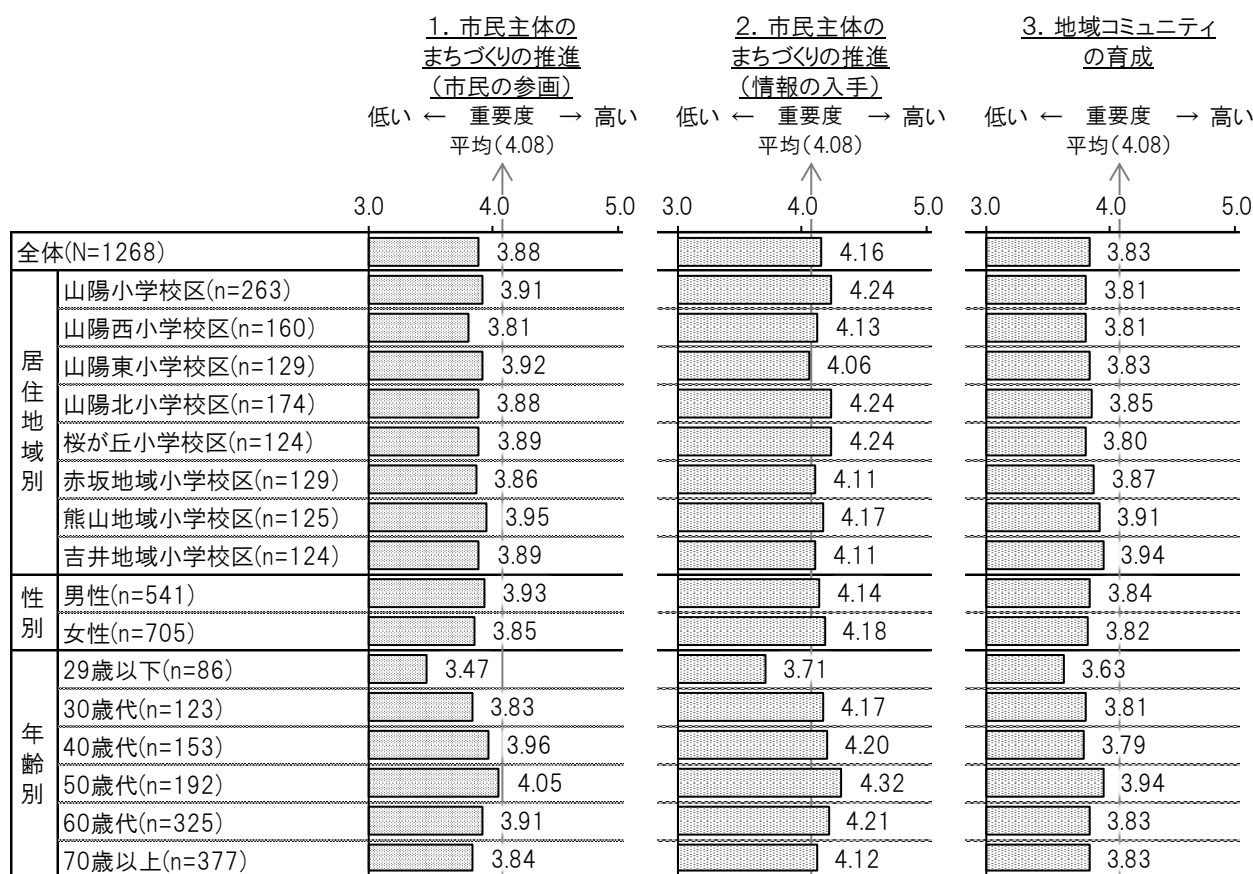
【重要度】



居住地域別でみると、山陽北小学校区で「18. 公園・緑地・水辺の整備」などの重要度がやや高くなっています。一方、桜が丘小学校区で「35. 歴史・文化の保存と活用（保存・継承）」「36. 歴史・文化の保存と活用（市民活動や地域づくり）」などの重要度がやや低くなっています。

性別でみると、女性は男性よりも「12. 道路・交通ネットワークの整備（公共交通の充実）」「19. 景観の保全・整備」「22. 地域福祉の充実」「23. 高齢者福祉の充実」「24. 障がい者福祉の充実」「25. 子育て支援の充実」などの重要度がやや高くなっています。

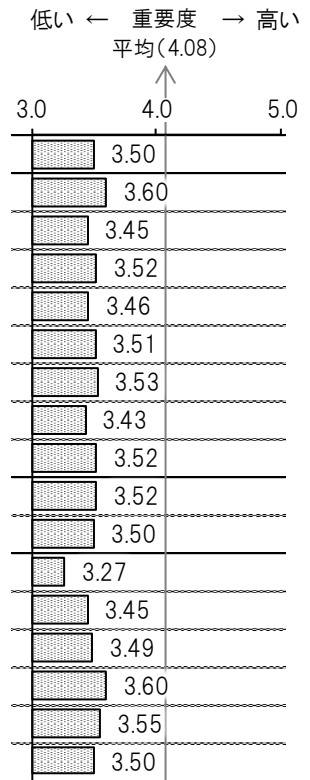
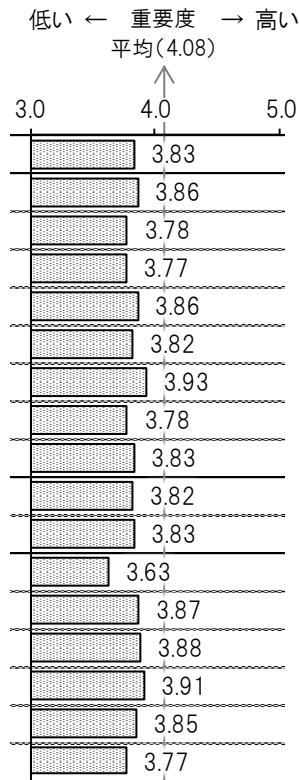
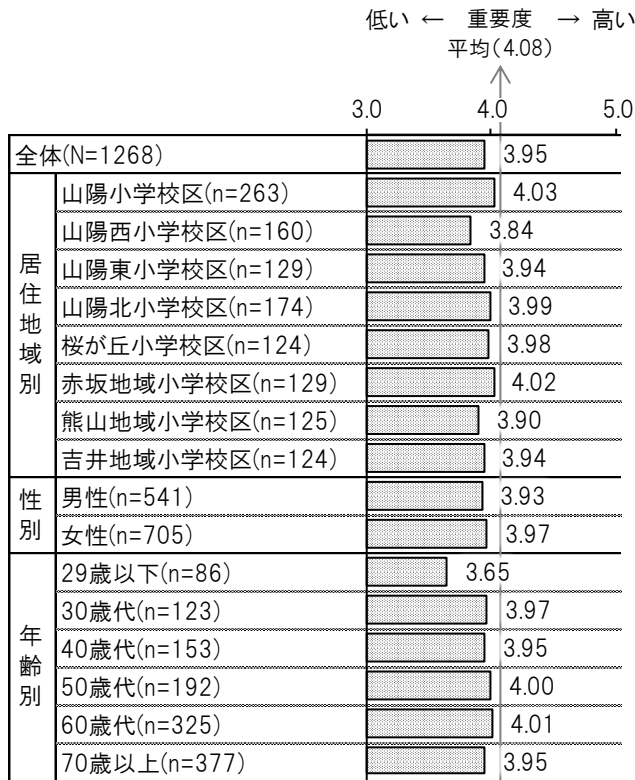
年齢別でみると、29歳以下で他の年齢層に比べて重要度が低い項目が多くなっています。また、30歳代で「18. 公園・緑地・水辺の整備」「25. 子育て支援の充実」「34. 青少年の健全育成」、50歳代で「2. 市民主体のまちづくりの推進（情報の入手）」「3. 地域コミュニティの育成」「16. 消防・防災の充実」「24. 障がい者福祉の充実」「28. 産業振興（工業の活気）」「29. 産業振興（商業・観光業の活気）」「37. 健全財政の推進（健全な財政運営）」などの重要度がそれぞれ高くなっています。



4. 人権尊重社会の形成

5. 男女共同参画社会の形成

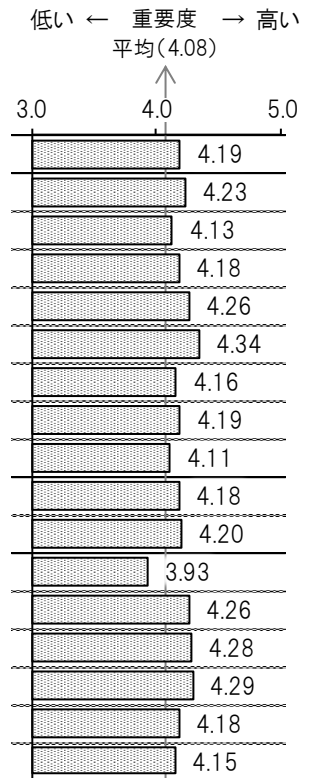
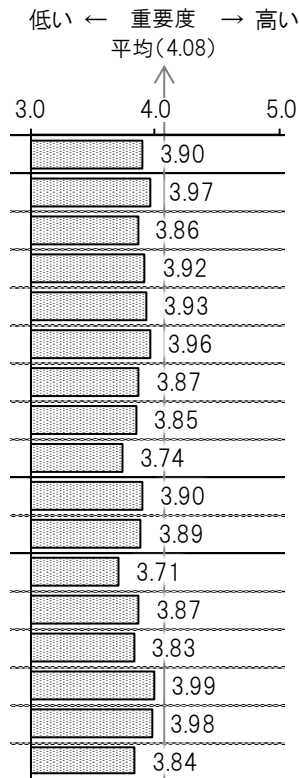
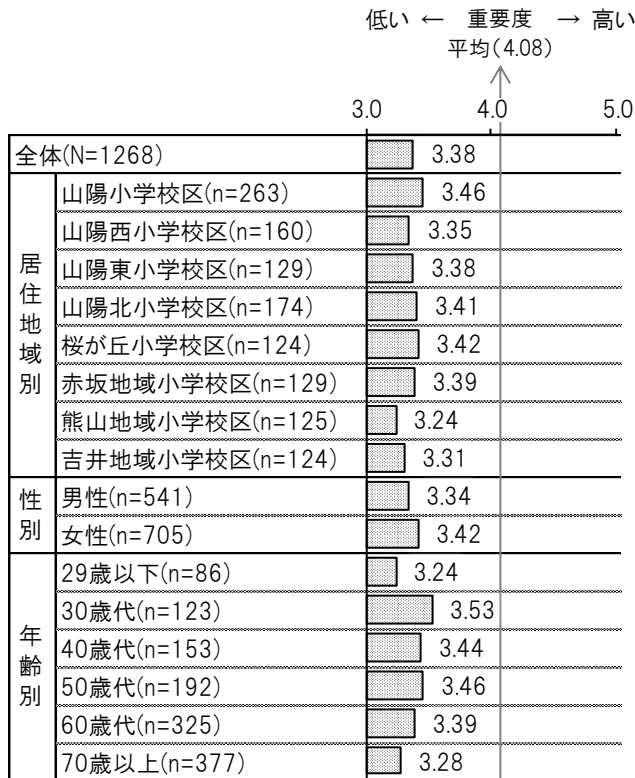
6. 交流活動の推進
(国内の交流機会)



7. 交流活動の推進
(国際交流の機会)

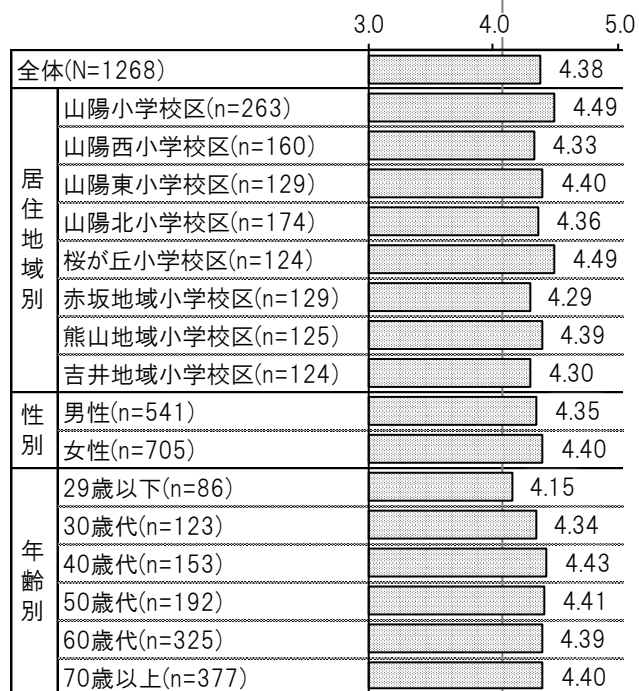
8. 消費者対策の充実

9. 環境施策の推進



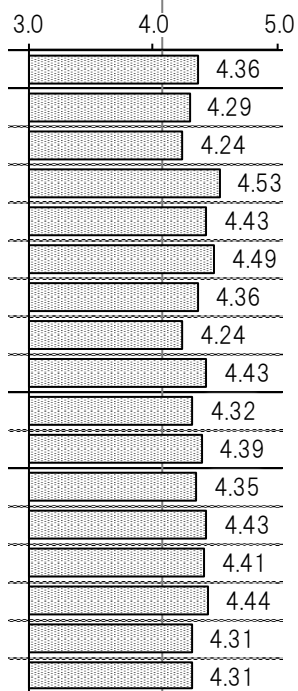
10. 循環型社会の構築

低い ← 重要度 → 高い
平均(4.08)



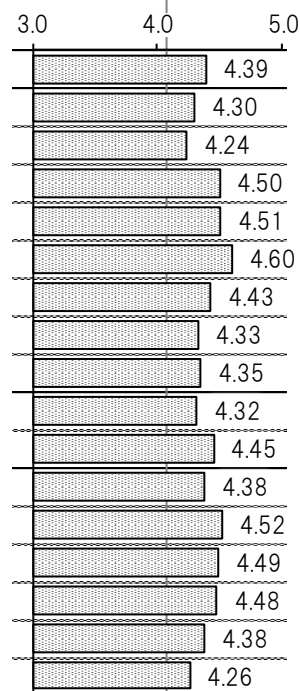
11. 道路・交通ネットワークの整備
(道路交通網の充実)

低い ← 重要度 → 高い
平均(4.08)



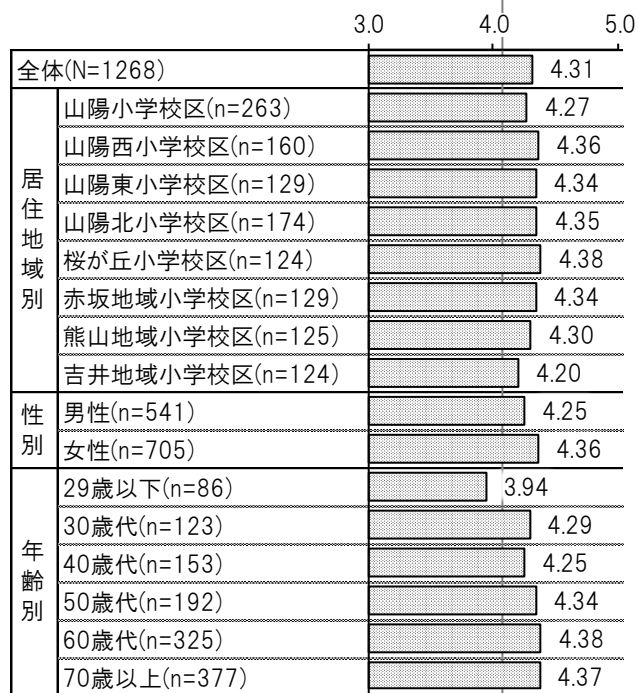
12. 道路・交通ネットワークの整備
(公共交通の充実)

低い ← 重要度 → 高い
平均(4.08)



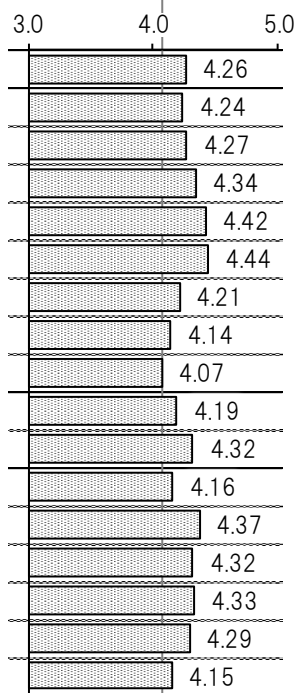
13. 上下水道の整備

低い ← 重要度 → 高い
平均(4.08)



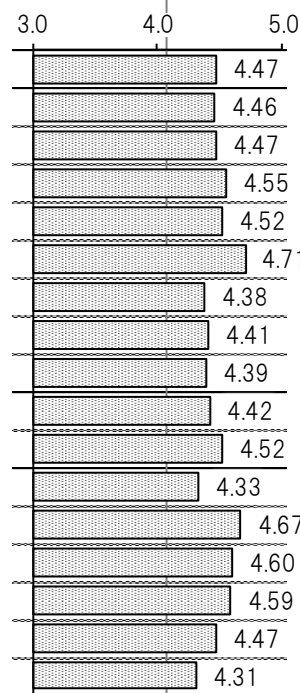
14. 住宅・市街地の整備

低い ← 重要度 → 高い
平均(4.08)



15. 交通安全・防犯体制

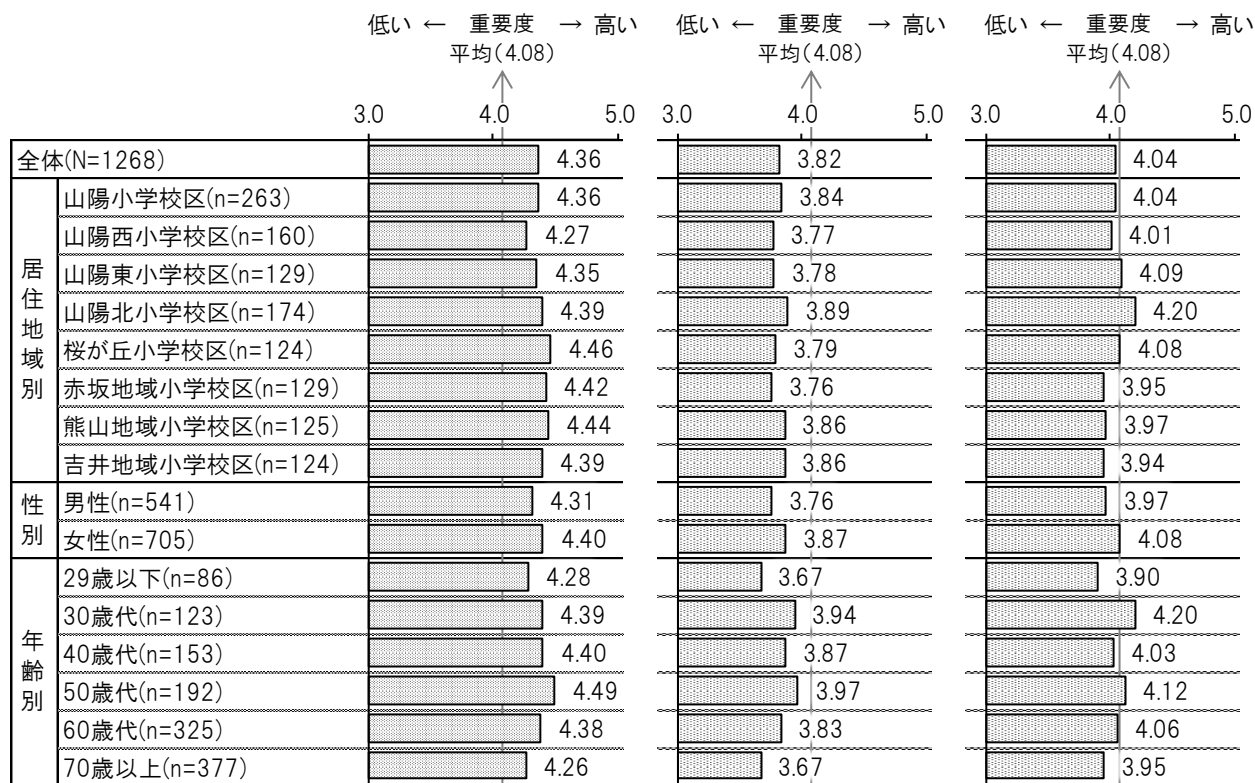
低い ← 重要度 → 高い
平均(4.08)



16. 消防・防災の充実

17. 情報ネットワーク
の整備

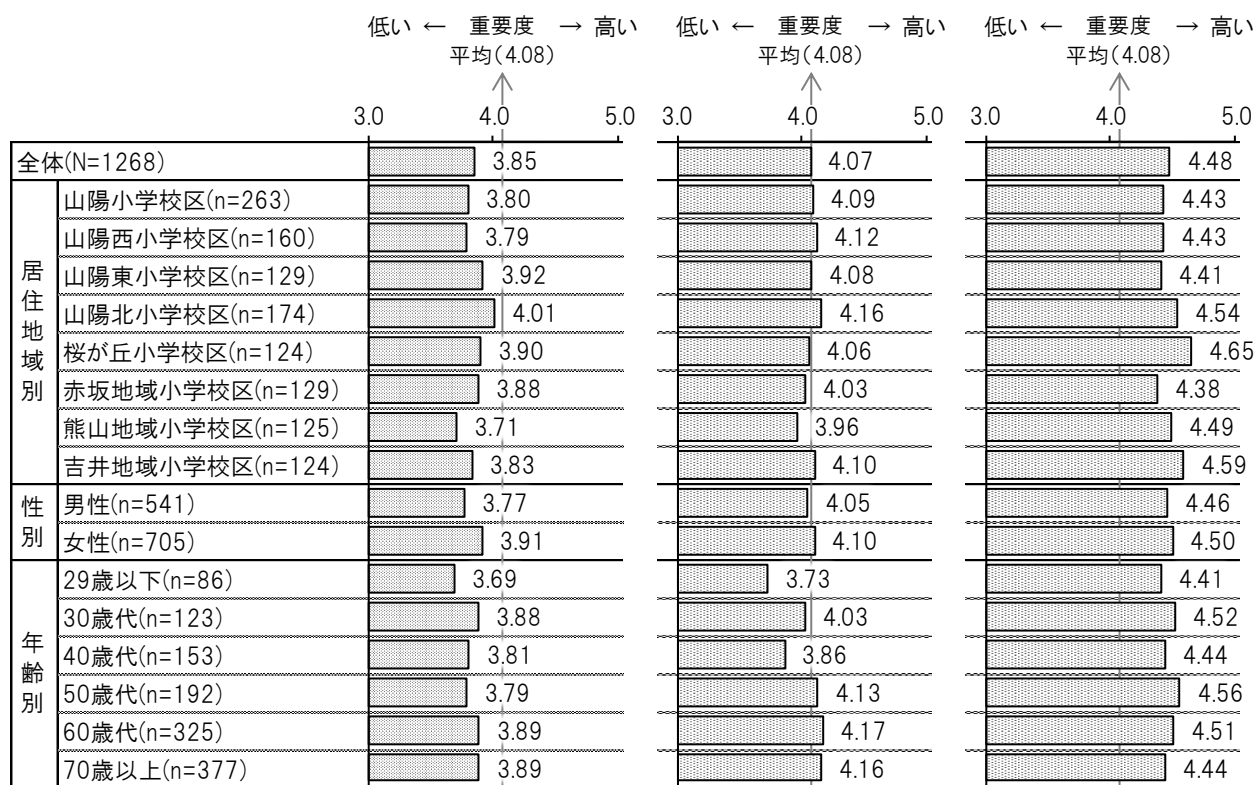
18. 公園・緑地・水辺
の整備



19. 景観の保全・整備

20. 保健・医療の充実
(健康づくりの取り組み)

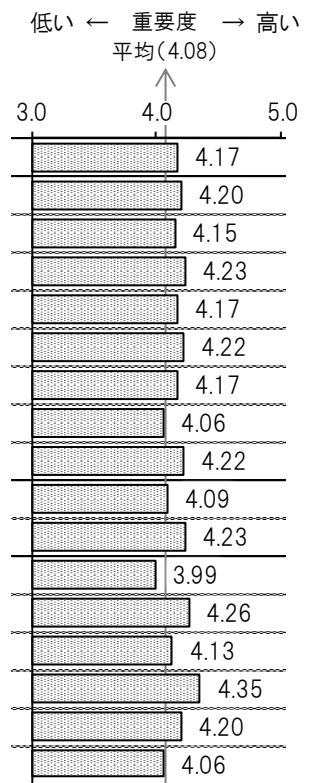
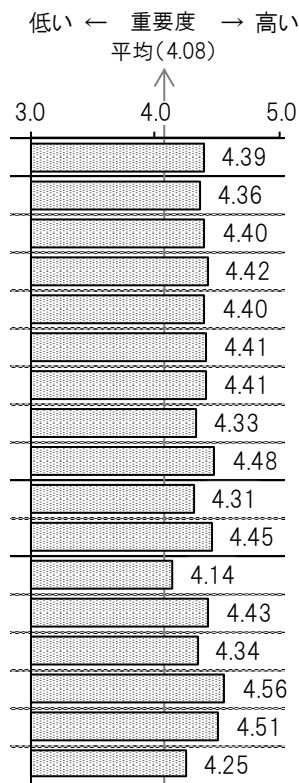
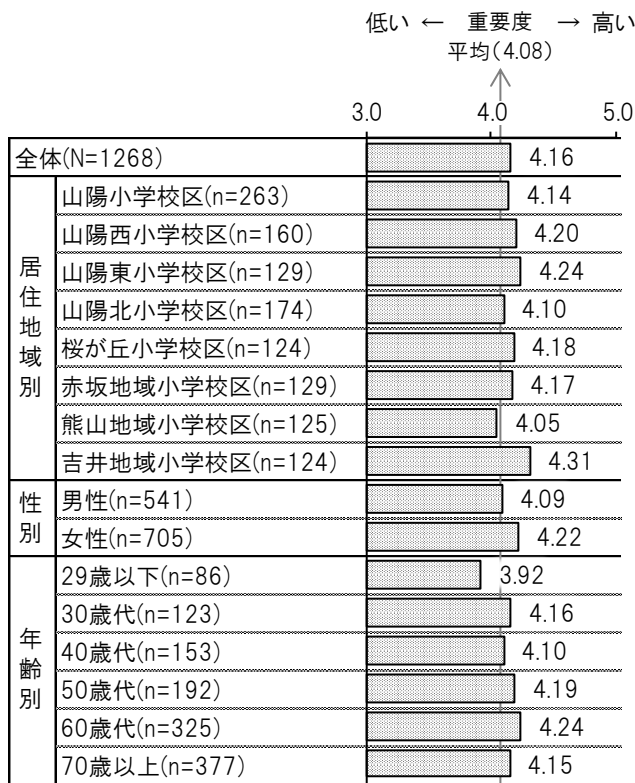
21. 保健・医療の充実
(医療体制の充実)



22. 地域福祉の充実

23. 高齢者福祉の充実

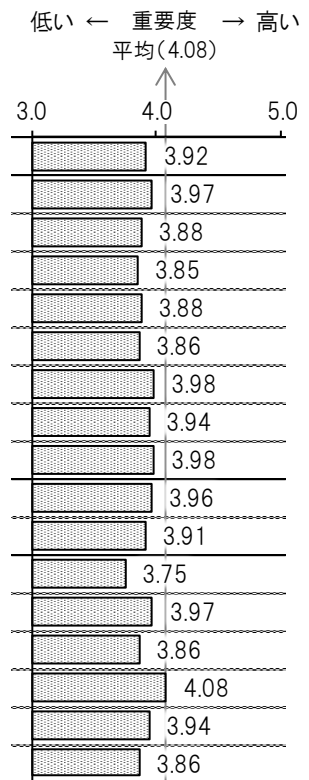
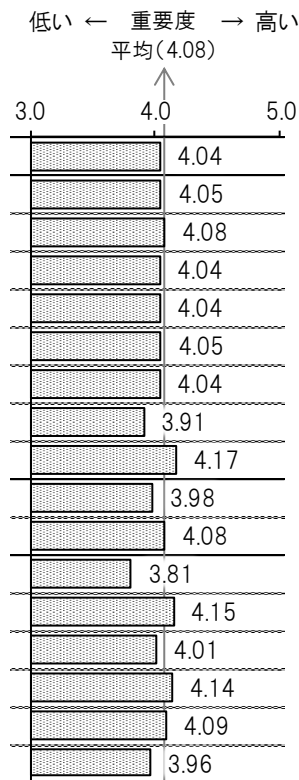
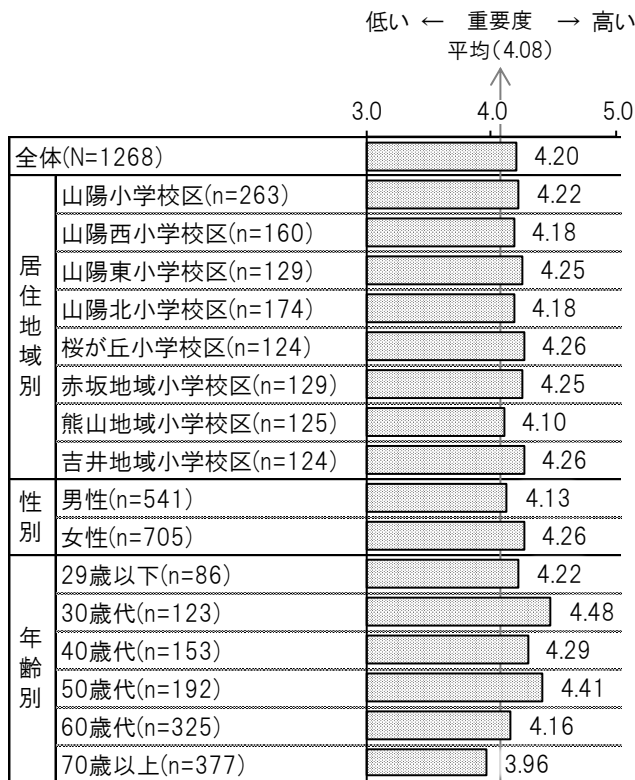
24. 障がい者福祉の充実



25. 子育て支援の充実

26. 社会保障の充実

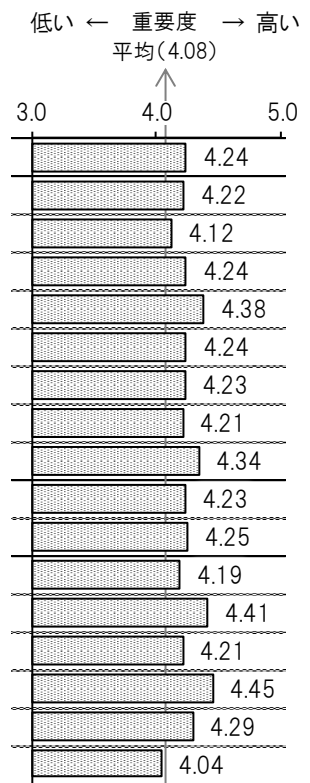
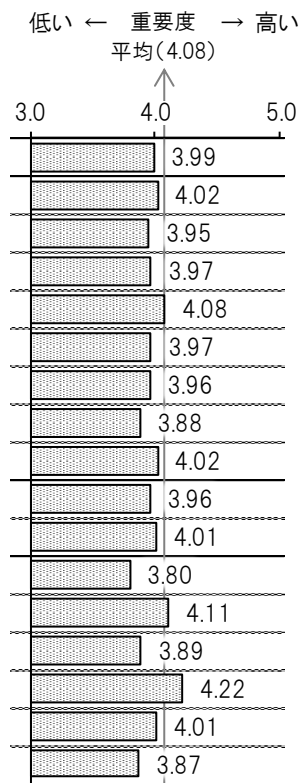
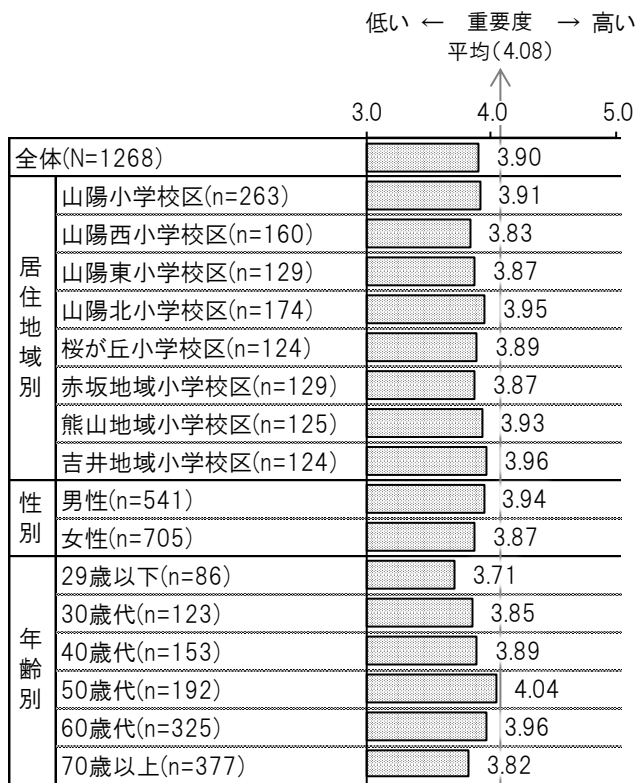
27. 産業振興
(農林業の活気)



28. 産業振興
(工業の活気)

29. 産業振興
(商業・観光業の活気)

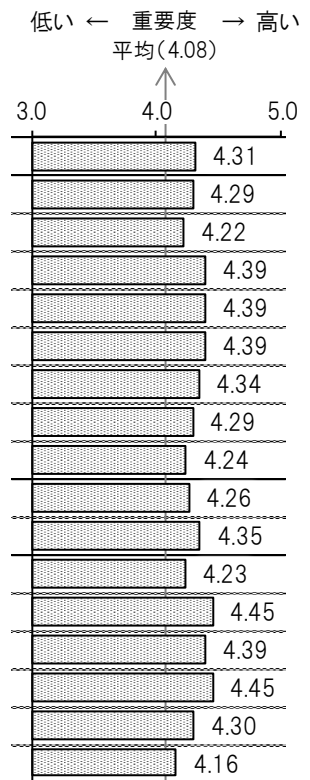
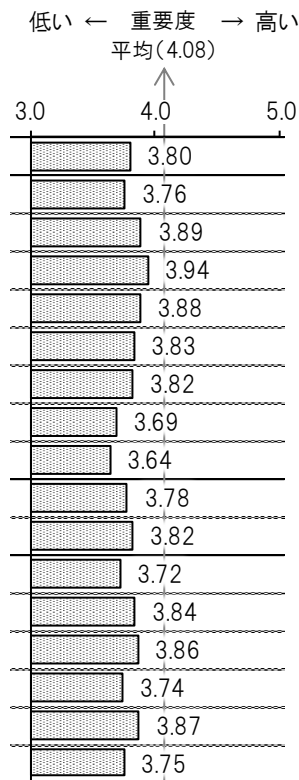
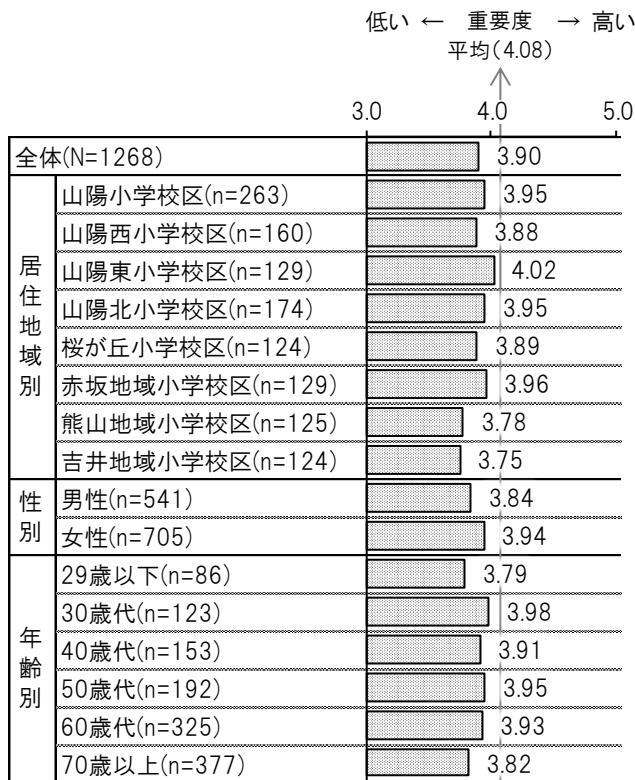
30. 雇用・勤労者対策
の充実



31. 生涯学習社会
の確立

32. 生涯スポーツ
の振興

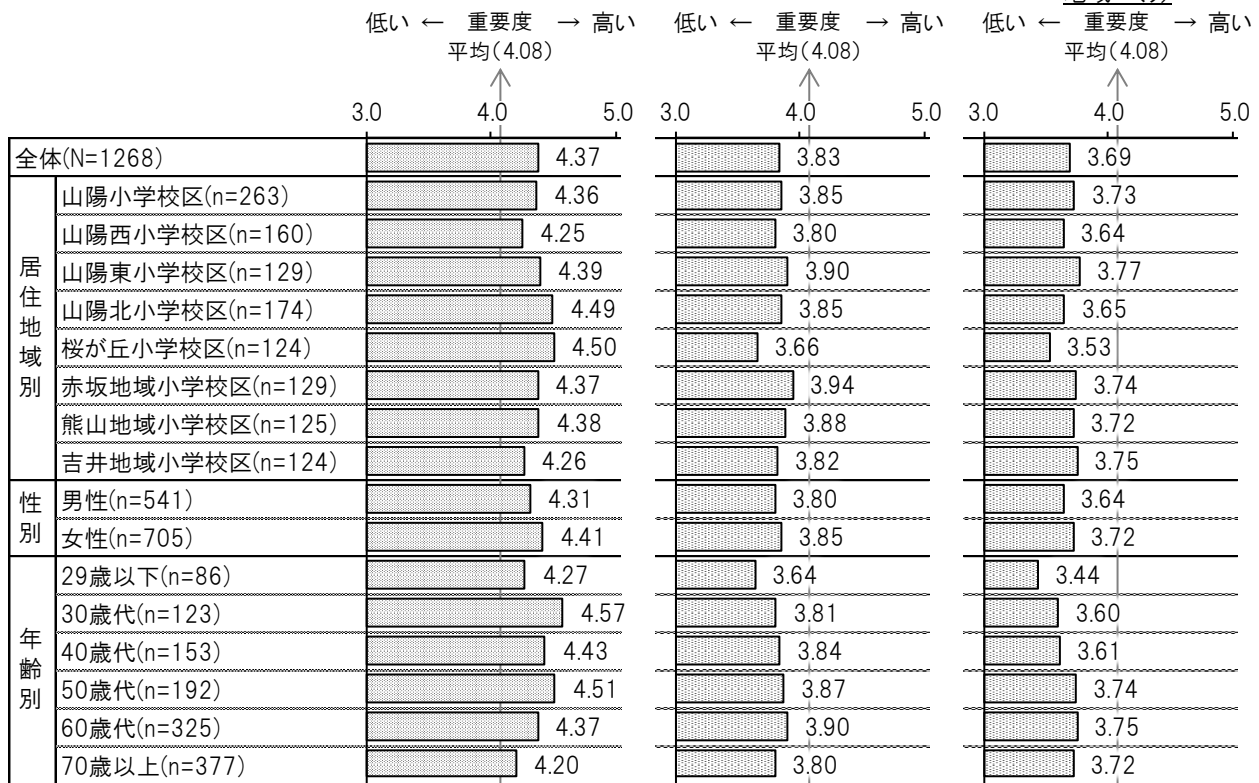
33. 学校教育の充実



34. 青少年の健全育成

35. 歴史・文化の保存
と活用(保存・継承)

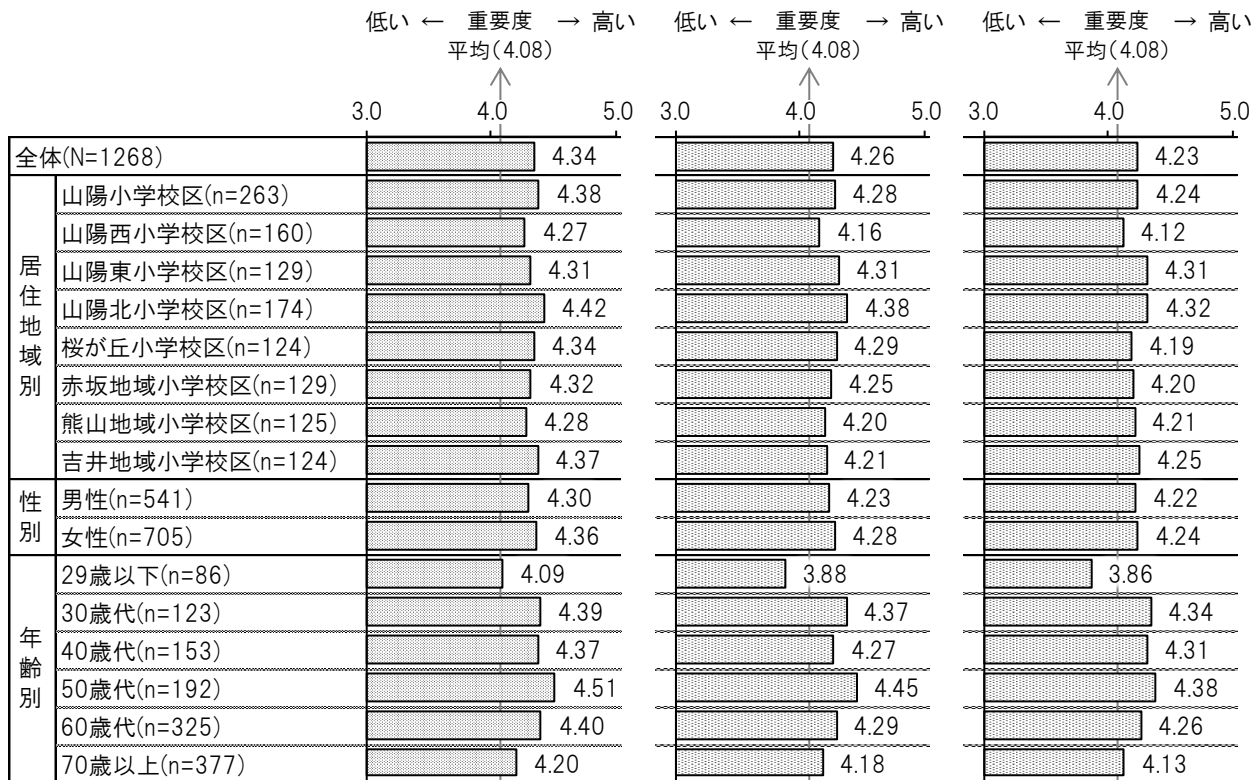
36. 歴史・文化の保存
と活用(市民活動や
地域づくり)



37. 健全財政の推進
(健全な財政運営)

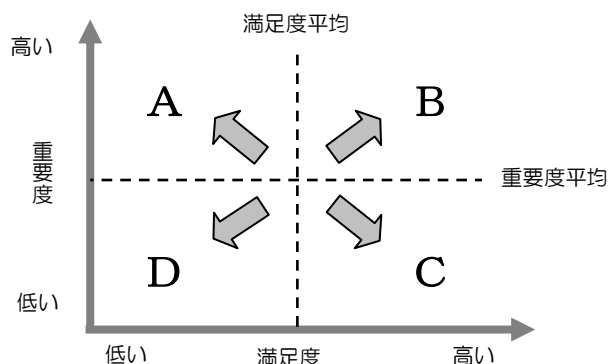
38. 健全財政の推進
(行財政改革)

39. 地域経営の推進



(3) 満足度と重要度の相関図による分析

満足度と重要度それぞれの加重平均値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、39の取り組みを散布図上に示したものが相関図です。



縦軸に重要度、横軸に満足度をとった相関図では、満足度と重要度をマトリクス上に示すことで、各取り組みの位置付けを整理します。満足度と重要度の各々の平均を示す点から左上(A)、右上(B)、右下(C)、左下(D)の4方向に進むにしたいが、以下のような傾向を示しています。

A. 重要度が高く、満足度が低い(重点化・見直し領域)

「9. 環境施策の推進」「11. 道路・交通ネットワークの整備(道路交通網の充実)」「12. 道路・交通ネットワークの整備(公共交通の充実)」「15. 交通安全・防犯体制」「23. 高齢者福祉の充実」「24. 障がい者福祉の充実」「30. 雇用・勤労者対策の充実」「37. 健全財政の推進(健全な財政運営)」「38. 健全財政の推進(行財政改革)」「39. 地域経営の推進」が該当します。

B. 重要度、満足度ともに高い(現状維持領域)

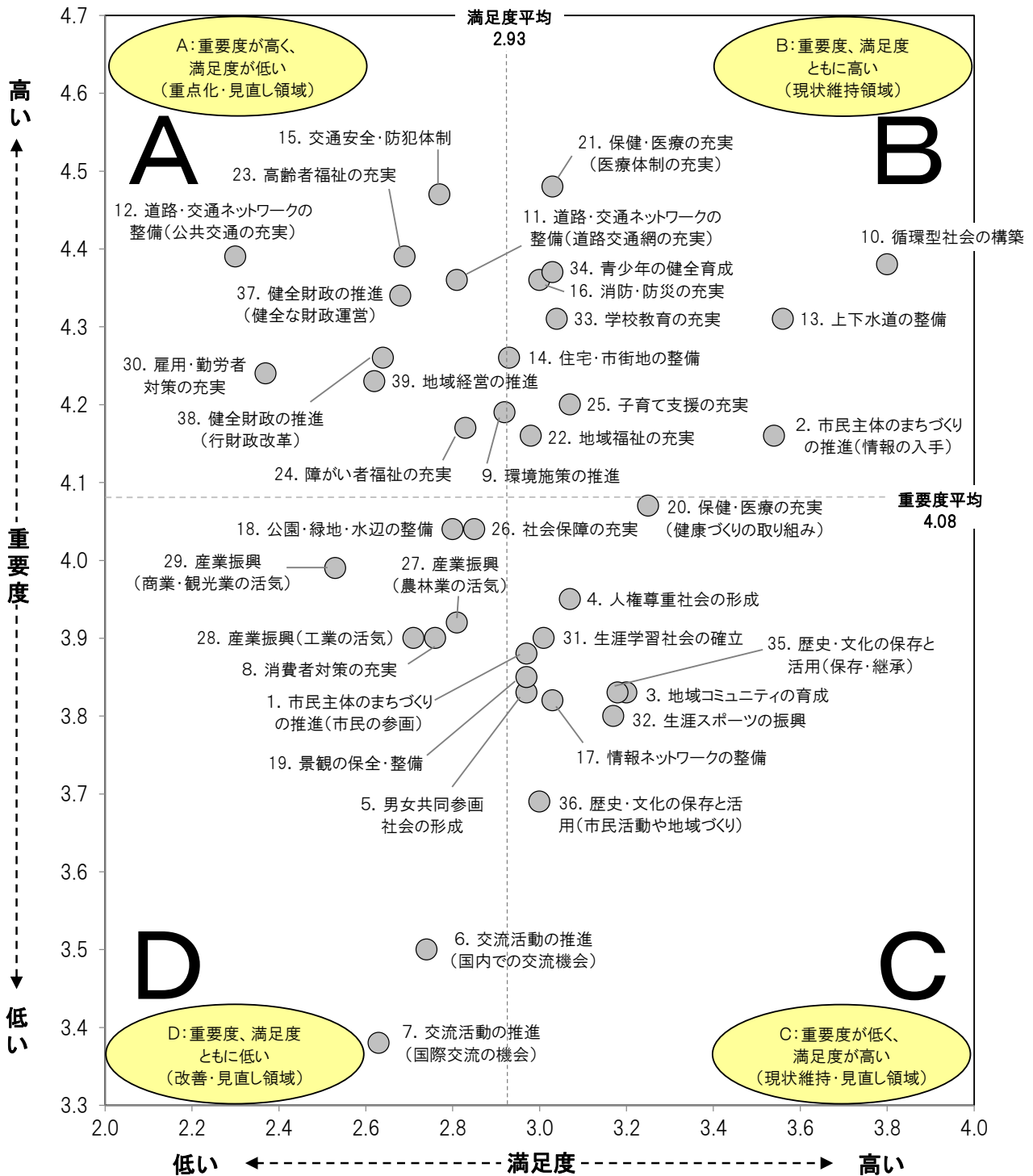
「2. 市民主体のまちづくりの推進(情報の入手)」「10. 循環型社会の構築」「13. 上下水道の整備」「14. 住宅・市街地の整備」「16. 消防・防災の充実」「21. 保健・医療の充実(医療体制の充実)」「22. 地域福祉の充実」「25. 子育て支援の充実」「33. 学校教育の充実」「34. 青少年の健全育成」が該当します。

C. 重要度が低く、満足度が高い(現状維持・見直し領域)

「1. 市民主体のまちづくりの推進(市民の参画)」「3. 地域コミュニティの育成」「4. 人権尊重社会の形成」「5. 男女共同参画社会の形成」「17. 情報ネットワークの整備」「19. 景観の保全・整備」「20. 保健・医療の充実(健康づくりの取り組み)」「31. 生涯学習社会の確立」「32. 生涯スポーツの振興」「35. 歴史・文化の保存と活用(保存・継承)」「36. 歴史・文化の保存と活用(市民活動や地域づくり)」が該当します。

D. 重要度、満足度ともに低い（改善・見直し領域）

「6. 交流活動の推進（国内での交流機会）」「7. 交流活動の推進（国際交流の機会）」
 「8. 消費者対策の充実」「18. 公園・緑地・水辺の整備」「26. 社会保障の充実」「27. 産業振興（農林業の活気）」
 「28. 産業振興（工業の活気）」「29. 産業振興（商業・観光業の活気）」が該当します。



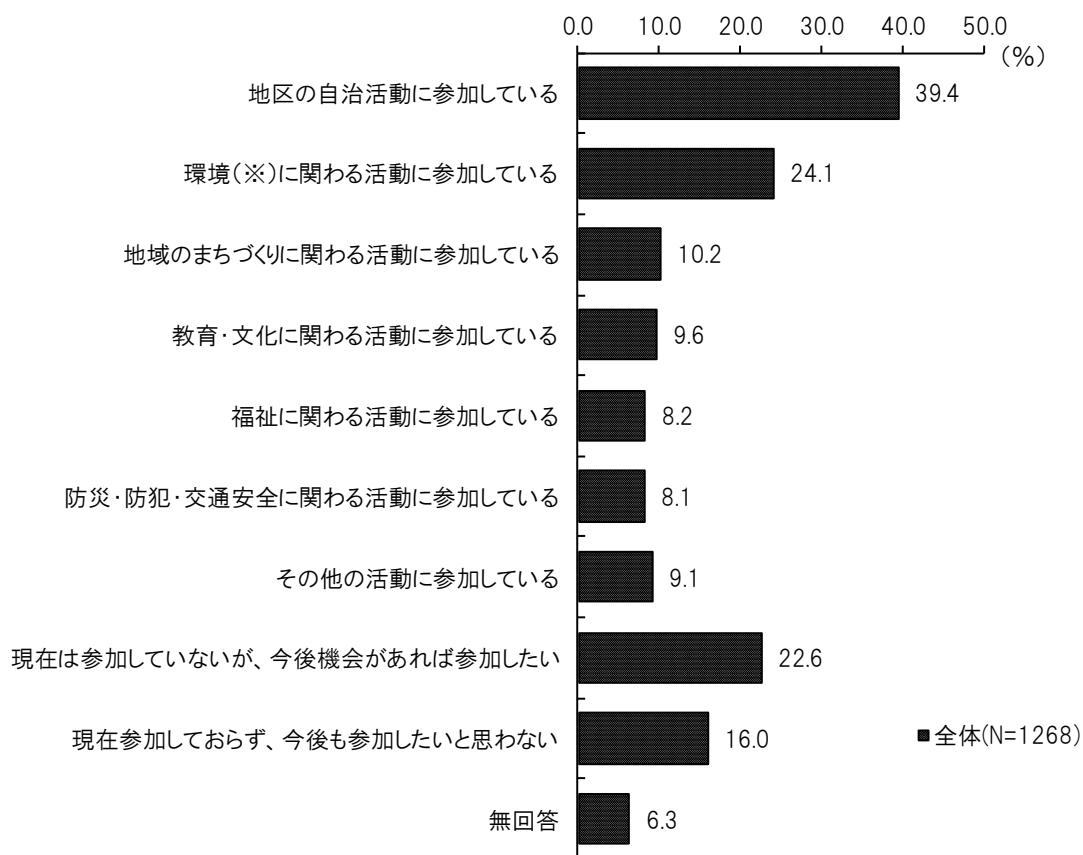
【3】赤磐市の今後のまちづくりについて

1. 市民主体の活動への参加状況と参加意向

問 18 あなたは、市民主体の活動に参加していますか。あてはまるものすべてを選んでください。

市民主体の活動への参加状況については、「地区の自治活動に参加している」が 39.4%と最も高く、次いで「環境（自然保全・ごみ対策など）に関わる活動に参加している」（24.1%）、「地域のまちづくりに関わる活動に参加している」（10.2%）の順となっています。

また参加意向については、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が 22.6%を占める一方で、「現在参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が 16.0%となっています。



※ 自然保全・ごみ対策など

居住地域別でみると、桜が丘小学校区で「地区の自治活動に参加している」、吉井地域小学校区で「地域のまちづくりに関わる活動に参加している」の割合が他の地域に比べて高くなっています。

性別でみると、男性で「地区の自治活動に参加している」の割合が女性に比べて高くなっています。

年齢別でみると、29歳以下で「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」「現在参加しておらず、今後も参加したいと思わない」、40歳代で「教育・文化に関わる活動に参加している」、50歳代で「地区の自治活動に参加している」、60歳代で「環境（自然保全・ごみ対策など）に関わる活動に参加している」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっています。

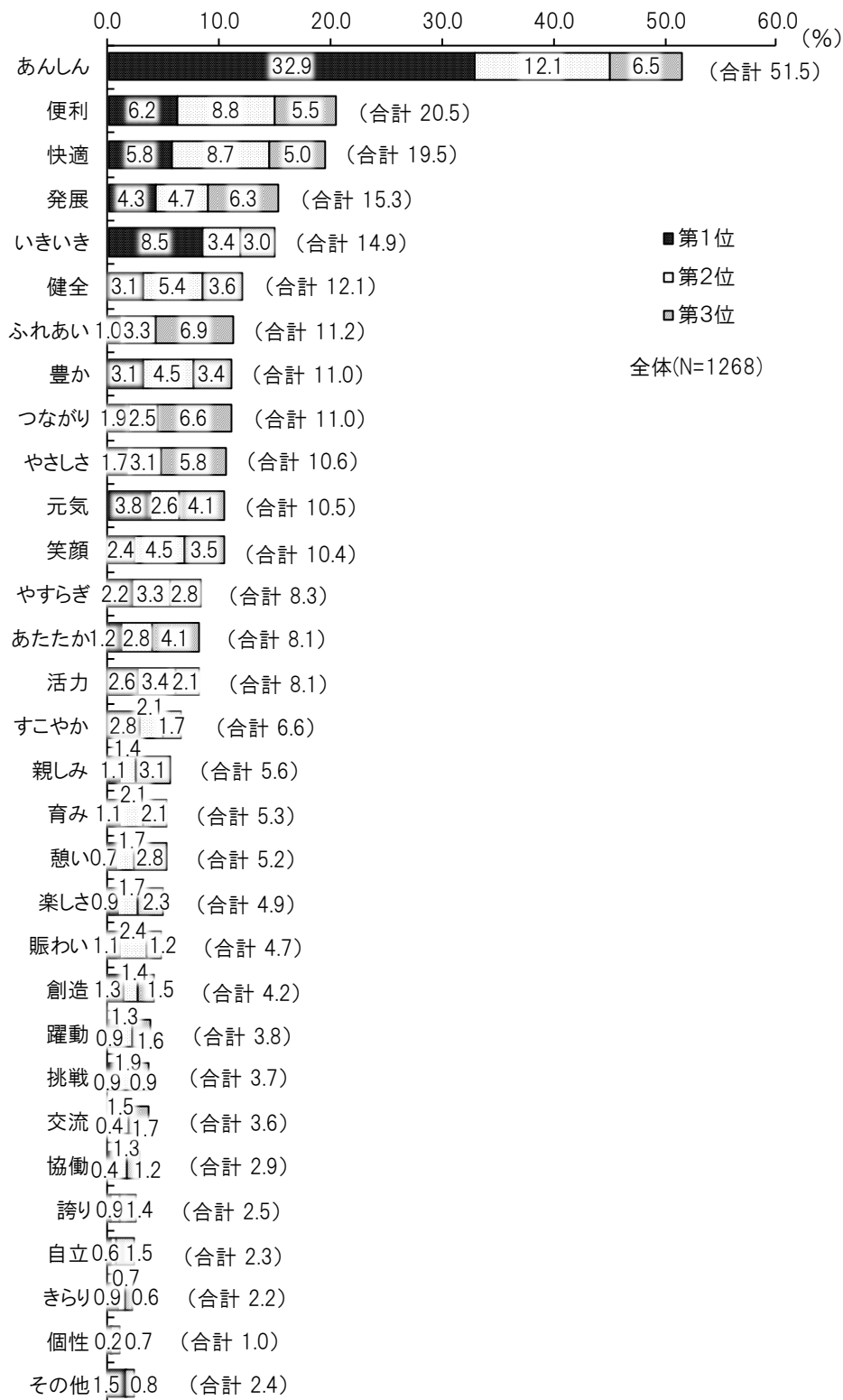
単位(%)		し地区 の自 治活 動に 参加 する	動対環 策境 に参 加し て自 然保 全を 含む	るわ地 域の 活 動に 参加 する	動教 育に 参加 する	加福 し社 会に 関 わる 活 動に 参 加 する	てに防 災に 関 わる 防 犯活 動に 参 加 する	てそ の他 の活 動に 参 加 する	参 加し たい 機会 があ らな い	わ今 後参 加し てお らず 、
全体(N=1268)		39.4	24.1	10.2	9.6	8.2	8.1	9.1	22.6	16.0
居住地 域別	山陽小学校区(n=263)	39.2	27.0	11.0	9.1	9.5	9.9	8.0	23.2	14.8
	山陽西小学校区(n=160)	36.3	19.4	5.6	13.8	6.3	3.8	10.6	23.8	15.6
	山陽東小学校区(n=129)	34.9	21.7	9.3	11.6	6.2	7.8	10.9	24.8	17.1
	山陽北小学校区(n=174)	35.6	14.9	6.3	8.6	8.0	8.6	7.5	32.2	14.9
	桜が丘小学校区(n=124)	50.8	21.0	7.3	9.7	6.5	4.0	8.1	16.9	20.2
	赤坂地域小学校区(n=129)	35.7	30.2	14.7	8.5	12.4	12.4	11.6	17.8	19.4
	熊山地域小学校区(n=125)	46.4	34.4	9.6	7.2	3.2	8.0	6.4	21.6	12.8
性別	吉井地域小学校区(n=124)	38.7	28.2	21.8	8.1	12.9	8.9	12.9	16.1	15.3
	男性(n=541)	44.2	24.6	10.7	8.7	7.6	10.9	10.5	22.9	16.3
年齢 別	女性(n=705)	35.5	24.0	9.9	10.4	8.5	6.0	7.9	22.7	16.0
	29歳以下(n=86)	14.0	7.0	2.3	4.7	1.2	4.7	2.3	44.2	30.2
	30歳代(n=123)	31.7	13.8	7.3	9.8	4.1	12.2	4.9	27.6	20.3
	40歳代(n=153)	39.9	16.3	7.2	17.0	5.2	10.5	7.2	26.1	13.1
	50歳代(n=192)	50.0	23.4	9.9	6.8	7.8	7.3	9.4	28.1	8.9
	60歳代(n=325)	46.8	32.0	13.5	9.5	9.5	8.0	12.0	20.6	11.1
70歳以上(n=377)	35.5	28.6	11.7	9.3	11.4	7.2	10.3	13.8	20.2	

2. 赤磐市にふさわしいキーワードについて

問 19 今後赤磐市が目指すまちには、どのようなキーワードがふさわしいと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

赤磐市にふさわしいキーワードについては、「あんしん」が 51.5%と最も高く、次いで「便利」(20.5%)、「快適」(19.5%)、「発展」(15.3%)の順となっています。

第1位にあげられているものとしては「あんしん」が 32.9%と最も高くなっています。



※「無回答」(4.7%)は順位がないため、上グラフから除いています。

居住地域別でみると、山陽西小学校区で「便利」、山陽北小学校区で「快適」、熊山地域小学校区で「あんしん」「ふれあい」の割合が他の地域に比べてやや高くなっています。

性別、年齢別では大きな差は目立ちません。

単位(%)		あんしん	便利	快適	発展	いきいき	健全	ふれあい	豊か	つながり	やさしさ	元気	笑顔	やすらぎ	活力	あたたか	すこやか
全体(N=1268)		51.5	20.5	19.5	15.3	14.9	12.1	11.2	11.0	11.0	10.6	10.5	10.4	8.3	8.1	8.1	6.6
地域別	山陽小学校区(n=263)	52.1	16.3	16.3	19.8	14.5	11.7	9.9	14.5	10.6	10.2	12.9	9.4	11.0	8.4	8.4	6.5
	山陽西小学校区(n=160)	55.7	28.2	23.1	8.8	16.2	15.1	10.6	8.7	12.5	9.4	10.7	9.5	5.0	8.8	8.1	6.3
	山陽東小学校区(n=129)	53.5	18.6	21.7	17.9	15.5	14.8	8.6	11.7	14.7	10.2	11.6	6.3	7.8	7.0	7.0	7.8
	山陽北小学校区(n=174)	50.0	23.0	29.3	16.7	16.1	13.2	9.7	14.3	9.1	13.2	5.1	10.3	9.2	6.3	10.2	6.9
	桜が丘小学校区(n=124)	50.8	21.8	20.2	13.7	12.0	16.1	15.3	8.8	8.8	10.5	9.6	8.8	8.8	8.0	8.8	6.4
	赤坂地域小学校区(n=129)	51.1	23.3	17.9	12.4	14.0	10.0	10.1	10.9	12.4	9.4	14.1	14.8	6.3	4.7	6.3	7.0
	熊山地域小学校区(n=125)	60.0	13.6	12.0	12.0	16.0	11.2	19.2	8.0	12.0	13.6	7.2	10.4	8.8	11.2	9.6	4.0
	吉井地域小学校区(n=124)	40.3	20.2	16.1	17.7	16.1	5.6	4.8	7.2	8.0	10.4	13.6	15.3	5.6	10.4	6.4	8.0
性別	男性(n=541)	49.6	16.2	19.9	16.3	14.6	12.1	11.5	11.3	8.5	12.4	12.9	10.3	9.6	9.1	7.0	7.2
	女性(n=705)	53.1	23.9	19.1	14.9	15.4	12.3	10.9	10.9	13.0	9.2	8.8	10.4	7.3	7.3	9.2	6.1
年齢別	29歳以下(n=86)	53.5	24.4	23.2	12.8	19.8	5.8	10.4	12.8	5.8	10.5	5.8	9.3	8.2	4.7	10.5	7.0
	30歳代(n=123)	59.4	19.5	25.2	17.1	9.7	11.4	5.7	14.7	13.0	10.6	7.4	9.7	5.6	7.3	6.5	9.8
	40歳代(n=153)	48.4	22.9	21.0	18.3	15.0	17.0	9.1	15.1	13.8	6.5	8.6	9.8	7.2	4.0	6.6	4.6
	50歳代(n=192)	52.1	24.5	16.2	18.7	15.1	11.5	7.8	10.9	12.0	12.1	9.9	12.0	8.9	12.0	7.8	9.3
	60歳代(n=325)	51.4	22.1	25.3	14.4	16.4	12.3	12.0	9.5	10.8	12.6	10.5	10.4	9.2	6.8	8.3	5.6
	70歳以上(n=377)	49.8	15.6	13.0	13.0	14.3	12.2	14.5	9.3	10.1	9.9	14.0	10.4	8.2	9.5	9.1	5.6

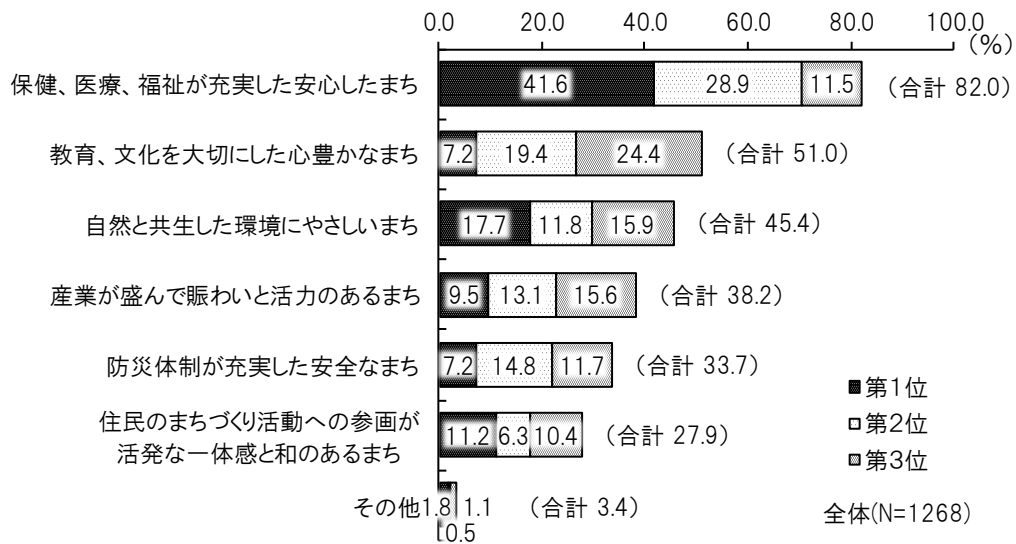
単位(%)		親しみ	育み	憩い	楽しさ	賑わい	創造	躍動	挑戦	交流	協働	誇り	自立	きらり	個性	その他
全体(N=1268)		5.6	5.3	5.2	4.9	4.7	4.2	3.8	3.7	3.6	2.9	2.5	2.3	2.2	1.0	2.4
地域別	山陽小学校区(n=263)	4.9	4.2	3.0	4.1	5.3	4.6	5.3	4.9	1.2	3.1	3.4	4.3	3.4	1.2	1.2
	山陽西小学校区(n=160)	3.7	2.5	6.2	8.2	5.0	5.7	1.9	4.4	5.0	4.4	1.2	3.1	1.2	1.9	1.9
	山陽東小学校区(n=129)	3.2	8.5	5.5	6.2	5.5	3.9	3.2	3.2	3.2	0.8	3.9	0.0	0.8	0.8	1.6
	山陽北小学校区(n=174)	5.1	6.3	8.1	1.2	5.1	4.6	2.9	3.5	4.0	0.6	1.1	0.6	1.8	0.0	2.3
	桜が丘小学校区(n=124)	7.2	7.2	7.2	7.2	4.8	2.4	4.8	4.0	4.8	2.4	1.6	1.6	2.4	1.6	1.6
	赤坂地域小学校区(n=129)	4.0	7.8	6.3	4.6	3.1	4.0	5.5	4.7	3.1	7.0	4.7	3.9	3.1	0.0	3.9
	熊山地域小学校区(n=125)	6.4	5.6	6.4	1.6	4.8	4.8	1.6	3.2	4.8	1.6	1.6	2.4	2.4	1.6	3.2
	吉井地域小学校区(n=124)	8.8	2.4	1.6	6.4	4.0	4.8	4.8	0.8	2.4	3.2	3.2	2.4	1.6	0.0	3.2
性別	男性(n=541)	5.1	2.6	4.8	6.6	5.2	6.8	2.6	4.8	3.9	3.3	3.1	2.9	2.0	2.1	2.4
	女性(n=705)	6.1	7.3	5.7	3.6	4.6	2.1	5.0	2.8	2.9	2.6	2.1	1.9	2.4	0.2	2.1
年齢別	29歳以下(n=86)	8.1	12.9	7.0	7.1	14.0	1.2	2.4	0.0	1.2	5.8	3.5	2.4	2.3	1.2	3.5
	30歳代(n=123)	3.2	13.9	6.5	1.6	9.0	4.0	3.2	6.5	4.0	0.8	0.8	1.6	3.2	2.4	2.4
	40歳代(n=153)	7.9	10.5	3.4	4.0	5.9	4.6	3.3	4.0	5.2	2.7	1.3	2.6	4.6	0.0	2.6
	50歳代(n=192)	4.7	5.2	5.7	4.7	5.3	3.1	5.2	3.6	3.0	2.1	2.6	1.0	2.1	1.5	2.5
	60歳代(n=325)	4.3	2.1	5.6	7.1	2.7	4.5	5.9	3.0	3.3	3.1	1.8	4.0	1.8	0.6	1.5
	70歳以上(n=377)	6.6	1.3	5.1	4.5	2.3	5.4	2.4	4.0	3.0	3.2	4.0	1.8	1.3	1.1	2.4

3. 赤磐市の今後のまちづくりについて

問 20 あなたは、これからの赤磐市をどのようなまちにしていきたいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

赤磐市の今後のまちづくりについては、「保健、医療、福祉が充実した安心したまち」が 82.0%と最も高く、次いで「教育、文化を大切にしたい心豊かなまち」(51.0%)、「自然と共生した環境にやさしいまち」(45.4%)、「産業が盛んで賑わいと活力のあるまち」(38.2%)、「防災体制が充実した安全なまち」(33.7%)、「住民のまちづくり活動への参加が活発な一体感と和のあるまち」(27.9%)の順となっています。

また、第1位にあげられたものとしては、「保健、医療、福祉が充実した安心したまち」が 41.6%と最も高くなっています。



※「特になし」(1.0%)、「無回答」(2.8%)は順位がないため、上グラフから除いています。

居住地域別でみると、桜が丘小学校区で「自然と共生した環境にやさしいまち」の割合が他の地域に比べてやや高くなっています。

性別でみると、男性で「産業が盛んで賑わいと活力のあるまち」の割合が女性に比べてやや高くなっています。

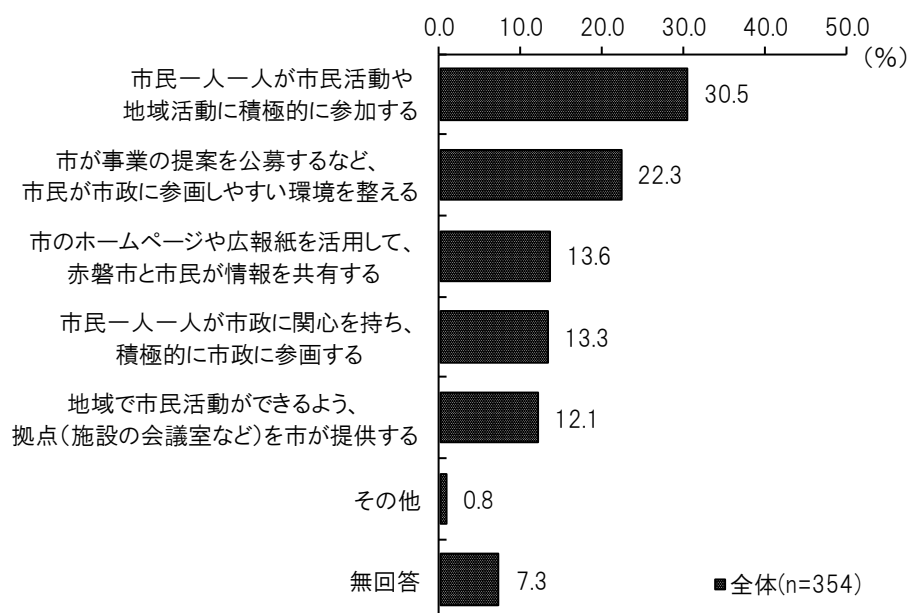
年齢別でみると、30歳代で「教育、文化を大切にしたい心豊かなまち」、40歳代で「産業が盛んで賑わいと活力のあるまち」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっています。

単位(%)		保健、医療、福祉が充実した安心したまち	心豊かなまちを大切にしたい	自然と共生した環境にやさしいまち	産業が盛んで賑わいと活力のあるまち	防災体制が充実した安全なまち	和の参画があるまち	住民のまちづくり活動と一体感	その他	特になし
全体(N=1268)		82.0	51.0	45.4	38.2	33.7	27.9	3.4	1.0	
地域別	山陽小学校区(n=263)	80.6	53.3	40.2	46.0	36.5	25.0	4.2	0.4	
	山陽西小学校区(n=160)	86.2	58.1	46.9	33.2	33.2	35.0	1.9	0.0	
	山陽東小学校区(n=129)	82.2	55.1	46.5	34.2	36.4	29.5	2.4	0.0	
	山陽北小学校区(n=174)	83.8	50.6	47.6	32.7	32.2	33.3	4.0	1.7	
	桜が丘小学校区(n=124)	79.0	48.5	56.5	33.1	31.4	21.9	4.8	2.4	
	赤坂地域小学校区(n=129)	79.2	47.3	44.2	41.9	32.6	34.1	3.9	1.6	
	熊山地域小学校区(n=125)	83.2	50.4	43.2	36.8	40.8	23.2	3.2	1.6	
	吉井地域小学校区(n=124)	83.1	42.7	41.9	43.6	23.3	24.2	0.8	0.8	
性別	男性(n=541)	81.8	49.6	46.3	42.4	32.7	28.3	4.1	0.4	
	女性(n=705)	82.8	52.7	44.7	34.7	34.7	27.6	2.8	1.6	
年齢別	29歳以下(n=86)	76.7	51.2	48.8	33.6	34.9	25.5	5.8	2.3	
	30歳代(n=123)	80.5	66.7	42.3	32.5	35.8	24.3	5.7	1.6	
	40歳代(n=153)	81.6	60.7	34.6	45.8	28.1	28.7	6.6	1.3	
	50歳代(n=192)	84.9	52.6	44.8	43.2	39.5	25.0	2.6	0.5	
	60歳代(n=325)	85.3	47.1	48.6	39.4	33.5	29.8	3.3	0.6	
	70歳以上(n=377)	79.8	45.2	47.5	33.7	32.4	29.5	1.1	1.1	

4. 住民の活動への参画が活発なまちづくりに必要な取り組み

問 21-1 問 20 で「1. 住民のまちづくり活動への参画が活発な一体感と和のあるまち」を選
択された方にお聞きします。このようなまちにしていくなめには、どのような取り
組みが必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

住民の活動への参画が活発なまちづくりに必要な取り組みについては、「市民一人一人
が市民活動や地域活動に積極的に参加する」が30.5%と最も高く、次いで「市が事業の提
案を公募するなど、市民が市政に参画しやすい環境を整える」(22.3%)、「市のホームペー
ジや広報紙を活用して、赤磐市と市民が情報を共有する」(13.6%)、「市民一人一人が市
政に関心を持ち、積極的に市政に参画する」(13.3%)、「地域で市民活動ができるよう、
拠点(施設の会議室など)を市が提供する」(12.1%)の順となっています。



居住地域別でみると、山陽西小学校区で「市民一人一人が市民活動や地域活動に積極的に参加する」の割合が他の地域に比べて高くなっています。

性別でみると、女性で「市民一人一人が市民活動や地域活動に積極的に参加する」の割合が高く、男性で「市が事業の提案を公募するなど、市民が市政に参画しやすい環境を整える」「市民一人一人が市政に関心を持ち、積極的に市政に参画する」の割合がやや高くなっています。

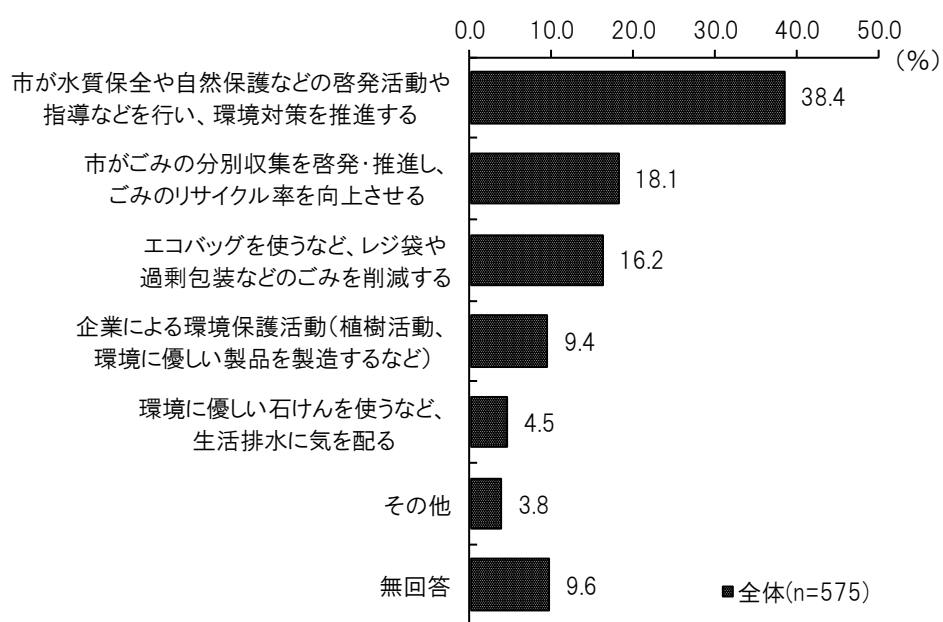
年齢別でみると、29歳以下で「市が事業の提案を公募するなど、市民が市政に参画しやすい環境を整える」の割合が他の年齢層に比べて高くなっています。

単位(%)		加や市 す地民 る域一 活人 動一 に人 積が 極市 的民 に活 参動	画る市 しなが やど事 す、業 い市の 環民提 境が案 を市を 整政公 えに募 る参す	市紙市 民をの が活ホ 情用ー 報しム をてペ 共、ー 有赤ジ す警や る市広 と報	に心市 参を民 画持一 すち人 る、一 積人 極が 的市 に政 市に政 関	室よ地 なう域 ど、で 一抛市 を点民 市(活 が施動 提設が 供の す会 る議	そ の 他
全体(n=354)		30.5	22.3	13.6	13.3	12.1	0.8
居住地 域別	山陽小学校区(n=66)	24.2	22.7	16.7	12.1	10.6	0.0
	山陽西小学校区(n=56)	42.9	19.6	8.9	8.9	12.5	1.8
	山陽東小学校区(n=38)	31.6	26.3	15.8	10.5	10.5	0.0
	山陽北小学校区(n=58)	32.8	13.8	22.4	13.8	13.8	0.0
	桜が丘小学校区(n=27)	29.6	14.8	18.5	14.8	11.1	3.7
	赤坂地域小学校区(n=44)	27.3	27.3	11.4	9.1	15.9	0.0
	熊山地域小学校区(n=29)	24.1	27.6	3.4	20.7	13.8	3.4
	吉井地域小学校区(n=30)	26.7	33.3	3.3	23.3	10.0	0.0
性別	男性(n=153)	25.5	26.1	11.8	17.0	13.7	0.7
	女性(n=194)	35.1	19.1	15.5	9.3	11.3	1.0
年齢別	29歳以下(n=22)	18.2	40.9	13.6	13.6	9.1	0.0
	30歳代(n=30)	30.0	23.3	20.0	10.0	10.0	3.3
	40歳代(n=44)	22.7	27.3	20.5	11.4	11.4	2.3
	50歳代(n=48)	35.4	18.8	18.8	8.3	14.6	0.0
	60歳代(n=97)	32.0	19.6	12.4	13.4	15.5	0.0
	70歳以上(n=111)	32.4	20.7	8.1	17.1	9.9	0.9

5. 自然と共生したまちづくりに必要な取り組み

問 21-2 問 20 で「2. 自然と共生した環境にやさしいまち」を選択された方にお聞きします。このようなまちにしていけるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

自然と共生したまちづくりに必要な取り組みについては、「市が水質保全や自然保護などの啓発活動や指導などを行い、環境対策を推進する」が38.4%と最も高く、次いで「市がごみの分別収集を啓発・推進し、ごみのリサイクル率を向上させる」(18.1%)、「エコバッグを使うなど、レジ袋や過剰包装などのごみを削減する」(16.2%)の順となっています。



居住地域別でみると、山陽北小学校区で「市が水質保全や自然保護などの啓発活動や指導などを行い、環境対策を推進する」、桜が丘小学校区で「市がごみの分別収集を啓発・推進し、ごみのリサイクル率を向上させる」の割合が他の地域に比べてそれぞれ高くなっています。

性別でみると、男性で「市が水質保全や自然保護などの啓発活動や指導などを行い、環境対策を推進する」の割合が女性に比べて高くなっています。

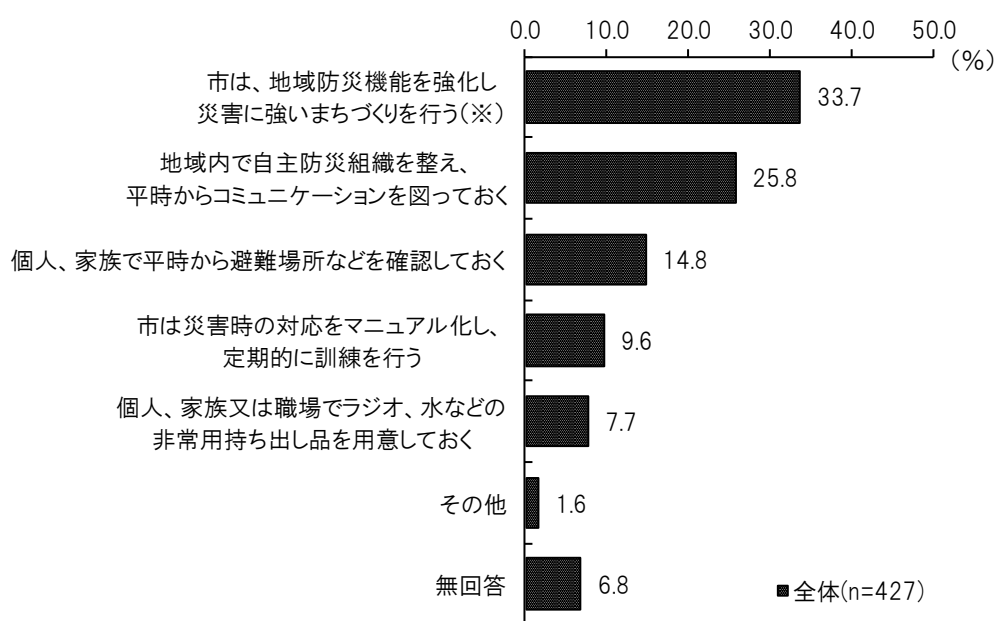
年齢別でみると、60歳代で「市が水質保全や自然保護などの啓発活動や指導などを行い、環境対策を推進する」の割合が他の年齢層に比べて高くなっています。

単位(%)		進どな市 すをどが 行の啓 い啓 、発 環活全 境動や 対や自 策指然 を導保 を推な護	イ発市 ク・が ル推ご 率進み をし 向、分 上ご別 さみ収 せの集 るリを るサ啓	ごレエ みジコ を袋バ 削やッ 減過グ す剰を る包使 装うな などの の、	いへ企 製植業 品樹に を活よ 製動る 造、環 す境保 る境護 な優活 し動	配う環 るな境 にに 、優 生し 活い 排石 水け にん をを 使	そ の 他
全体(n=575)		38.4	18.1	16.2	9.4	4.5	3.8
居住地域別	山陽小学校区(n=106)	41.5	16.0	18.9	5.7	5.7	2.8
	山陽西小学校区(n=75)	36.0	16.0	26.7	9.3	1.3	2.7
	山陽東小学校区(n=60)	28.3	20.0	20.0	15.0	3.3	5.0
	山陽北小学校区(n=83)	51.8	15.7	13.3	9.6	2.4	2.4
	桜が丘小学校区(n=70)	20.0	32.9	14.3	17.1	5.7	2.9
	赤坂地域小学校区(n=57)	47.4	7.0	3.5	12.3	7.0	7.0
	熊山地域小学校区(n=54)	44.4	18.5	11.1	5.6	3.7	7.4
吉井地域小学校区(n=52)	38.5	17.3	17.3	1.9	7.7	3.8	
性別	男性(n=251)	43.8	15.1	14.7	8.4	5.2	4.8
	女性(n=315)	34.3	20.3	17.8	10.5	3.8	2.9
年齢別	29歳以下(n=42)	28.6	21.4	23.8	14.3	4.8	4.8
	30歳代(n=52)	42.3	19.2	21.2	9.6	0.0	3.8
	40歳代(n=53)	28.3	18.9	13.2	18.9	9.4	7.5
	50歳代(n=86)	37.2	20.9	14.0	11.6	3.5	3.5
	60歳代(n=158)	46.2	15.2	15.2	5.7	5.7	3.2
	70歳以上(n=179)	37.4	17.9	15.6	7.8	3.4	3.4

6. 防災体制が充実したまちづくりに必要な取り組み

問 21-3 問 20 で「3. 防災体制が充実した安全なまち」を選択された方にお聞きします。
このようなまちにしていくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あ
なたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

防災体制が充実したまちづくりに必要な取り組みについては、「市は、砂川の改修、建
築物の耐震化や避難所の指定など、地域防災機能を強化し災害に強いまちづくりを行う」
が 33.7%と最も高く、次いで「地域内で自主防災組織を整え、平時からコミュニケーション
を図っておく」(25.8%)、「個人、家族で平時から避難場所などを確認しておく」(14.8%)
の順となっています。



※市は、砂川の改修、建築物の耐震化や避難所の指定など、地域防災機能を強化し災害に強いまちづくりを行う

居住地域別でみると、赤坂地域小学校区や山陽小学校区で「市は、砂川の改修、建築物の耐震化や避難所の指定など、地域防災機能を強化し災害に強いまちづくりを行う」、山陽東小学校区で「地域内で自主防災組織を整え、平時からコミュニケーションを図っておく」の割合が他の地域に比べて高くなっています。

性別でみると、男性で「地域内で自主防災組織を整え、平時からコミュニケーションを図っておく」、女性で「市は、砂川の改修、建築物の耐震化や避難所の指定など、地域防災機能を強化し災害に強いまちづくりを行う」の割合がやや高くなっています。

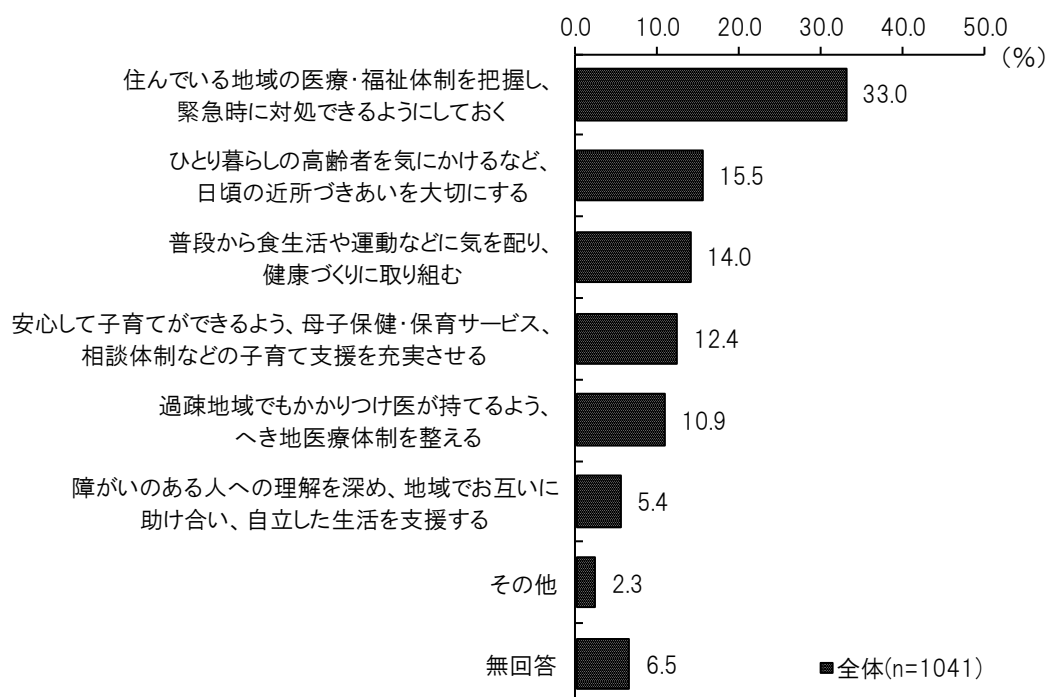
年齢別でみると、29歳以下や40歳代で「市は、砂川の改修、建築物の耐震化や避難所の指定など、地域防災機能を強化し災害に強いまちづくりを行う」、30歳代で「個人、家族又は職場でラジオ、水などの非常用持ち出し品を用意しておく」、50歳代で「地域内で自主防災組織を整え、平時からコミュニケーションを図っておく」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっています。

単位(%)		強い地域まちづくりを強化し災害に強いまちづくりを行う	地域内で自主防災組織を整え、平時からコミュニケーションを図っておく	個人、家族等を確認して平時から避難場所などを確認しておく	市は災害時の対応に訓練を行う	個人、家族又は職場でラジオ、水などの非常用持ち出し品を用意しておく	その他
全体(n=427)		33.7	25.8	14.8	9.6	7.7	1.6
居住地域別	山陽小学校区(n=96)	46.9	25.0	11.5	7.3	3.1	1.0
	山陽西小学校区(n=53)	26.4	18.9	18.9	11.3	17.0	0.0
	山陽東小学校区(n=47)	25.5	42.6	10.6	8.5	8.5	2.1
	山陽北小学校区(n=56)	23.2	26.8	19.6	10.7	8.9	1.8
	桜が丘小学校区(n=39)	28.2	20.5	12.8	17.9	10.3	0.0
	赤坂地域小学校区(n=42)	47.6	19.0	14.3	2.4	7.1	2.4
	熊山地域小学校区(n=51)	35.3	27.5	9.8	11.8	5.9	3.9
	吉井地域小学校区(n=29)	17.2	34.5	24.1	3.4	6.9	3.4
性別	男性(n=177)	29.9	30.5	14.1	11.9	6.8	2.8
	女性(n=245)	37.1	22.0	15.1	8.2	8.6	0.8
年齢別	29歳以下(n=30)	50.0	16.7	20.0	0.0	6.7	0.0
	30歳代(n=44)	31.8	13.6	13.6	11.4	20.5	2.3
	40歳代(n=43)	48.8	16.3	7.0	9.3	9.3	0.0
	50歳代(n=76)	32.9	36.8	10.5	10.5	1.3	5.3
	60歳代(n=109)	38.5	27.5	13.8	7.3	6.4	0.9
	70歳以上(n=122)	22.1	27.0	19.7	13.1	8.2	0.8

7. 保健、医療、福祉が充実したまちづくりに必要な取り組み

問 21-4 問 20 で「4. 保健、医療、福祉が充実した安心したまち」を選択された方にお聞きします。このようなまちにしていけるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

保健、医療、福祉が充実したまちづくりに必要な取り組みについては、「住んでいる地域の医療・福祉体制を把握し、緊急時に対処できるようにしておく」が33.0%と最も高く、次いで「ひとり暮らしの高齢者を気にかけるなど、日頃の近所づきあいを大切にする」(15.5%)、「普段から食生活や運動などに気を配り、健康づくりに取り組む」(14.0%)、「安心して子育てができるよう、母子保健・保育サービス、相談体制などの子育て支援を充実させる」(12.4%)の順となっています。



居住地域別でみると、山陽西小学校区で「ひとり暮らしの高齢者を気にかけるなど、日頃の近所づきあいを大切にする」、山陽北小学校区で「安心して子育てができるよう、母子保健・保育サービス、相談体制などの子育て支援を充実させる」、桜が丘小学校区で「普段から食生活や運動などに気を配り、健康づくりに取り組む」の割合が他の地域に比べてやや高くなっています。

性別でみると、女性で「住んでいる地域の医療・福祉体制を把握し、緊急時に対処できるようにしておく」の割合が男性に比べやや高くなっています。

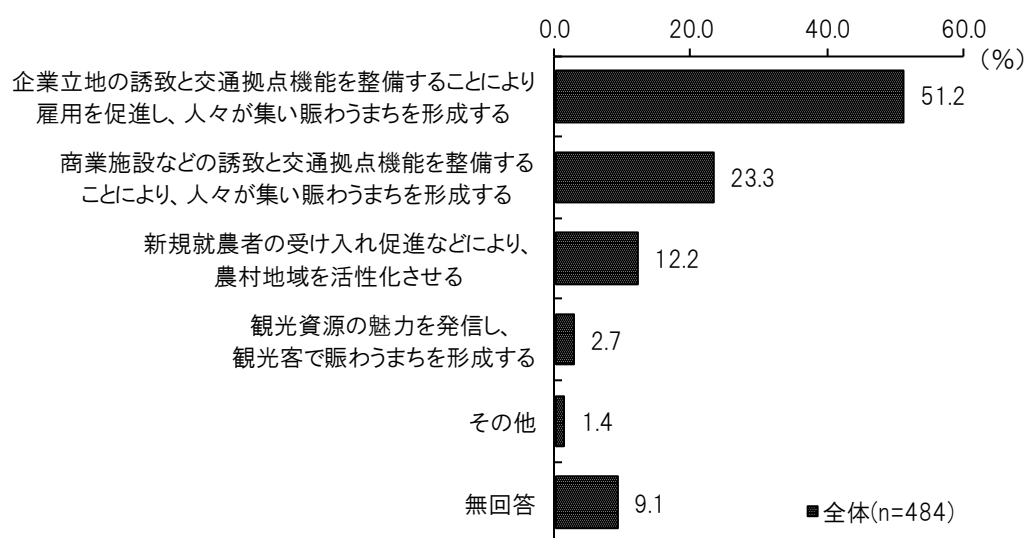
年齢別でみると、30歳代で「安心して子育てができるよう、母子保健・保育サービス、相談体制などの子育て支援を充実させる」、60歳代で「普段から食生活や運動などに気を配り、健康づくりに取り組む」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっています。

単位(%)		で体住 き制ん るをで よ把 う握 にし し、域 て緊 お急 く時 に・ 対福 処社	あかひ いけと るる 大な 切ど に、 す日 頃高 の齢 近者 所を づ気 きに	組気普 むを段 配か りら 、食 健康 づや く運 り動 にな 取り	援スう安 を、心 充相母 実談子 させ体保 せる制健 るな育 の育 子サ 育ー て可 て比 支よ	を、持過 整疎 える地 る域 うで 、も へか きか 地り 医つ 療け 体医 制が	いめ障 、、が 自地い 立域の しである たおる 生互人 活いへ をにの 支助理 けけ解 す合を 深	そ の 他
全体(n=1041)		33.0	15.5	14.0	12.4	10.9	5.4	2.3
居住地域別	山陽小学校区(n=212)	34.9	13.7	15.1	13.7	4.7	6.6	2.4
	山陽西小学校区(n=138)	36.2	21.0	18.8	8.0	4.3	5.1	1.4
	山陽東小学校区(n=106)	32.1	16.0	16.0	15.1	5.7	5.7	1.9
	山陽北小学校区(n=146)	34.2	15.1	11.6	20.5	8.2	2.1	2.7
	桜が丘小学校区(n=98)	33.7	12.2	19.4	15.3	7.1	7.1	3.1
	赤坂地域小学校区(n=102)	34.3	17.6	11.8	11.8	8.8	5.9	2.9
	熊山地域小学校区(n=104)	32.7	17.3	9.6	8.7	17.3	5.8	3.8
吉井地域小学校区(n=103)	24.3	11.7	8.7	2.9	38.8	3.9	1.0	
性別	男性(n=442)	30.3	15.8	15.6	10.9	12.7	4.3	2.5
	女性(n=584)	35.1	15.4	12.5	13.7	9.2	6.3	2.2
年齢別	29歳以下(n=66)	21.2	15.2	10.6	30.3	13.6	6.1	0.0
	30歳代(n=99)	26.3	9.1	4.0	35.4	10.1	8.1	4.0
	40歳代(n=125)	25.6	16.8	8.0	23.2	12.0	9.6	0.8
	50歳代(n=163)	35.6	14.7	8.6	11.0	13.5	5.5	4.9
	60歳代(n=277)	37.5	14.1	19.5	6.5	7.6	5.4	2.2
	70歳以上(n=301)	35.2	18.6	18.3	3.0	11.6	2.7	1.7

8. 産業が盛んなまちづくりに必要な取り組み

問 21-5 問 20 で「5. 産業が盛んで賑わいと活力のあるまち」を選択された方にお聞きします。このようなまちにしていくなめには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

産業が盛んなまちづくりに必要な取り組みについては、「企業立地の誘致と交通拠点機能を整備することにより雇用を促進し、人々が集い賑わうまちを形成する」が51.2%と最も高く、次いで「商業施設などの誘致と交通拠点機能を整備することにより、人々が集い賑わうまちを形成する」(23.3%)、「新規就農者の受け入れ促進などにより、農村地域を活性化させる」(12.2%)の順となっています。



居住地域別でみると、山陽北小学校区で「企業立地の誘致と交通拠点機能を整備することにより雇用を促進し、人々が集い賑わうまちを形成する」の割合が他の地域に比べてやや高くなっています。

性別でみると、男性で「企業立地の誘致と交通拠点機能を整備することにより雇用を促進し、人々が集い賑わうまちを形成する」の割合が女性に比べて高くなっています。

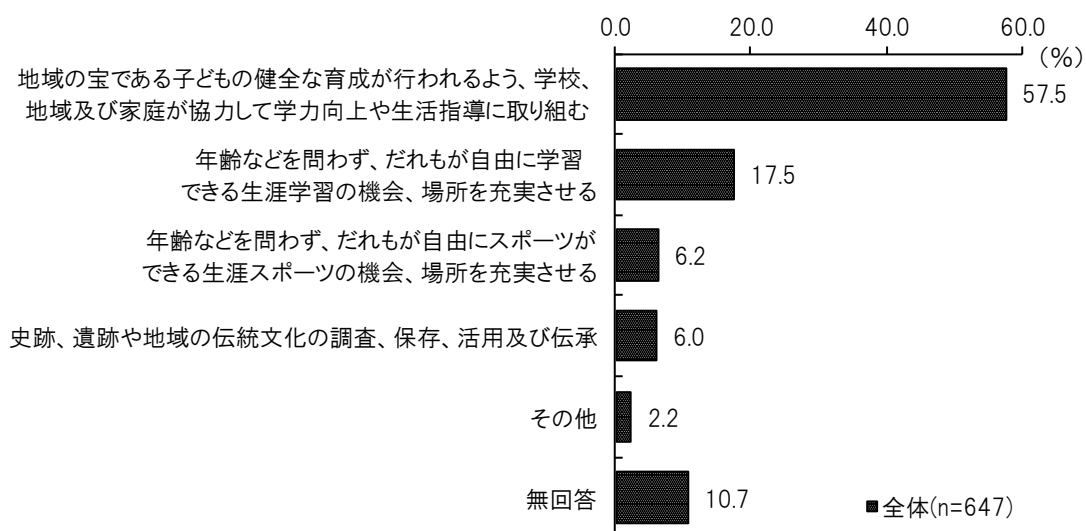
年齢別でみると、30歳代で「商業施設などの誘致と交通拠点機能を整備することにより、人々が集い賑わうまちを形成する」の割合が他の年齢層に比べて高くなっています。

単位(%)		雇用を促進するが集い	企業立地の誘致と交通拠点	商業施設などの誘致と交通	新たな就業農業者の受け入れを促進	観光資源の魅力を発信し、	その他
全体(n=484)		51.2	23.3	12.2	2.7	1.4	
居住地域別	山陽小学校区(n=121)	54.5	19.8	11.6	4.1	0.0	
	山陽西小学校区(n=53)	50.9	28.3	7.5	0.0	3.8	
	山陽東小学校区(n=44)	43.2	27.3	13.6	2.3	0.0	
	山陽北小学校区(n=57)	57.9	29.8	5.3	1.8	1.8	
	桜が丘小学校区(n=41)	53.7	24.4	17.1	0.0	0.0	
	赤坂地域小学校区(n=54)	51.9	20.4	14.8	1.9	0.0	
	熊山地域小学校区(n=46)	45.7	19.6	15.2	6.5	4.3	
	吉井地域小学校区(n=54)	51.9	20.4	11.1	3.7	3.7	
性別	男性(n=230)	57.8	20.4	9.6	1.7	2.2	
	女性(n=244)	45.1	25.8	14.8	3.7	0.8	
年齢別	29歳以下(n=29)	31.0	37.9	17.2	3.4	3.4	
	30歳代(n=40)	35.0	42.5	20.0	0.0	0.0	
	40歳代(n=70)	52.9	24.3	10.0	4.3	2.9	
	50歳代(n=83)	59.0	16.9	8.4	6.0	1.2	
	60歳代(n=128)	53.1	26.6	9.4	2.3	0.8	
	70歳以上(n=127)	54.3	13.4	15.7	0.8	1.6	

9. 教育、文化を大切にしまちづくりに必要な取り組み

問 21-6 問 20 で「6. 教育、文化を大切にしまちづくりに必要な取り組み」を選択された方にお聞きします。このようなまちにしていくなめには、どのような取り組みが必要だと思ひますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

教育、文化を大切にしまちづくりに必要な取り組みについては、「地域の宝である子どもの健全な育成が行われるよう、学校、地域及び家庭が協力して学力向上や生活指導に取組む」が57.5%と最も高く、次いで「年齢などを問わず、だれもが自由に学習できる生涯学習の機会、場所を充実させる」(17.5%)、「年齢などを問わず、だれもが自由にスポーツができる生涯スポーツの機会、場所を充実させる」(6.2%)、「史跡、遺跡や地域の伝統文化の調査、保存、活用及び伝承」(6.0%)の順となっています。



居住地域別でみると、桜が丘小学校区で「地域の宝である子どもの健全な育成が行われるよう、学校、地域及び家庭が協力して学力向上や生活指導に取り組む」の割合が他の地域に比べて高くなっています。

性別でみると、女性で「地域の宝である子どもの健全な育成が行われるよう、学校、地域及び家庭が協力して学力向上や生活指導に取り組む」の割合が男性に比べてやや高くなっています。

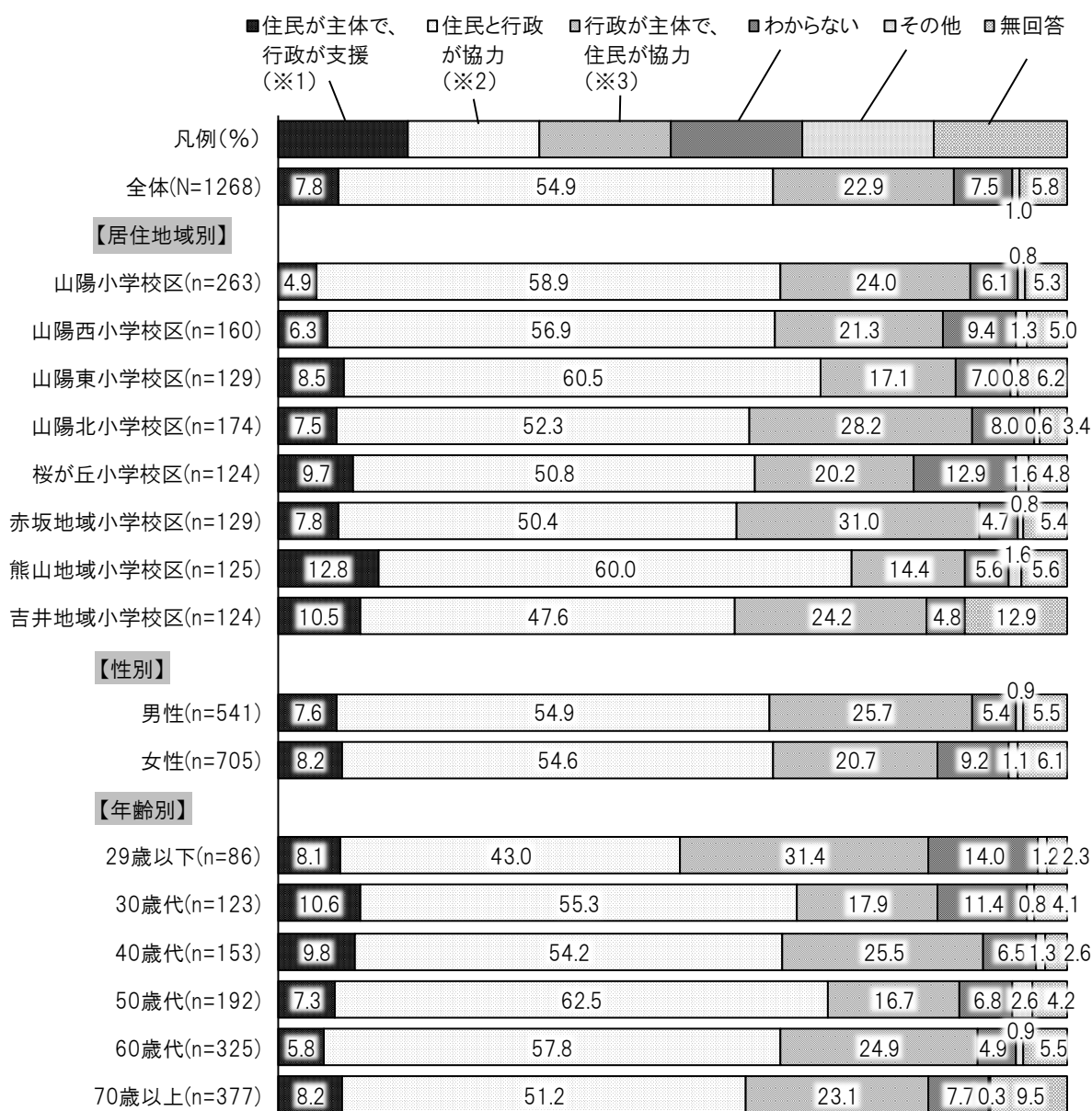
年齢別でみると、30歳代で「地域の宝である子どもの健全な育成が行われるよう、学校、地域及び家庭が協力して学力向上や生活指導に取り組む」の割合が他の年齢層に比べて高くなっています。

単位(%)		地域育成の宝である子どもの健全な地上	地域及び家庭が協力して学力向上	地域及び家庭が協力して学力向上	地域及び家庭が協力して学力向上	地域及び家庭が協力して学力向上	その他
全体(n=647)		57.5	17.5	6.2	6.0	2.2	
居住地域別	山陽小学校区(n=140)	56.4	15.0	5.7	10.7	0.7	
	山陽西小学校区(n=93)	57.0	19.4	9.7	1.1	1.1	
	山陽東小学校区(n=71)	59.2	19.7	5.6	2.8	2.8	
	山陽北小学校区(n=88)	55.7	17.0	5.7	5.7	4.5	
	桜が丘小学校区(n=60)	70.0	6.7	8.3	5.0	0.0	
	赤坂地域小学校区(n=61)	57.4	19.7	3.3	8.2	1.6	
	熊山地域小学校区(n=63)	54.0	20.6	4.8	7.9	3.2	
	吉井地域小学校区(n=53)	56.6	18.9	3.8	5.7	3.8	
性別	男性(n=268)	53.0	17.5	7.8	9.0	2.2	
	女性(n=372)	61.0	17.5	4.8	4.0	1.9	
年齢別	29歳以下(n=44)	68.2	11.4	11.4	2.3	2.3	
	30歳代(n=82)	78.0	7.3	3.7	1.2	3.7	
	40歳代(n=93)	63.4	17.2	6.5	4.3	5.4	
	50歳代(n=101)	55.4	22.8	5.0	8.9	0.0	
	60歳代(n=153)	51.6	19.0	7.8	5.2	1.3	
	70歳以上(n=170)	48.2	20.0	5.3	8.8	1.8	

10. 赤磐市を良くするためのまちづくりを進める方法

問 22 赤磐市を良くするためのまちづくりを進める方法として、どのようなやり方が望ましいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

赤磐市を良くするためのまちづくりを進める方法については、「住民と行政が役割を分担しながら協力して取り組む（市民との対話を重視した行政運営）」が 54.9%と最も高く、次いで「行政が主体となって取り組み、住民は理解して協力する（行政のリーダーシップの発揮）」（22.9%）、「住民が主体となって取り組み、行政はその取り組みを支援する（市民主体のまちづくりの推進）」（7.8%）の順となっています。



※1 住民が主体となって取り組み、行政はその取り組みを支援する（市民主体のまちづくりの推進）

※2 住民と行政が役割を分担しながら協力して取り組む（市民との対話を重視した行政運営）

※3 行政が主体となって取り組み、住民は理解して協力する（行政のリーダーシップの発揮）

居住地域別でみると、山陽東小学校区や熊山地域小学校区で「住民と行政が役割を分担しながら協力して取り組む（市民との対話を重視した行政運営）」の割合が他の地域に比べてやや高くなっています。

性別では大きな差は目立ちませんが、年齢別でみると、29歳以下で「行政が主体となって取り組み、住民は理解して協力する（行政のリーダーシップの発揮）」、50歳代で「住民と行政が役割を分担しながら協力して取り組む（市民との対話を重視した行政運営）」の割合が他の年齢層に比べてやや高くなっています。

IV 自由回答のとりまとめ結果

赤磐市のまちづくりについて、ご提案などがあればご自由にお書きください。

1. 市民生活（市民活動、広報、交流等）

- ◆「赤磐市はどこ？」ではダメだと思います。もっと他県の人を受け入れて町づくりを考えてほしいと思います。（女性／70～74歳／桜が丘小学校区）
- ◆エリアの特性を活かした活動に取り組む。（女性／55～59歳／桜が丘小学校区）
- ◆知的障害者の交流活動の場所やコミュニケーションが取れる場があればよいと思います。（男性／35～39歳／山陽西小学校区）
- ◆岡山県民も赤磐市のことをよくわかっていないと思う。もっとアピールをしてほしい。（女性／25～29歳／赤坂地域小学校区）
- ◆住民は行政には無知です。理解できるように説明してください。（男性／75～79歳／熊山地域小学校区）
- ◆区費や町内会費を納めていても何もしてくれません。地区の伝統行事や交流も全くありません。昔実施していたことがどんどんなくなります。区長や地区の役員は何をやっているのですか。赤磐市はこのことに関し、指導はできないのでしょうか。（女性／80歳以上／山陽小学校区）
- ◆元気な高齢者の生きがいを支援する。できない理由を考えないで、可能性を追求できるように柔軟性を持って取り組んでほしい。（女性／80歳以上／山陽東小学校区）
- ◆スポーツ大会場など市民が参加しやすいイベントを開催してほしい。（男性／50～54歳／山陽小学校区）
- ◆シルバー人材センターを充実させると、高齢者も働く場と賃金の補償が可能となる。（女性／55～59歳／山陽東小学校区）
- ◆老人の経験や知恵を生かせる交流の場を作る。（女性／60～64歳／赤坂地域小学校区）
- ◆コミュニティ活動を通して地域のつながりを深め、助け合いの精神を養う。（女性／60～64歳／赤坂地域小学校区）
- ◆産業をアピールし、赤磐市の知名度をアップする。（女性／60～64歳／山陽北小学校区）
- ◆広報誌は大変充実していると思います。予算が苦しい中、情報量だけは維持して頂きたいと思います。（男性／55～59歳／桜が丘小学校区）
- ◆市民の意見すべてに対応するのは不可能。行政が決定し、住民を説得する。（男性／70～74歳／山陽西小学校区）
- ◆防災無線で、健康診断などの案内をしてほしい。（女性／25～29歳／熊山地域小学校区）
- ◆子どもと高齢者が触れ合える環境づくりをしてほしい。（女性／25～29歳／熊山地域小学校区）
- ◆とにかく住民に情報が少なすぎる。（男性／65～69歳／山陽東小学校区）
- ◆11月の赤磐祭りは、毎年同じ所で開かず4地域を順番に回ってほしい。（男性／60～64歳／山陽小学校区）
- ◆赤磐市に関する情報源が「広報あかいわ」だけでは足りないと思う。他の媒体を併用して、もっと赤磐市のことを知らせてほしい。（男性／70～74歳／赤坂地域小学校区）

- ◆赤磐市には南北に長い地形となっています。各地区の文化の違いもあり、交流があまりありません。市民の交流をもっと深めて、元気な市になってほしいです。(女性/80歳以上/吉井地域小学校区)
- ◆赤磐市の広報はよく読んでいる。ただ、それだけの情報では足りないと思う。大地震などが起きた場合は岡山市との連携も必要になってくる。平時でも、岡山市との交流をお願いします。(男性/80歳以上/山陽西小学校区)
- ◆赤磐市の住民として、もっと行政に関心を持ちたいと思います。(女性/70~74歳/桜が丘小学校区)
- ◆赤磐市の未来のためにさまざまな取り組みが山積する中で、①地域の宝である子どもの健全な育成と学力の向上。②通学路の改修と安全の確保。③交通事故のない安全で明るい町づくり。この3点は大きな波及効果が期待できる。行政の強力なリーダーシップのもとで、総合計画の重要課題として成果を出してほしい。(男性/75~79歳/山陽小学校区)
- ◆赤磐市は土地が広く、自然にも恵まれ災害も少ない。また、吉井川も流れており、渇水の心配もない。人口は山陽団地近辺に集中している。ここに住んでいる人は他県の人が多い。つまり、土地が安くて大きな団地があるのに高齢者の割合が高い。もっと若者を呼ばないといけません。考えてください。(男性/55~59歳/山陽北小学校区)
- ◆赤磐市は土地が安く、住宅の新築費は安くすみます。保育園も待機せずに入園でき、中学生まで医療費が無料なので子育てにはよい場所です。そのあたりをアピールすれば子育て世代が移り住んでくるのではないのでしょうか。(女性/35~39歳/山陽小学校区)
- ◆空き家や工場跡地を活用し、子どもや高齢者、障害者の集いの場を作る。(女性/40~44歳/赤坂地域小学校区)
- ◆旧4町の交流の機会がない。どこかで交流できるように工夫してほしい。(女性/50~54歳/熊山地域小学校区)
- ◆行政と住民というように区分せず、なるべく同等の立場で協力し合って行きたい。(女性/50~54歳/山陽東小学校区)
- ◆元気なうちにボランティア活動をして、点数化して将来自分のために使うというシステムができるとよいと思います。(女性/65~69歳/山陽北小学校区)
- ◆広報あかいわで、市議員の動向を見ています。住みやすい市にしてください。(女性/55~59歳/山陽北小学校区)
- ◆広報に中学生の競技結果など、細かな情報を拾ってくださり感謝しています。(男性/35~39歳/山陽北小学校区)
- ◆このアンケート結果を広報誌で開示してほしい。どのような意見が集まったのかを知りたい。(女性/30~34歳/山陽東小学校区)
- ◆このアンケート結果がどの施策に反映されたのかも、市民に知らせてほしい。(男性/65~69歳/桜が丘小学校区)
- ◆市民の意見聴く公聴会を開いたらよいと思う。また、その公聴会の内容を広報紙に載せたらよいと思う。(男性/40~44歳/桜が丘小学校区)
- ◆市役所、市議会が中心となり、住民との対話の中で行政を進めてほしい。(女性/65~69歳/吉井地域小学校区)
- ◆地域の人々との関係作りが大切だと思います。(女性/50~54歳/熊山地域小学校区)

- ◆地域のリーダーの養成が重要である。リーダーの資質によって活性化に差が出る。(女性／75～79 歳／山陽小学校区)
- ◆町内会に入っていないアパート(大東建託)があります。災害でもない限り生活に支障はありませんが、地域とのつながりは持っていた方がよいと思います(女性／35～39 歳／桜が丘小学校区)
- ◆適齢期の子の出会いの場がなかなかない。気軽に参加できる出会いの場を企画してほしい。(女性／55～59 歳／山陽北小学校区)
- ◆問 22 の設問で本当は「1 または 2」を選びたいが、予算配分に問題があるので当面は「3」とせざるを得ない。(男性／65～69 歳／赤坂地域小学校区)
- ◆人とのコミュニケーションは最低限必要ではないでしょうか。挨拶ぐらいは気軽にできる地域であってほしいです。(女性／45～49 歳／赤坂地域小学校区)
- ◆人とのつながりが希薄になり、近所とのつながりが消えて行こうとしています。何が原因なのか分かっています。要はお金の時代なのです。お金は心を豊かにし、冷たくもなるものです。(女性／70～74 歳／熊山地域小学校区)
- ◆美作市と勝央町の 2 カ所で小規模多機能型居宅介護事業所を開設・運営しています。毎年、50～60 万円の県・市民税を納付していますが、どのように使われているのか全然わかりません。(女性／55～59 歳／熊山地域小学校区)
- ◆私もそうですが、赤磐市を故郷として思う住民は多数いると思います。50～60 代のゆとりある世代が赤磐市のために力が発揮できるように考えてほしいです。(女性／50～54 歳／赤坂地域小学校区)

2. 生活環境(循環型社会、水道、交通網、防犯、防災、緑地整備等)

- ◆宅地の価格を上げるべき。(男性／45～49 歳／山陽北小学校区)
- ◆美作線の活性化を図る。(女性／65～69 歳／山陽小学校区)
- ◆交通網の整備。(女性／65～69 歳／山陽小学校区)
- ◆全町に有線放送を。(女性／65～69 歳／山陽小学校区)
- ◆バスの便数を増やして、なるべく自家用車を使わない生活がしたいです。(男性／35～39 歳／桜が丘小学校区)
- ◆消防署や焼却場は新築されてよかったです。今後は警察署の新築もお願いします。(男性／60～64 歳／山陽北小学校区)
- ◆赤磐市には J R の駅が一つもない。高齢化に向け移動しやすい交通機関を考えてほしい。(女性／60～64 歳／山陽西小学校区)
- ◆赤磐市は水道代が高いので何とかありませんか。(男性／35～39 歳／山陽北小学校区)
- ◆ドライバーのマナーが悪い。暴走バイクがうるさい。安心して生活できる住宅地にしてください。(男性／35～39 歳／山陽北小学校区)
- ◆医師会病院の交差点で、右折がしにくい。改善を希望します。(男性／65～69 歳／山陽北小学校区)
- ◆砂川を利用し、川に橋脚を作れば、交差点がスムーズに流れると思います。(男性／65～69 歳／山陽北小学校区)
- ◆工業団地用の土地の確保。(男性／60～64 歳／山陽小学校区)

- ◆水道代が高い。(女性/30~34歳/桜が丘小学校区)
- ◆公園に遊具が少ない。(女性/30~34歳/桜が丘小学校区)
- ◆山陽IC付近も寂れた印象である。(女性/30~34歳/桜が丘小学校区)
- ◆そんなに発展していない下市付近が渋滞している理由がわからない。(女性/30~34歳/桜が丘小学校区)
- ◆田舎道でよく煙があがっています。燃やすものを守るように徹底してもらいたい。臭いです。(男性/40~44歳/赤坂地域小学校区)
- ◆駅のない旧山陽町、山陽インターの最大限の活用。(男性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆インター周辺の大規模な整備で活性化。(男性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆砂川の改修。(男性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆瀬戸駅までのバスの本数を増やしてほしい。学生は苦勞していると思う。(女性/20~24歳/山陽東小学校区)
- ◆岡山市から赤磐市への交通の便が必要。バスの回数が少なく不便です。(女性/80歳以上/山陽西小学校区)
- ◆岡山市に行く場合には自動車が必要である。自動車を持っていない場合には、桜ヶ丘中央バス停~瀬戸駅~岡山駅まで乗車しなければならない。何とか万富駅まで行く方法を考えてください。(男性/60~64歳/桜が丘小学校区)
- ◆交通面でも岡山市とモノレールで結ばれる構想もあったはずですが、実現されておりません。実現させてほしいです。(男性/70~74歳/山陽西小学校区)
- ◆岡山市の就労継続支援事業所に通所しています。公共交通機関が不便です。(男性/35~39歳/山陽西小学校区)
- ◆岡山市のベッドタウンとして、自然環境を活かした利便性のある町づくり。(男性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆小川の整備や汚水問題等を真剣に考えて、もう一度ホテルが飛び交う街になればうれしいです。(性別不明/60~64歳/山陽小学校区)
- ◆巡回バスの最寄りのバス停が遠いので不満です。交通の便など、住みやすい赤磐市を作ってください。(女性/35~39歳/桜が丘小学校区)
- ◆各地域のよさを活かしながら住みやすい環境を作してほしい。(女性/25~29歳/赤坂地域小学校区)
- ◆過疎地域に住んでいるので交通の便が悪く、高校進学を控えている家庭は大変です。行きたい学校を断念し、近場の高校に進学するしか方法はない。赤磐市に高校がないことが一番の要因。交通の便の改善をお願いします。(女性/70~74歳/吉井地域小学校区)
- ◆旧赤坂地区の下水道工事。(男性/70~74歳/赤坂地域小学校区)
- ◆公共交通の充実。(男性/70~74歳/赤坂地域小学校区)
- ◆街灯を増やしてほしい。(男性/25~29歳/山陽東小学校区)
- ◆緊急災害時における袋小路対策。(女性/55~59歳/山陽東小学校区)
- ◆ゴミの分別について、もっと機能的に動いてほしい。(女性/55~59歳/山陽東小学校区)
- ◆車が増えてきたので信号機を設置してほしい。事故が多くなっている。(女性/35~39歳/山陽北小学校区)
- ◆坂道が多いので、車椅子での移動が大変。(女性/35~39歳/山陽北小学校区)

- ◆巡回バスを自宅まで迎えに来てほしい。 (女性/80 歳以上/山陽東小学校区)
- ◆公園の整備をきちんとしてほしい。 (男性/40~44 歳/山陽西小学校区)
- ◆公共交通機関を整えてほしい。 (女性/50~54 歳/山陽東小学校区)
- ◆交通の便が非常に悪く住みにくい。市内に出る宇野バスの最終が朝の 9 時台はありえない。市民バスを出すにしても、もう少し配慮が必要。 (女性/25~29 歳/赤坂地域小学校区)
- ◆医療、公共交通機関の充実。 (女性/65~69 歳/赤坂地域小学校区)
- ◆空き家対策を考えてほしい。 (女性/70~74 歳/山陽北小学校区)
- ◆最近、治安の悪化が目立ちます。市民のパトロールなどで犯罪の減少を目指しましょう。 (男性/50~54 歳/山陽西小学校区)
- ◆高齢になって車の運転ができなくなることを考えると、路線バスの充実を望む。 (男性/55~59 歳/桜が丘小学校区)
- ◆本庁周辺は便利で住みやすい。それ以外の地区はだんだんと寂れてきている。 (男性/55~59 歳/桜が丘小学校区)
- ◆和気町での買い物の際、マイバッグをもっていないと袋が有料となります。赤磐市も取り組んでみてはどうか。 (男性/55~59 歳/桜が丘小学校区)
- ◆山陽ショッピングセンター跡地の整備。 (女性/50~54 歳/山陽北小学校区)
- ◆コンサート等音楽ホールを作してほしい。 (女性/65~69 歳/山陽西小学校区)
- ◆災害対策をお願い致します。 (女性/80 歳以上/山陽小学校区)
- ◆山陽地区を分断している砂川を利用し、川とその周辺を個性的に利用する。 (女性/50~54 歳/山陽小学校区)
- ◆可真線周辺で暴走音がよく聞かれます。付近の人は迷惑しているのではないのでしょうか。 (男性/55~59 歳/桜が丘小学校区)
- ◆自然を大事にする。 (女性/50~54 歳/吉井地域小学校区)
- ◆公園を作る。 (女性/50~54 歳/吉井地域小学校区)
- ◆自動車運転のマナーが悪い。 (男性/65~69 歳/桜が丘小学校区)
- ◆ノラ犬、ノラ猫のフン害がひどい。 (男性/65~69 歳/桜が丘小学校区)
- ◆市内に警察署や郵便局があれば、利便性が向上する。 (女性/30~34 歳/桜が丘小学校区)
- ◆瀬戸駅までのバスの充実。 (女性/35~39 歳/桜が丘小学校区)
- ◆小学生と 1 歳になる子どもがいます。近くに安心して遊ばせられる公園があればよいのと思います。 (女性/30~34 歳/赤坂地域小学校区)
- ◆防災対策の充実を希望します。 (男性/70~74 歳/山陽西小学校区)
- ◆新下市橋の渋滞の緩和。 (女性/35~39 歳/山陽小学校区)
- ◆旧山陽町・あづまや交差点から旧赤坂町までの道路の車線を増やしてほしい。 (女性/35~39 歳/山陽小学校区)
- ◆瀬戸行きバスの便数が少ない。 (女性/35~39 歳/山陽小学校区)
- ◆水道料が高い。何とか安くならないか。 (男性/35~39 歳/山陽西小学校区)
- ◆防災無線の音が聞き取りにくい。 (男性/35~39 歳/山陽西小学校区)
- ◆雨水タンクの助成金を考えてほしい。 (女性/60~64 歳/山陽東小学校区)
- ◆水道料金が安い。 (女性/60~64 歳/山陽東小学校区)
- ◆水道料金が高すぎる。 (女性/60~64 歳/山陽西小学校区)

- ◆瀬戸駅までの直行便を設けてほしい（美作線）。赤磐市内には高校がないため、通学が非常に不便です。（女性／45～49 歳／赤坂地域小学校区）
- ◆他市と比べて水道代が高すぎる。（女性／30～34 歳／山陽東小学校区）
- ◆空き地の持ち主が、責任を持って管理をする制度を作ってほしいです。（女性／30～34 歳／山陽東小学校区）
- ◆水道料金が高いです。（男性／55～59 歳／山陽東小学校区）
- ◆ゴミの収集が週 2 回では不便です。（男性／55～59 歳／山陽東小学校区）
- ◆下市交差点を立体交差にしてください。（男性／55～59 歳／山陽東小学校区）
- ◆ネオポリスだけ水道料金が高すぎる。年金生活者には負担が大きいです。見直しをお願いします。（女性／55～59 歳／山陽北小学校区）
- ◆歩道の整備。（男性／60～64 歳／山陽北小学校区）
- ◆バスや乗り合いタクシーなど公共交通機関の充実を期待しています。（男性／55～59 歳／地域不明）
- ◆市内の産廃処理場が自然や住民に悪影響を与えているのではないのでしょうか。データの公開をお願いします。（男性／55～59 歳／地域不明）
- ◆バス利用が不便。（男性／40～44 歳／吉井地域小学校区）
- ◆下水道の整備。（男性／40～44 歳／吉井地域小学校区）
- ◆備作高校跡地を有効利用してほしい。（男性／50～54 歳／吉井地域小学校区）
- ◆必要のない道路工事や砂川の補修はやめてほしい。そのお金で、子ども達が安心して遊べる広場を作ってほしい。（女性／35～39 歳／山陽小学校区）
- ◆公共交通機関の充実。（性別不明／75～79 歳／吉井地域小学校区）
- ◆豊かな自然を利用して、市民の憩いの場を作る。（男性／60～64 歳／山陽北小学校区）
- ◆吉井地区には病院がありません。岡山市内に行くようになります。ただ、バスの便が悪くて通院に苦労しています。バスの本数を増やしてください。（男性／55～59 歳／吉井地域小学校区）
- ◆公共交通機関を利用しやすいように整備してほしい。（女性／18～19 歳／山陽小学校区）
- ◆和気町に負けない文化ホールを作ってください。（男性／65～69 歳／山陽東小学校区）
- ◆4 月以降、ゴミの分別がややこしくて困る。老人にはとても無理。何とかならないか。（男性／80 歳以上／熊山地域小学校区）
- ◆赤磐市にある公園のプールの管理会社が変わり、水質や清掃管理が十分でないと思います。「水のきれいさが自慢」といわれていたのはどうなったのでしょうか。（女性／45～49 歳／山陽小学校区）
- ◆赤磐市に警察署（岡山市東区瀬戸町）もない。さびしいです。（男性／75～79 歳／山陽北小学校区）
- ◆赤磐市には鉄道がない。公共交通機関はバスのみ。そのバスの本数も少なく、学生や高齢者はとにかく不便を強いられています。（女性／45～49 歳／山陽北小学校区）
- ◆赤磐市は日照時間が長いのが特長。太陽エネルギーの活用を官民あげて考えてほしい。（男性／70～74 歳／山陽東小学校区）
- ◆赤磐市は文化・文明から遠い感じがします。原因の一つには交通網の整備が遅れていることだと思います。利便性のアップが効果大だと思われます。（男性／80 歳以上／山陽北小学校区）

- ◆赤磐市は、地域により公園の整備がまちまちなので計画性を持って進めてほしいです。(女性／35～39歳／桜が丘小学校区)
- ◆空き家が増加し荒れ放題になっている。市として何らかの対策をしてほしい。(女性／35～39歳／赤坂地域小学校区)
- ◆空き家が増えてきた。入居者を集めてください。(男性／65～69歳／赤坂地域小学校区)
- ◆空き家の活用。(女性／65～69歳／吉井地域小学校区)
- ◆今一番高齢者が困っていることは、路線バスの本数が少ないこと。買い物等大変厳しいとの声があります。一人暮らしの多いエリアでは不安を抱えている高齢者がたくさんいます。年金の減額や消費税増税など老人イジメとの声も聞かれます。(女性／65～69歳／赤坂地域小学校区)
- ◆駅から自宅までのバスの便が少ない。どうしても自家用車を使ってしまう。もう少し便数を増やしてほしい。(女性／30～34歳／山陽東小学校区)
- ◆横断歩道を増やしてください。(男性／45～49歳／山陽北小学校区)
- ◆岡山市内への交通手段として、広島市のアーストラムラインのような交通システムを構築すべき。それによって、岡山市のベッドタウンとして発展できる。(男性／45～49歳／地域不明)
- ◆親と同居するために赤坂に移り住みました。交通の便が悪く、車が移動手段となっています。今後、自分が年老いた時のことを思うと不安になります。(女性／70～74歳／赤坂地域小学校区)
- ◆街灯をLEDにして、節電してほしい。(男性／50～54歳／山陽東小学校区)
- ◆旧赤坂町時代から疑問に思っていることがあります。赤坂地域になぜ市営住宅が少ないのでしょうか。若い人が結婚して子どもを産んでも、生活できるように市営住宅があってもよいと思います。(女性／40～44歳／赤坂地域小学校区)
- ◆旧熊山には斎場がない。早く作ってほしい。(性別不明／年齢不明／地域不明)
- ◆旧山陽町ばかりを整備するのではなく、吉井地区にも高齢者が安心して住める町づくりをお願いします。保育園の遊具も修理してもらえず、差別されているように感じます。このままだと過疎化が進むばかりです。(女性／35～39歳／吉井地域小学校区)
- ◆旧吉井町の住民です。平成10年に水害があり、毎年不安な毎日を過ごしています。現在の堤防をあと1.5m嵩上げしてください。区長からも24年に要望書が提出されています。よろしくお願い致します。(男性／55～59歳／吉井地域小学校区)
- ◆近所に消防署があります。赤磐市の警察署はどこにありますか。まさか岡山市の瀬戸にある警察署ではないですよね？交番しかないように思うのですが……。この状態でよいとお考えですか。市民病院も診療所みたいだし……。市民の意見を本当に聞こうとしないような気がします。(男性／60～64歳／熊山地域小学校区)
- ◆熊山駅周辺に空き家が多くあり、寂しい駅となっています。中心地ばかりに力を入れず、全体に活気が出るようにしてほしいです。(女性／70～74歳／熊山地域小学校区)
- ◆熊山公園の道路を整備する。バラのシーズンは100円でもよいので入園料を取る。(女性／35～39歳／桜が丘小学校区)
- ◆車が運転できない高齢者はどこに行くにも不便です。(女性／75～79歳／山陽小学校区)
- ◆下水道整備に補助金は出ないだろうか。年金生活者には無理です。(女性／75～79歳／赤坂地域小学校区)

- ◆下水道整備を早く進めてほしい。(男性／70～74歳／山陽小学校区)
- ◆下水道の整備が遅すぎる。(男性／35～39歳／山陽小学校区)
- ◆下水道の整備に力を入れてほしいです。(女性／40～44歳／赤坂地域小学校区)
- ◆下水道の整備は社会的インフラである。完備されてなく驚いた。後世に責任を回す判断は、どこかの世代が負の連鎖を断ち切る英断が必要だと思う。行政も、もうごまかしはきかない。(男性／40～44歳／熊山地域小学校区)
- ◆下水道の整備を早くしてください。(女性／75～79歳／山陽小学校区)
- ◆下水道の早期施行を望む。(女性／75～79歳／山陽小学校区)
- ◆下水道を早くしてほしいです。(女性／65～69歳／赤坂地域小学校区)
- ◆現在、自宅のすぐ近くにU S Sの工事が進んでいます。今まで通っていた道が通れなくなりました。我慢するしかありません。(女性／60～64歳／山陽小学校区)
- ◆現在事務所が下市にあります。先日、市の職員の訪問を受け、下水を通すが接続の希望があるかと聞かれました。今は上水道もなく、将来の計画に対し何の言及もないまま下水の話をして困ると伝えました。このような質問をして回ること自体無駄ではありませんか。(男性／65～69歳／山陽小学校区)
- ◆公共交通機関が不便なため、自家用車の利用が多い。運転マナーが悪く、事故の危険性が多分にある。市も交通指導で関与してほしい。(男性／75～79歳／山陽北小学校区)
- ◆公共交通の充実。(女性／60～64歳／山陽北小学校区)
- ◆公共交通のネットワークの整備やバスの本数を増便してほしいです。岡山市内へのアクセスの向上。(男性／35～39歳／山陽小学校区)
- ◆交通インフラの整備。高校へ通学ができないと人口は増えません。ここに住む人の大半は、高校進学を目途に市内へ転居を考えている。(女性／50～54歳／山陽北小学校区)
- ◆交通事故防止対策としてミニパトの巡回。安全教育。(男性／60～64歳／山陽北小学校区)
- ◆交通事故ワーストワン。特にネオポリスでのスピードの出し過ぎ。パトカーや白バイを全く見ない。取り締まりをしていない。(男性／55～59歳／山陽東小学校区)
- ◆交通の不便さをどうにかしてほしい。学生や高齢者は特に不便を感じる。この町に住み続けたいが、車が運転できなくなるとこの町では住めない。(男性／60～64歳／山陽東小学校区)
- ◆交通の便が悪い。瀬戸駅まで時間がかかりすぎる。通学時間のバスの便数が少ない。(女性／35～39歳／山陽東小学校区)
- ◆交通の便をよくして大型商業施設を誘致し、市民が他市へ流出させないようにする。(女性／45～49歳／山陽東小学校区)
- ◆高齢化が進む中、公共の交通網の整備は重要と考えます。岡山市中心部までの交通アクセスを充実させてほしいです。(男性／60～64歳／赤坂地域小学校区)
- ◆高齢になった時の交通の便を考えると不安になる。車がなくては生活しにくい面を何とかしてもらいたい。(女性／55～59歳／山陽北小学校区)
- ◆高齢になると、買い物や交通移動手段、医療などの問題で土地に住むことは難しくなります。いずれは市内の住みよいところに転居を考えています。(女性／60～64歳／山陽西小学校区)

- ◆この20年間でふれあい公園の利用者が増えました。市民とのふれあいや健康づくりに一層役立つことを期待します。そのために、①年間休みなしの運営をお願いします。②健康のためにウォーキングをしている高齢者が多い。手すりを設置してほしい。③定時に子に開門するようにお願いします。(男性/75~79歳/赤坂地域小学校区)
- ◆桜ヶ丘9丁目の歩道に白線を引いてください。歩行者が危ないです。(女性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆桜ヶ丘西に住んでいます。町内に路上駐車が多く、危険を感じながら生活をしています。道路を私用で使うことは不公平だと思います。(男性/70~74歳/山陽東小学校区)
- ◆桜ヶ丘にもっと公園を作ってほしいです。公園の遊具は維持費がかかる等の理由で町内会の設置反対の意見もありますが、小さい子どもが遊べる公園があるとありがたいです。こういったところに補助金が出ればもっと子どもも増えると思います。それなりの支援があると、たくさん産む覚悟ができます。(女性/30~34歳/山陽東小学校区)
- ◆散歩をしていて、犬のフンの処理ができていない。犬頭税を徴収し、そのお金で道路を掃除したらどうか。(女性/60~64歳/山陽西小学校区)
- ◆水道料金値下げを検討してほしい。(女性/30~34歳/山陽西小学校区)
- ◆赤磐署を市内に移転してほしい。(女性/30~34歳/山陽西小学校区)
- ◆山陽団地に住んでいます。ショッピングセンターや銀行が閉鎖になりました。高齢になり運転ができなくなると、将来は住めなくなるのではないかと心配です。(女性/70~74歳/山陽西小学校区)
- ◆自然がいっぱいの赤磐市を大切にしてほしいと思います。(男性/75~79歳/山陽小学校区)
- ◆市内巡回バスが運行されていますが、乗客は1~2名で、時には空車で走っています。理由は運賃が200円と高いということです。その対策として、①大型バスをマイクロバスに変更。②運賃を200円から160円に値下げする方法がよいと思います。ご検討ください。(男性/75~79歳/山陽北小学校区)
- ◆市民の自然環境への意識が高い赤磐市になってほしいです。(女性/35~39歳/桜が丘小学校区)
- ◆下市橋より町苅田間の県道の拡幅。(男性/70~74歳/山陽西小学校区)
- ◆下仁保に住んで40年。未だに下水道が未達です。(女性/65~69歳/山陽小学校区)
- ◆水道、下水道料金が高すぎる。(女性/55~59歳/桜が丘小学校区)
- ◆水道代が高いのももう少し安くないでしょうか。(女性/60~64歳/山陽小学校区)
- ◆砂川に小規模ダムを作る。夏場になると砂川がすぐ干し上がり、水が全く無くなる。田畑に取水できなくなり、喧嘩の原因になりやすい。そこで合田上に小型ダムを作り、洪水、濁水に備える。(男性/60~64歳/山陽小学校区)
- ◆スピードの出し過ぎやウインカーの無点滅など、交通モラルの低下が激しい。安全に対する啓発活動をお願いします。交通ルールは社会ルールの第一歩だと思います。安心・安全な町づくりをお願いします。(男性/50~54歳/山陽北小学校区)
- ◆生活道路の整備をしてほしい。(男性/60~64歳/山陽小学校区)
- ◆狭い道路が多く、下水設備が整っていない場所もあります。また、空き家も多く暗い印象があります。明るいイメージの街に変えていく必要があると思います。(女性/40~44歳/赤坂地域小学校区)

- ◆先日、東北大震災に合った仙台、女川等々を見てきました。3年後の町は賑わっていましたが、津波跡地はそのままで、災害の大変さを物語っておりました。赤磐市も災害に備え、他市と一緒に災害への対策をお願い致します。(女性/75~79歳/山陽東小学校区)
- ◆通院のための便がない。ネオポリスから越宗医院に行く便がない。(男性/65~69歳/山陽北小学校区)
- ◆常日頃強く感じていることがあります。地元のドライバーのマナーの悪さには呆れるばかりです。警察署と一緒にになって、交通行政の充実をお願いします。(男性/75~79歳/桜が丘小学校区)
- ◆定期的なパトロール巡回を今後ともよろしくお願いします。(女性/55~59歳/山陽東小学校区)
- ◆土・日のどちらかに赤磐エコセンターを開けてほしい。(男性/45~49歳/桜が丘小学校区)
- ◆ドイツのようにいつでもゴミを出せるように、分別収集場所を地区ごとに設置する。(男性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆ネオポリスに住んでいます。交通の便が悪いです。岡山のバス便しかありません。何かよい方法はありますか。(女性/70~74歳/山陽北小学校区)
- ◆年末、年始のゴミ収集が10日間ありません。困っています。(女性/50~54歳/山陽東小学校区)
- ◆バイクをもう少し厳しく取り締まってほしい。信号が守られていない。事故が起きる元です。(女性/70~74歳/桜が丘小学校区)
- ◆バスと電車の便数を増やしてほしいです。(女性/18~19歳/山陽小学校区)
- ◆防災訓練はできているが放送等による告知方法に不安がある。各家庭に直接知らせる方法はないのでしょうか。(女性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆防災に力を入れてほしい。(女性/70~74歳/山陽西小学校区)
- ◆真庭や高梁地区には防災無線が各家庭に無料で設置してもらえます。赤磐市の告知方法は放送塔やネットなどですが、聞き取りにくい状態です。防災無線は家の中にあるので、とても便利です。設置のご検討をお願いします。(女性/35~39歳/赤坂地域小学校区)

3. 保健・医療・福祉（地域・高齢者・障がい者福祉、社会保障、子育て支援等）

- ◆介護保険の有効活用。(男性/80歳以上/山陽東小学校区)
- ◆成人病予防のための啓発活動の実施。(男性/80歳以上/山陽東小学校区)
- ◆休日や救急の小児科を作ってほしい。岡山市まで行かないといけない。(男性/25~29歳/山陽東小学校区)
- ◆若者が減っているが、子育てがしにくいのではないか。(男性/50~54歳/山陽小学校区)
- ◆救急病院が市内にない。(男性/50~54歳/山陽小学校区)
- ◆高齢者福祉対策は十分なのか。(介護負担の軽減等)(男性/50~54歳/山陽小学校区)
- ◆高齢者が安心して暮らせる町。(女性/65~69歳/赤坂地域小学校区)
- ◆高齢者に医療環境を整えてほしい。(女性/70~74歳/山陽北小学校区)
- ◆高齢者に優しい町づくりをお願いします。(男性/50~54歳/山陽西小学校区)

- ◆高齢者の増加が見込まれます。赤磐市には緩和ケアに対応する病院がありません。ぜひ専門医師や看護師を配置して、近くの病院で「看取り」が可能になるようにしてください。
(女性／55～59 歳／桜が丘小学校区)
- ◆車の運転ができない高齢者が安心して買い物に行けるように支援をお願いします。(女性／55～59 歳／桜が丘小学校区)
- ◆高齢になって移動手段を考えると不安になる。(女性／55～59 歳／山陽西小学校区)
- ◆子育て支援の充実。(男性／75～79 歳／地域不明)
- ◆低所得者対策。(男性／75～79 歳／地域不明)
- ◆市民にスポーツを強力に勧め、健康・体力の増進に努める。医療費の減額につながる。(女性／50～54 歳／山陽小学校区)
- ◆一人暮らしの高齢者世帯が年々増えているようです。見守りの必要性を感じます。何か制度でもあれば広報誌で紹介してください。(男性／55～59 歳／桜が丘小学校区)
- ◆子どもたちや高齢者が住みやすい町にする。(女性／50～54 歳／吉井地域小学校区)
- ◆高齢者用相乗りタクシー。(女性／35～39 歳／桜が丘小学校区)
- ◆延長保育の充実。(女性／35～39 歳／桜が丘小学校区)
- ◆市の健診時に、乳がんの視触診をしてくれる女医さんの確保を早急をお願いします。(女性／30～34 歳／赤坂地域小学校区)
- ◆赤磐市は小児科、内科も充実しているし、保育園もあり住みやすいと思います。ただ、私は日曜日にも仕事なので、日曜保育があればよいと思っています。(女性／30～34 歳／赤坂地域小学校区)
- ◆運転できない高齢者や障害者が気軽に買い物や通院ができる仕組みづくり。(女性／35～39 歳／山陽小学校区)
- ◆発達障害児や不登校児への対応もよろしく願いいたします。(女性／40～44 歳／山陽西小学校区)
- ◆障がい者が安心して暮らせる町になってほしい。(女性／40～44 歳／山陽西小学校区)
- ◆障がい者が働ける場所を提供してほしいです。精神障害者が就業できるA型作業所が市内にはありません。また、一般企業の障がい者枠もないため、安定した生活が送れません。住民の意見を生かした行政を行ってください。(女性／45～49 歳／赤坂地域小学校区)
- ◆医師会病院の診療科目を充実させてほしい。(女性／55～59 歳／山陽北小学校区)
- ◆赤坂、吉井に認定こども園をつくり、保育園の機能を充実させる。(女性／25～29 歳／山陽東小学校区)
- ◆生活習慣病は保険5割でもよいと思う。医療費のムダをなくしてほしい。(女性／65～69 歳／山陽東小学校区)
- ◆寝たきり老人を増やさず、子どもたちに夢のある町にしてほしい。(女性／65～69 歳／山陽東小学校区)
- ◆高齢者の健康維持活動。(男性／60～64 歳／山陽北小学校区)
- ◆健康教室の開催をお願いします。(男性／55～59 歳／地域不明)
- ◆病院が少ない。(男性／40～44 歳／吉井地域小学校区)
- ◆保育士の待遇改善をお願いします。(男性／75～79 歳／山陽小学校区)
- ◆防災特に消防員の確保。(性別不明／75～79 歳／吉井地域小学校区)
- ◆小さい子どもが雨の日でも遊べる施設がほしい。(女性／25～29 歳／山陽東小学校区)

- ◆70歳以上は、公共交通機関が半額で利用できるとありがたいです。(女性/75～79歳/山陽東小学校区)
- ◆7月1日に新診療所が開設されました。受診後の要望(改善点)です。①診察終了後から支払いまでの時間が長い。②患者の方の多くは高齢者です。呼び出しの音が聞き取りにくい。他の医療機関にあるように番号表示で知らせるようにしてほしいです。(男性/70～74歳/熊山地域小学校区)
- ◆90歳を過ぎました。市役所のおかげで、週2回デイサービスに通っています。みなさんによくして頂き幸せです。(女性/80歳以上/山陽小学校区)
- ◆赤磐市には救急病院がありません。高齢者の方は不安の中で生活をしています。そこで、開業医MAPを作成して頂けませんか。小さな子どもさんがいる家庭も喜ぶと思います。(女性/35～39歳/山陽小学校区)
- ◆赤磐市は子どもの医療費が無料なので大変助かっています。(女性/40～44歳/熊山地域小学校区)
- ◆赤磐に転居して1年が経過しました。小児科や病院が近くにあり、医療が充実していると思っていましたが、産婦人科が極めて少なく、2人目以降の出産に不安があります。少子化対策を行うのであれば出産前後のケアが必要だと考えます。(女性/35～39歳/桜が丘小学校区)
- ◆岡山県下ワーストNo.1と言われる医療過疎の緊急解消。(女性/80歳以上/吉井地域小学校区)
- ◆介護サービスを利用させて頂いて大変助かっています。有料高齢者施設に入居しており、今は安心して過ごしています。自宅介護の方がよいとは思いますが、老々介護は厳しいものがあります。(女性/80歳以上/吉井地域小学校区)
- ◆合併前にはヘルパーさんの訪問頻度が多かったのですが、市になってからはあまり訪問がありません。高齢者の一人暮らし世帯にもっと訪問してほしい。(性別不明/80歳以上/熊山地域小学校区)
- ◆旧山陽吉井地区も医師の高齢化により閉院が相次ぎ、往診も受けてもらえません。赤磐市民病院から派遣をするなど訪問診療を検討してください。(女性/35～39歳/吉井地域小学校区)
- ◆急速に進む高齢化に対する医療、福祉施設の充実は必須です。(男性/55～59歳/山陽北小学校区)
- ◆行政の皆様にはご苦勞様です。山陽団地に住んで35年になります。高齢の一人暮らしの方が安心して暮らせるように知恵をだして、山陽団地が岡山県のモデル団地となるようにお願いします。(男性/65～69歳/山陽西小学校区)
- ◆高齢化社会に対応した行政を行ってほしい。老々介護はつらい。(男性/80歳以上/山陽小学校区)
- ◆高齢者世帯や、母子世帯が増えて行くことに不安を感じます。どんな家庭の子どもにも勉強やスポーツができるチャンスを平等に与えることができれば、よい社会ができると思います。(女性/35～39歳/山陽西小学校区)
- ◆高齢者にとって住みやすい町づくりが大切だと思います。(女性/35～39歳/山陽西小学校区)

- ◆高齢者の方は、できる限り自分でできることは自分です。運動なり散歩なりをして健康に気をつけるようにしたいですね。(男性/65~69歳/吉井地域小学校区)
- ◆高齢者の中で通院に困難な人が増えている。高齢者に優しい行政をしてほしい。(女性/40~44歳/赤坂地域小学校区)
- ◆高齢者福祉施設の充実を図ってほしい。入居費が高く、低所得者は入ることができない。もう少し温かい手をさしのべてください。(女性/70~74歳/山陽東小学校区)
- ◆高齢者用保健福祉施設を増築してほしい。(男性/80歳以上/吉井地域小学校区)
- ◆高齢になっても介護を必要としない運動づくりの推進に行政が中心となって取り組んでほしい。そうすれば医療費の削減につながると思う。(女性/55~59歳/山陽東小学校区)
- ◆子ども達が健康、働く人達が健康、老人も健康。健康が幸福の基です。(男性/60~64歳/山陽西小学校区)
- ◆子どもを産める環境を作ってください。産みたい、結婚したいという環境ができていれば、もっと子どもが増えていたはずです。(女性/40~44歳/山陽東小学校区)
- ◆静かで住みよい町だと思っています。子どもからお年寄りまで、安心して暮らせる町になってほしいです。(女性/40~44歳/山陽東小学校区)
- ◆自動車免許がないため、耳鼻科や眼科への通院が不便です。近くにありません。(女性/65~69歳/赤坂地域小学校区)
- ◆自閉症(発達障害)を理解することで、いじめや不登校問題は減らせると思っています。啓発活動が広がることを期待しています。(女性/35~39歳/赤坂地域小学校区)
- ◆就学前の子ども達が遊べるフリースペースを作してほしい。(女性/25~29歳/山陽小学校区)
- ◆小児科、夜間救急病院がほしい。何かあっても、岡山市まで行かないといけない。(女性/35~39歳/山陽西小学校区)
- ◆乳児検診について要望があります。現在旧山陽町の1ヶ所で検診がありますが、各旧町で実施をして頂けないでしょうか。遠いし時間がかかります。もっと配慮してください。(女性/55~59歳/地域不明)
- ◆一人暮らしの高齢者に介護必要になった時に安心して生活できる場所がほしい。(女性/80歳以上/熊山地域小学校区)
- ◆病気の予防対策として健康体操を取り入れてほしい。方法として、健康体操を普及させるボランティアを集めて、保健婦さんから健康体操を教わる。それを各地域に持ち帰り集会所等で体操を教える。まずは予防が大切です。ひいては健康保険の節約にもつながっていくのではないのでしょうか。(女性/70~74歳/山陽東小学校区)
- ◆福祉の充実と老人に優しい町であってほしい。(女性/80歳以上/山陽東小学校区)
- ◆保育士の増員をお願いしたい。(男性/25~29歳/山陽小学校区)

4. 産業振興(農林業、商工業、観光業、雇用対策)

- ◆地域特性を活かした農業政策。(男性/70~74歳/山陽東小学校区)
- ◆企業、商業施設の誘致の促進。(男性/45~49歳/山陽北小学校区)
- ◆人口増加のための企業誘致を図ること。(女性/65~69歳/山陽小学校区)
- ◆赤磐市内に、フルーツ・フラワーガーデンの設置。(男性/80歳以上/山陽東小学校区)

- ◆赤磐市に住んで7年になります。飲食店が少なすぎます。岡山市などに食べに出ています。赤磐市で済ませたいですね。(男性/35~39歳/桜が丘小学校区)
- ◆旧山陽ショッピングセンター跡地の有効利用をお願いします。駐車場にしておくのはもったいないと思います。(女性/60~64歳/山陽西小学校区)
- ◆郵便局にATMがないのが不便です。(男性/45~49歳/山陽小学校区)
- ◆赤磐市の市民として「赤磐にはこのような施設がある」と自信を持って誇れる場所がない。自慢するものがない。葬儀場ばかり増えている。もっと憩いの場があってもよいと思う。(女性/65~69歳/山陽西小学校区)
- ◆近くに環太平洋大学もでき、全国規模にもかかわらず、周りには何もない。生徒の家族が来られたらどこに泊まるのだろうか。宿泊施設の需要は見込めないのか。(女性/65~69歳/山陽西小学校区)
- ◆遺跡見学や果樹園ルートを整備し、観光に力を入れる。(男性/60~64歳/山陽小学校区)
- ◆飲食店、商業施設が少ない。(女性/30~34歳/桜が丘小学校区)
- ◆飲食店が少ないような気がします。ファミレスやレストランを増やせば活気が出てくると思います。(男性/40~44歳/赤坂地域小学校区)
- ◆豊かな自然を活かした、特色のある「一品」を見つけて育てる。(女性/55~59歳/桜が丘小学校区)
- ◆大型商業施設がほしい。(女性/20~24歳 /山陽東小学校区)
- ◆山陽団地周辺に店がなく、生活に不便です。(女性/80歳以上/山陽西小学校区)
- ◆雇用の場を確保する企業誘致。(男性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆観光客を誘引する道の駅を作る。(男性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆休耕田を花でいっぱいにしたらどうでしょうか。(性別不明/60~64歳/山陽小学校区)
- ◆商業施設を作ってほしい。マックスバリュの隣の土地をどうにかしてほしい。(女性/35~39歳/山陽北小学校区)
- ◆ショッピングセンターを増やしてほしい。(女性/70~74歳/山陽北小学校区)
- ◆耕作放棄地の有効利用。(女性/55~59歳/山陽西小学校区)
- ◆雇用の確保や企業誘致等、若者が定住できる環境づくり。(女性/60~64歳/赤坂地域小学校区)
- ◆赤磐市にはすばらしい里山がある。若者の移住を促進し、農産地を活発化する。(女性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆金融機関で、市民税や県民税の支払いができない。不便です。(女性/30~34歳/桜が丘小学校区)
- ◆市内に就農、定住を希望する人達に対して一定の支援は必要だが、今まで市内で一生懸命働いてきた若手経営者をより連携できる場の提供は考えられないか。旧4町のそれぞれに拠点を設けて相互に得るものは作れないか。(男性/40~44歳/吉井地域小学校区)
- ◆商業施設が増えとうれしい。(女性/35~39歳/山陽小学校区)
- ◆年金生活者の就労場所の提供。(男性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆農業を活発化させる施策をお願いします。(男性/55~59歳/地域不明)
- ◆国有地を利用して農業産業に参入する企業を募る。(男性/65~69歳/山陽東小学校区)
- ◆若者の働き場所を確保する。(女性/60~64歳/山陽東小学校区)

- ◆大規模な農業改革でブランド農業を展開して行く。(女性/60~64歳/山陽東小学校区)
- ◆若者働き場所が少ないので、どうしても岡山市に流出してしまう。(女性/25~29歳/熊山地域小学校区)
- ◆若者向けの商業施設がほしい。(女性/18~19歳/山陽小学校区)
- ◆24時間営業のファミレスを作ってほしい。大手スーパーがほしい。(女性/25~29歳/山陽東小学校区)
- ◆T S U T A Y Aなど、若者が集まる施設を作ってください。(男性/18~19歳/吉井地域小学校区)
- ◆赤磐市にはドイツの森があり、農業大学校がある。J Aなどと連携して農業を活性化させ、それを観光資源する取り組みをしてはどうか。(女性/55~59歳/熊山地域小学校区)
- ◆赤磐市の現状を見ると、発展性は薄いと思います。行政がマンネリで活気がありません。若者が地元で就職できれば、おのずと活気が出てくるのではないのでしょうか。(女性/70~74歳/山陽北小学校区)
- ◆赤磐市の発展には産業の発展が必要不可欠である。企業誘致も必要だが時間がかかると思う。幸い当市には農業がある。定年退職した団塊の世代に焦点を当て、農業への新規参入を図ればよいと思う。(男性/65~69歳/山陽小学校区)
- ◆赤磐市は、一年中果物や野菜が取れる。道の駅を作って観光客を呼び込んだらどうか。(女性/55~59歳/山陽北小学校区)
- ◆企業誘致して、若者や子育て世代の雇用の場を確保してほしい。(女性/45~49歳/桜が丘小学校区)
- ◆企業誘致をして、人口増加を目指してほしい。(性別不明/年齢不明/地域不明)
- ◆旧山陽ショッピングセンター跡地の有効活用を望みます。(男性/70~74歳/山陽西小学校区)
- ◆高齢化に伴い、ショッピングセンターが近くにあることが先決です。団地内のショッピングセンターの再開を切に希望します。住民も望んでいます。(女性/65~69歳/山陽西小学校区)
- ◆コストコやイケアを誘致してください。(男性/18~19歳/山陽北小学校区)
- ◆山陽インターを利用して人を呼べないのか。観光客を誘客し、住みやすい町を作って行けないものか。どのように市にお金が入るのが大切ではないか。旧山陽道の町で、インターがあるのに何か悲しいですね。(女性/55~59歳/山陽小学校区)
- ◆山陽ショッピングセンター跡地対策のご検討をお願いします。(女性/70~74歳/山陽西小学校区)
- ◆山陽ショッピングセンター跡地にコンビニやミニスーパーができると徒歩で買い物ができて助かります。高齢者にとっては不便な町となりました。(女性/45~49歳/山陽西小学校区)
- ◆山陽ショッピングや西サブセンターにスーパー等の商業施設を誘致してほしい。(女性/30~34歳/山陽西小学校区)
- ◆自然環境がよく、農業などに向いているのにそれらを活かしていない。(男性/40~44歳/山陽東小学校区)

- ◆市民が、より快適に暮らせるよう飲食店を誘致してほしい。人口の割に、ファミレスやファーストフード店が極端に少ないのはなぜか。夜間の犯罪等が心配であれば、飲食店エリアを作ればよい。休日に遠出をせず、地元でお金を使えることは若者の定着率を上げることにつながると思う。(男性/35~39歳/桜が丘小学校区)
- ◆将来、山陽地区以外は過疎化が進行するだろう。行政が何とかしないと農地は荒れ果ててしまう。(男性/70~74歳/赤坂地域小学校区)
- ◆せっかくの観光資源が活用できていない。農業や企業誘致が期待できない以上、観光に力を入れるべきである。(女性/55~59歳/山陽小学校区)
- ◆ドイツの森や赤坂のワイナリー、竜天天文台公園など自然と文化を一体化した町づくりをお願い致します。(男性/55~59歳/山陽北小学校区)
- ◆イノシシが多くいるが、その肉を加工、販売ルートの確保はできないものか。(女性/65~69歳/熊山地域小学校区)
- ◆農家の後継者が減ってきており、田畑が荒れてきている。(女性/40~44歳/山陽小学校区)
- ◆農業に力を入れるべきだと思います。(男性/35~39歳/赤坂地域小学校区)
- ◆マクトナルドや吉野家を誘致してほしい。(男性/40~44歳/山陽小学校区)
- ◆桃やブドウを個人販売されている方がおられます。マップで紹介してあげれば他市からも買いに来られ、交流も広がると思います。(女性/50~54歳/山陽小学校区)
- ◆郵便局にATMがありません。設置をお願いします。(女性/50~54歳/山陽小学校区)
- ◆私は山陽団地に住んでいます。団地も高齢化が進み、車の運転ができなくなって買い物の往復に苦勞をしているようです。団地内で何でも買える店ができると生活が楽になると思います。(女性/65~69歳/山陽西小学校区)

5. 教育・文化（生涯学習・スポーツ、伝統文化等）

- ◆医療費を無料にする位ならば、教育に予算を使うべき。(男性/45~49歳/山陽北小学校区)
- ◆教員の研修と教育指導。(男性/80歳以上/山陽東小学校区)
- ◆小学校を対象に「花壇コンクール」を実施する。(男性/80歳以上/山陽東小学校区)
- ◆赤磐市には高校がなく、中学校を卒業した後の通学が不便です。(男性/45~49歳/山陽小学校区)
- ◆子どもが参加できるカルチャースクールを充実させてほしい。(性別不明/30~34歳/山陽北小学校区)
- ◆学習塾を増やしてほしいです。岡山市から転居してきました。学力の差を感じます。(女性/35~39歳/桜が丘小学校区)
- ◆学力向上と熱中症を防ぐため、生徒が安心して勉強ができるように小・中学校に冷房機器の完備をお願いします。(女性/70~74歳/吉井地域小学校区)
- ◆岡山シーガルの支援をお願いします。サブコートでの練習はかわいそうです。よろしくをお願いします。(女性/55~59歳/山陽西小学校区)
- ◆子ども達の教育問題が最重要課題である。行政と地域が一体となって取り組んでほしい。(女性/55~59歳/山陽東小学校区)

- ◆サイクリングロードを作ってほしい。(女性/50～54歳/山陽東小学校区)
- ◆高陽中学校、山陽西小学校の老朽化は大丈夫か。(男性/50～54歳/山陽小学校区)
- ◆総合センターの活用を考えてほしい。(女性/55～59歳/赤坂地域小学校区)
- ◆あいさつ運動の推進。(女性/60～64歳/赤坂地域小学校区)
- ◆市役所内に美術展示ができるギャラリーを常設したらどうか。(女性/65～69歳/山陽西小学校区)
- ◆健全な育成、学力の向上に力を入れてほしい。(女性/60～64歳/山陽北小学校区)
- ◆山陽中学校では校長が代わってよくなった。一方、桜ヶ丘中学校では悪くなってきたと、OBの人が言っていたのが気がかりです。(男性/55～59歳/桜が丘小学校区)
- ◆中央図書館の休館日に駐輪場で学生らしき若者が喫煙をしていました。警官によるパトロールをお願いします。(男性/55～59歳/桜が丘小学校区)
- ◆史跡、文化材は市の宝です。市民に公開し、他県の人に紹介できるようになれば、郷土を愛する人が育つことになる。愛される赤磐市になることが一番大切だと考えます。(男性/70～74歳/桜が丘小学校区)
- ◆市内に高校を作ってほしい。(女性/35～39歳/桜が丘小学校区)
- ◆夏祭りなどいつも熊山だが、1年ごとに場所を変えてほしい。(男性/35～39歳/山陽西小学校区)
- ◆ネオポリスの学区編成の見直しをお願いします。(女性/25～29歳/山陽東小学校区)
- ◆小学校の先生の口調や態度が悪いです。先生の教育も必要ですね。(女性/35～39歳/山陽小学校区)
- ◆赤磐市に高校がない。(男性/75～79歳/山陽北小学校区)
- ◆赤磐市に高校がほしいです。(女性/70～74歳/桜が丘小学校区)
- ◆以前は、ゴミ出しや道路の通行等他人に迷惑をかけるようなことはなかった。ところがマックスバリュ桜ヶ丘店開店後は子どもが深夜までうろついたり、喫煙などが見受けられるようになった。また、目上の人に挨拶さえもできない子ども達が増えてきた。とにかく、静かな環境ではなくなったことは確かである。(女性/40～44歳/桜が丘小学校区)
- ◆思いやりを育む教育が必要。(男性/75～79歳/山陽小学校区)
- ◆音楽ホールや生涯教育など文化面を充実させてほしい。(女性/25～29歳/山陽小学校区)
- ◆学校教育の充実をお願い致します。(女性/45～49歳/赤坂地域小学校区)
- ◆学校の存続は必要ではないでしょうか。少人数が本当にいけないことなのでしょう。今あるものを活かし、地域とのつながりを強くする方が赤磐市のためになると思います。(男性/25～29歳/吉井地域小学校区)
- ◆結婚を機に主人の生まれ育った赤磐市に移り住みました。周りに住んでいる友人の家庭はIターン家族が多いようです。ただ、赤磐市の小・中学校の学力が低下しているという話をよく聞きます。そのため、他市の学校に通学している子どもも多いようです。赤磐市の小・中学校を卒業しないと愛着も湧きません。将来の子ども達のUターンにも影響してくると思います。小・中学校の充実をお願いします。(女性/30～34歳/山陽東小学校区)
- ◆小、中学校の道徳・倫理観の向上を図ってほしい。(女性/30～34歳/山陽西小学校区)
- ◆食の問題を家庭教育や学校教育にも取り入れてください。(男性/80歳以上/熊山地域小学校区)

- ◆中学生の態度が気になる。夜遅くに遊んでいたり、登校時間をはるかに過ぎたころ学校に行ったりしている子どもがいる。高陽中学校に進学させるのが心配である。しっかり指導をして頂きたい。(女性/30~34歳/山陽小学校区)
- ◆テニスコートの利用や変更手続きを簡素にしてほしい。テニスコートの利用は事務所に申し込むのですが、その場で変更する場合もわざわざ事務所に出向かなければなりません。本当のお役所仕事です。利用する側に立って考えてください。(女性/65~69歳/山陽東小学校区)

6. 行・財政（健康財政、地域経営、合併後の展開等）

- ◆「市民生活は日本一」という目標を掲げて施策を推進してほしい。(女性/60~64歳/山陽西小学校区)
- ◆「問 22」の質問には驚いた。「市民全体」「市民との対話」という割には、市民病院の診療化を押しきっている。行政が取り組むから住民は理解して協力しろと言っているようなもの。もっと真摯に取り組んでほしい。(女性/35~39歳/熊山地域小学校区)
- ◆4町の合併が生かされていない。(男性/70~74歳/山陽東小学校区)
- ◆人口減少対策。(男性/70~74歳/山陽東小学校区)
- ◆市がリーダーとなり、将来を考える。(男性/70~74歳/山陽東小学校区)
- ◆赤磐市議会のていたらく。市会議員、市役所の職員の人員整理。(男性/45~49歳/山陽北小学校区)
- ◆合併後、旧山陽町はよいことは一つもない。(男性/45~49歳/山陽北小学校区)
- ◆赤磐市旧4町の地域特性を生かすこと。(女性/65~69歳/山陽小学校区)
- ◆町おこしについて広く意見を交換する。(女性/65~69歳/山陽小学校区)
- ◆市議会議員の研修と議会運営の改善。(男性/80歳以上/山陽東小学校区)
- ◆赤磐市になり10年経過しますが、旧山陽、赤坂、吉井、熊谷地区がすべて同じサービス内容なのかよくわかりません。わかりやすい行政をお願いします。(男性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆斎場がなく岡山市へ行かなければなりません。とても必要な施設だと思います。建設のための予算化をしてほしいです。(女性/60~64歳/山陽西小学校区)
- ◆赤磐市の市会議員に不正出張等はないでしょうね。(男性/60~64歳/地域不明)
- ◆吉井の必要でない土地購入。税金の無駄遣いです。納税をしたくないです。(男性/60~64歳/地域不明)
- ◆いきいき交流センターで、いろいろな手続きができればよいと思う。(性別不明/30~34歳/山陽北小学校区)
- ◆岡山市の衛星都市として、環境面や利便性を考え、他県より転居して30年経過しました。私が当初考えていた都市像には到達していないようです。産業振興や生活環境などバランスのよい政策で充実させ、教育面でも高校の設置を実現させてほしいものです。(男性/70~74歳/山陽西小学校区)
- ◆観光、コンパクトシティなど都市部が掲げる流行に惑わされないようにしてほしい。(男性/45~49歳/熊山地域小学校区)

- ◆県南では珍しく自然豊かで農業が盛んな土地柄です。農産物による産業振興は県内でトップレベルだと思います。地域特性を生かした町づくりをお願いします。(男性/45~49歳/熊山地域小学校区)
- ◆旧山陽町は、とても元気がありました。職員の皆さんも、もっと積極的に仕事をされることを希望します。(女性/55~59歳/山陽西小学校区)
- ◆行政のプロが住民に引きずられるようではうまくいかないと思います。(男性/75~79歳/熊山地域小学校区)
- ◆旧山陽町の人だけが赤磐市の住民ではありません。旧山陽町ばかり優遇しすぎです。(女性/25~29歳/赤坂地域小学校区)
- ◆高齢化が進む赤磐市。福祉の充実とともに活気ある町づくりに向けての対策を考える必要があると思う。他県のよいところを見習い、赤磐市の実態にそったアイデアを講じるべきです。このアンケート結果から意見をくみ取り、住みよい町づくりを進めてほしい。(女性/55~59歳/山陽東小学校区)
- ◆市職員の向上。(女性/65~69歳/赤坂地域小学校区)
- ◆子どもの数が減少しているので統合は必要。(女性/55~59歳/赤坂地域小学校区)
- ◆このアンケートにより市民の声を収集し、安心・安全な町づくりをお願いします。(女性/65~69歳/山陽北小学校区)
- ◆我が家は町内会長を経験しています。公園の草刈りや集会所の清掃など、欠席すると1000円を徴収していました。強制的に出席はやめてほしい。このような労役は市の税金でお願いしたい。(女性/65~69歳/山陽北小学校区)
- ◆困っている人の相談窓口が必要。(女性/50~54歳/山陽北小学校区)
- ◆合併する前の方がよかった。(女性/50~54歳/山陽北小学校区)
- ◆若者がUターンできる施策をお願い致します。(女性/80歳以上/山陽小学校区)
- ◆市役所の業務を土・日にも実施してほしい。平日はなかなか休めない。(女性/35~39歳/山陽小学校区)
- ◆人口減が深刻な中山間地域では、地域消滅の危機にある。効率的な行政サービス必要です。(男性/30~34歳/吉井地域小学校区)
- ◆産業教育、医療などの分野に特化した町づくりを推進してほしい。(男性/30~34歳/吉井地域小学校区)
- ◆このアンケート結果がどのように利用されるのか。(女性/60~64歳/山陽西小学校区)
- ◆地域の草刈りに参加しています。空き家の草刈りもしています。行政で土地の所有者に管理を促してください。(男性/55~59歳/山陽東小学校区)
- ◆ふるさと納税のお礼の品を増やして納税額のアップを狙う。(男性/50~54歳/吉井地域小学校区)
- ◆小、中学校の教員の雑務を軽減する。(男性/75~79歳/山陽小学校区)
- ◆議員定数の削減。(性別不明/75~79歳/吉井地域小学校区)
- ◆有識者に赤磐市の都市計画案をお願いする。(男性/65~69歳/山陽東小学校区)
- ◆赤磐署がなぜ瀬戸にあるのか。市会議員は何をしているのか。市の中心部に置いたらどうか。(男性/55~59歳/吉井地域小学校区)
- ◆2世代、3世代同居を推進したらどうだろうか。子ども減少の根本だと思う。(女性/65~69歳/赤坂地域小学校区)

- ◆赤磐市になって、市職員の態度が横柄である。まずは市職員の意識の改善を要望します。
(女性/45~49歳/赤坂地域小学校区)
- ◆赤磐市の問題点を精査し、優先順位をつけて迅速に結果が出るように取り組んでほしい。
(男性/70~74歳/山陽西小学校区)
- ◆赤磐市は人口減少に転じている。過疎化対策として、①通学、通勤が不便で若い世帯は住まない。利便性を向上させること。②雇用の促進、農村地域を活性化させること。③教育環境の充実。(女性/55~59歳/赤坂地域小学校区)
- ◆赤磐市を全国に発信する情報を制作する。市職員はもっと知恵を出してほしい。(女性/55~59歳/吉井地域小学校区)
- ◆赤磐市をよりよい町にするための業務に取り組んでいるか。職員一人一人が自身に問いかけてみてください。(男性/35~39歳/山陽東小学校区)
- ◆ドイツの森の市民パスポートは大変ありがたいのですが、経営は大丈夫なのでしょうか。倉敷のチボリ公園のようになってほしくありません。(女性/35~39歳/桜が丘小学校区)
- ◆赤坂地区は他地区に比べて非常に悪い。地域格差を無くしてほしい。(女性/80歳以上/赤坂地域小学校区)
- ◆アンケート結果を踏まえて、赤磐市をどのようにしていくのかを明確にしてほしい。また、市民に何をなすべきかを提案してほしい。(男性/40~44歳/山陽北小学校区)
- ◆以前、市役所にネットで質問をしたが全く回答がなかった。電話で尋ねると、各部署へのたらいまわし。どうなっているのかと思う。役所には不信だらけです。(女性/40~44歳/熊山地域小学校区)
- ◆一部の議員の発言ばかりでは、市政が狂う。(男性/70~74歳/山陽小学校区)
- ◆議会運営を録画し希望者に貸し出す。(女性/65~69歳/山陽小学校区)
- ◆議会が機能していない。行政側ももっと毅然とした対応が必要である。(男性/75~79歳/山陽小学校区)
- ◆今回のアンケート結果を基に、今後のビジョンを語る行政であってほしいと思います。
(男性/55~59歳/山陽北小学校区)
- ◆旧吉井地区(特に山間部)では急速に過疎化が進んでいると思います。市内に高校が一つもないというのも情けない話です。元備作高校の建物が現存しています。何か使い道がないのでしょうか。旧山陽町から吉井方面へ向けての人の流れを呼び寄せるような政策を考えてください。(女性/70~74歳/吉井地域小学校区)
- ◆行政が過去のやり方に捉われたやり方をしている。時代の流れによる革新性のある政治を期待する。(男性/80歳以上/山陽小学校区)
- ◆行政が主体となって動けば、市民も動くと思います。(女性/20~24歳/山陽北小学校区)
- ◆行政が町づくりに関心を持って、主体的に取り組んでほしい。(男性/40~44歳/桜が丘小学校区)
- ◆行政が町づくりに対する方向性が伝わってこない。(男性/60~64歳/熊山地域小学校区)
- ◆行政関係者及びその親族が得をするような行為はやめてほしい。(男性/35~39歳/山陽北小学校区)

- ◆行政そのものが企画力と推進力を持つことが重要だと思います。赤磐市は広域分散型であり、他県から集客する観光資源ありません。今後どのような方向に導き、発展させていくのかを示してください。(男性/75~79歳/山陽小学校区)
- ◆行政は無駄な予算の企画であれば、やめる勇気も必要である。(女性/65~69歳/山陽東小学校区)
- ◆行政はもう少し外に出て、赤磐市の現況を把握してほしい。(男性/70~74歳/桜が丘小学校区)
- ◆限界集落、高齢者対策をお願いいたします。(男性/75~79歳/吉井地域小学校区)
- ◆高望みはしていない。身の丈に合った生活で十分。但し、ムダ遣いのない行政を望む。(男性/60~64歳/熊山地域小学校区)
- ◆公平、公正な町づくりを推進してもらいたい。(男性/65~69歳/山陽西小学校区)
- ◆このアンケート結果を分析し、計画・実行してほしい。大きな計画はいらない。実施可能な計画にしてください。(男性/70~74歳/山陽小学校区)
- ◆このアンケートはあまりにも標準的な設問であり、具体的な計画の策定はできない。(男性/65~69歳/山陽小学校区)
- ◆今回のアンケートは平成27年度からの10年間の計画策定のためですか。スパンが長すぎると思います。3~5年先を見据えた計画でもよいのではないのでしょうか。(男性/65~69歳/桜が丘小学校区)
- ◆財政健全化を目指してほしい。(男性/45~49歳/赤坂地域小学校区)
- ◆市議会の質問がいつも同じような内容では進歩がないのではないのでしょうか。議員は赤磐市のことではなく、自分の選挙区に関する質問が多いようです。赤磐市について全体的な質問を期待します。市政づくりを全議員で考えてください。(男性/65~69歳/山陽小学校区)
- ◆市議会の充実を図ってもらいたい。足の引っ張り合いや誹謗中傷はやめてほしい。(男性/65~69歳/山陽東小学校区)
- ◆市議会のレベルが低すぎる。市の発展・繁栄を考えてほしい。(男性/55~59歳/赤坂地域小学校区)
- ◆市議会を中座する議員やヤジをいうだけの議員に辞職勧告をしてほしい。(女性/65~69歳/赤坂地域小学校区)
- ◆市長、市会議員のレベルが低い。広報あかいはの市議会だよりを読んでいてあきれられるレベル。これでは赤磐市の未来は暗いと考える。また、政治に対する黒いうわさが絶えない。このままならこの町を離れようと思う。(男性/40~44歳/山陽東小学校区)
- ◆市町村の合併により、地域格差があるように思います。特に私の住む熊山町は、他町の職員比べて活気もなく、住民と一緒に「やってやろう」という気概が感じられません。市職員の管理職の方は、もっと各地域の実態を視察してください。(女性/55~59歳/熊山地域小学校区)
- ◆市長の顔が全く見えてこない。何をしようとしているのかわからない。(女性/65~69歳/山陽小学校区)
- ◆市長の人柄とやる気に期待しています。(男性/65~69歳/山陽東小学校区)
- ◆市長のリーダーシップに期待します。(男性/70~74歳/山陽西小学校区)

- ◆市内全域が発展することを願う。(男性／45～49歳／熊山地域小学校区)
- ◆市の職員が率先して市民に声かけをし、市民の声を聞いてもらいたい。(女性／70～74歳／山陽小学校区)
- ◆市民が市政に参加する場合、それぞれの個性、能力に応じたカルテを作る。住民すべての専門キャリア、特技等の人材カルテを作り、各自が能力を発揮できるネットワークを作ること。この人材を活用するコーディネーターを役所の職員にお願いしたいですね。(男性／75～79歳／熊山地域小学校区)
- ◆市民目線の行政をお願いします。(男性／60～64歳／山陽北小学校区)
- ◆市役所内に目安箱を設置してはどうか。(男性／55～59歳／山陽東小学校区)
- ◆市役所や市議会の黒いうわさを聞くことが多すぎる。現代的都市型になるように努力されたい。いつまでも田舎であってはならない。(男性／70～74歳／山陽北小学校区)
- ◆住民が安心して暮らせる赤磐市にしてほしい。(女性／65～69歳／吉井地域小学校区)
- ◆職員はもっと働いてほしい。無駄が多い気がします。(男性／65～69歳／山陽小学校区)
- ◆人口を増やすためには何をすべきかを考えてください。(男性／60～64歳／吉井地域小学校区)
- ◆単純明快なスローガンを策定し、市民と一緒に活動する。(男性／55～59歳／赤坂地域小学校区)
- ◆地域特性を生かした行政を期待します。(男性／75～79歳／山陽小学校区)
- ◆地域のために役立ちたい人を見極めて職員を採用してほしい。(女性／55～59歳／山陽小学校区)
- ◆中心を旧山陽町だけに持っていわずに平等を！(吉井、熊山、赤坂)(女性／45～49歳／熊山地域小学校区)
- ◆何でも一律に調整するのではなく、その地域に合った街づくりをお願いしたい。(女性／55～59歳／熊山地域小学校区)
- ◆何の取り組みに対しても役所の担当者により、違いが出てくる。発想のない人が担当になっても話は前に進まない。(女性／65～69歳／熊山地域小学校区)
- ◆ノラ猫が増えてきているように思う。市で避妊手術費用を負担してほしいです。(女性／45～49歳／山陽北小学校区)
- ◆箱物にお金をかけすぎではないか。それは本当に活用されているのか。(男性／45～49歳／地域不明)
- ◆毎日が何事もなければ良しとするのは前進なしです。赤磐市が一步前進するための改善策を考え、挑戦するようにはしてほしいです。民間企業的な考え方です。(男性／65～69歳／熊山地域小学校区)
- ◆町づくりに不要な議員はいらない。(男性／20～24歳／地域不明)
- ◆町づくりは市が知恵を出して、よりよい町をつくることです。毎月、21,000円市民税を払っています。お金を有効に使ってください。(男性／55～59歳／吉井地域小学校区)
- ◆町づくりも大切ですが、年金だけで生活が可能でしょうか。10～20年後はもっと厳しくなるのでは？(女性／45～49歳／赤坂地域小学校区)
- ◆町の無駄な物を清算して、税の効率化に努めるようにはしてほしい。(男性／65～69歳／山陽小学校区)

- ◆役所に籠っていても市民生活はわかりません。現場が重要だと思います。常に外へ目を向けてください。机上の数字だけでは何も見えて来ませんよ。(女性/40~44歳/桜が丘小学校区)
- ◆若い世代が赤磐市に住みたいと思う施策をお願いします。(女性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆若い人を中心に赤磐市の町づくりを考えてほしい。(男性/70~74歳/山陽小学校区)

7. その他

- ◆赤い羽根募金、社会福祉の集金はおかしい。協力したい人が市役所に行って納金するようにしてほしい。(女性/30~34歳/桜が丘小学校区)
- ◆思いやりを基本に、ルールやマナーを守る道德意識の向上を図る。(男性/60~64歳/山陽北小学校区)
- ◆田舎ならではのよさを大切に、心がつながっている地域であり続けてほしい。(女性/40~44歳/熊山地域小学校区)
- ◆県外からの転入組です。赤磐市のイメージです。①利己主義的な人が多い。②閉鎖的な考えが強い。③市の財政がよくない。(男性/65~69歳/山陽西小学校区)
- ◆このアンケートはよい取り組みだと思います。(男性/80歳以上/赤坂地域小学校区)
- ◆山陽インターができ、熊山には工場が立ち豊かになっている感じがします。(女性/50~54歳/山陽西小学校区)
- ◆町内会費の使途に不満がある。老人会の飲食代や日帰り旅行の費用は自費で賄ってほしい。(男性/30~34歳/桜が丘小学校区)
- ◆次の3点を主として赤磐市の未来を想像して頂きたいと思います。(イ) ①保健 ②医療 ③福祉の充実 (ロ) 安全①生活環境施設の整備 ②消防・防災・防犯体制の整備 ③青少年の健全育成 (ハ) ①安定①教育、文化を大切にしたい心豊かな町づくり ②自然と共生した環境。(男性/65~69歳/桜が丘小学校区)
- ◆人間は一人では生きていけません。常に相手のことを気にかけて生活できるようにしたいと思っています。(女性/65~69歳/山陽小学校区)
- ◆年齢を重ねると静かに穏やかな生活を送りたくになります。赤磐市がよい環境であることを願っています。(女性/65~69歳/山陽北小学校区)
- ◆一人で山の中で20年間頑張りました。みなさんから親切にして頂いてありがとうございます。健康に気をつけて、もう少しここで頑張ります。(女性/80歳以上/吉井地域小学校区)
- ◆来年子どもが小学校に進学します。制服ではなく、私服だそうです。女の子なのでお金もかかるし、そのことが原因でいじめ起こることを心配しています。制服にしてほしいです。(女性/30~34歳/山陽東小学校区)
- ◆私は岡山市で文化に関する仕事をしています。岡山県は、全体的に文化面が弱いと思います。赤磐市も県東部の文化を担う施設を造るべきではないでしょうか。(男性/30~34歳/山陽小学校区)

第2次赤磐市総合計画策定のための市民アンケート調査

赤磐市の未来のために皆さまのご意見をお聞かせください。

アンケート調査へのご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃から市政に対して御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。
現在、赤磐市では、平成27年度から平成36年度を計画期間とする第2次赤磐市総合計画の策定を進めているところです。

この、第2次赤磐市総合計画は、私たちが暮らす赤磐市を将来どんなまちにしていけるのかといった、赤磐市のまちづくり全体の方針を定めるものです。

そこで、今後のまちづくりについて市民の皆さまからご意見をいただき、その結果を計画の策定に活かすため、この度アンケート調査を実施することとしました。

アンケート調査は、市内にお住まいの18歳以上の方の中から、2,800人を無作為に選ばせていただき、お願いするものです。

御回答いただいた内容は、統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨を御理解の上、御協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。



平成26年6月

赤磐市長 友實 武則

<調査票の記入について>

- アンケート調査票は、封筒のあて名のご本人様自らがご回答ください。
(ご本人様が記入できない場合は、ご本人様と相談の上、ご家族の方が記入してください。)
- 回答にあたっては、設問で特に注意書きのない場合は、該当する選択肢を1つ選んで、番号に○印をつけてください。ただし、「その他」を選択する場合は、(カッコ)内に内容を具体的にご記入ください。
設問に注意書きがある場合は、その指示に従って回答してください。
- ご記入いただいた調査票は、平成26年7月25日(金)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、郵便ポストに投函してください。
- このアンケートについてご質問がありましたら、下記までお問い合わせください。

赤磐市役所総合政策部秘書企画課 政策企画班

TEL : 086-955-2692(直通) FAX : 086-955-1261

Eメール : kikaku@city.akaiwa.lg.jp

あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別を教えてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢を教えてください。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18～19歳 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 | 4. 30～34歳 |
| 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 | 7. 45～49歳 | 8. 50～54歳 |
| 9. 55～59歳 | 10. 60～64歳 | 11. 65～69歳 | 12. 70～74歳 |
| 13. 75～79歳 | 14. 80歳以上 | | |

問3 あなたがお住まいの地域を教えてください。

赤磐市（_____）

※字名または〇〇丁目まで記入してください。

例：赤磐市下市、赤磐市桜が丘東〇丁目

問4 あなたの職業を教えてください。

- | | | |
|--------------|----------------|------------|
| 1. 会社（団体）役員 | 2. 会社（団体）職員 | 3. 公務員・教職員 |
| 4. パート・アルバイト | 5. 派遣社員 | 6. 自営業等 |
| 7. 農林業 | 8. 学生 | 9. 専業主婦・主夫 |
| 10. 無職 | 11. その他（_____） | |

問5 あなたが就業・就学している地域を教えてください。

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. 赤磐市（旧山陽町） | 2. 赤磐市（旧赤坂町） | 3. 赤磐市（旧熊山町） |
| 4. 赤磐市（旧吉井町） | 5. 岡山市（瀬戸地域） | 6. 岡山市（その他地域） |
| 7. その他の地域 | 8. 就業・就学していない | |

問6 あなたのお住まいを教えてください。

- | | | |
|-----------------|----------|------------|
| 1. 一戸建持家 | 2. 一戸建借家 | 3. 分譲マンション |
| 4. 賃貸マンション・アパート | 5. 公営住宅 | 6. 社宅・寮 |
| 7. その他（_____） | | |

問7 あなたのご家族の構成を教えてください。

- | | | |
|-----------------|----------------|---------------|
| 1. 単身世帯 | 2. 一世代世帯（夫婦のみ） | 3. 二世帯世帯（親と子） |
| 4. 三世帯世帯（親と子と孫） | 5. その他（_____） | |

問 8 あなたは赤磐市に住んで合計何年になりますか。

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 3年未満 | 2. 3年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上30年未満 | 6. 30年以上 |

問 9 あなたは、生まれたときからずっと赤磐市に住んでいますか。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 生まれたときからずっと赤磐市に住んでいる |
| 2. 生まれてから今までの間に赤磐市に移り住んだ（Uターンを含む。） |

問 10 問 9で「2. 生まれてから今までの間に赤磐市に移り住んだ」を選択された方にお聞きします。あなたが赤磐市に移り住んだきっかけは何ですか。

- | | | |
|---------------|----------------|--------------------|
| 1. 就職・就学のため | 2. 自身の転勤・転職のため | 3. 親の転勤・転職のため |
| 4. 住宅を住みかえたため | 5. 結婚のため | 6. 親や子どもと同居・近居するため |
| 7. その他（ ） | | |

問 11 問 9で「2. 生まれてから今までの間に赤磐市に移り住んだ」を選択された方にお聞きします。お住まいとして赤磐市を選ぶ際に考慮したことは何ですか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

順位	1位	2位	3位
右の回答欄に、選択肢の番号を記入してください。			

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 会社・学校が近くにあったため 2. 手頃な価格・賃料の住宅があったため 3. 通学・通勤の公共交通の便がよかったため 4. 通学・通勤の道路網が便利であったため 5. 買い物などが便利のため 6. 高齢者・障がい者への福祉が充実していたため 7. 子育て環境が充実していたため 8. 教育環境がよかったため 9. 緑や農地、自然が多く環境がよかったため 10. 下水道や公園などの都市基盤が整っていたため 11. 自然災害が少ないため 12. その他（ ） 13. 特になし |
|--|

赤磐市のまちについておたずねします。

問 12 あなたは、赤磐市の情報を主にどこから得ていますか。

- | | | |
|-----------------|-------------|------------|
| 1. 市の広報紙・パンフレット | 2. 市のホームページ | 3. 新聞 |
| 4. テレビ・ラジオ | 5. 人づて | 6. その他 () |

問 13 あなたは、赤磐市に愛着を感じますか。

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 愛着を感じる | 2. やや愛着を感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり愛着を感じない | 5. 愛着を感じない | |

問 14 あなたは、赤磐市は暮らしやすいまちだと思いますか。

- | | | |
|-------------------|-------------------|--------------|
| 1. 暮らしやすい | 2. どちらかといえば暮らしやすい | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば暮らしにくい | 5. 暮らしにくい | |

問 15 あなたは、これからも赤磐市に住み続けたいと思いますか。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 住み続けたい | 2. どちらかといえば住み続けたい |
| 3. どちらかといえば住みたくない | 4. 住みたくない |

問 16 問 15 で「4. 住みたくない」を選択された方にお聞きします。あなたが赤磐市に住みたくない主な理由は何ですか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

順位	1 位	2 位	3 位
右の回答欄に、選択肢の番号を記入してください。			
1. 道路事情や交通の便が悪い 2. 日常の買い物が不便 3. 保健・医療分野のサービスや施設が不十分 4. 市内に適当な職場がない 5. 地域の行事や近所づきあいが面倒 6. スポーツ・レジャー施設や文化施設が不十分 7. 福祉分野のサービスや施設が不十分 8. 子どもの保育・教育のことが心配 9. 自然の減少や環境の悪化が進んでいる 10. 上下水道等の生活環境施設整備が遅れている 11. 住環境の整備が遅れている 12. 消防、防災、防犯体制に不安を感じる 13. その他 ()			

赤磐市の取り組みについておたずねします。

問 17-1 赤磐市の取り組み状況または地域の現状に対する満足度をお聞きします。

下記の項目ごとに、「5（満足）」～「1（不満）」のうち、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

問 17-2 今後、赤磐市が重点的・優先的に取り組んでいく必要があるかお聞きします。

下記の項目ごとに、「5（重要）」～「1（重要でない）」のうち、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

項目	現在の満足度(問 17-1)					今後の重要度(問 17-2)									
	満足	やや満足	わからない	やや不満	不満	重要	やや重要	わからない	あまり重要ではない	重要ではない					
市民生活															
1	(市民主体のまちづくりの推進) 市民活動や地域活動などにより、市民がまちづくり(市政)に参画できていますか。					5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	(市民主体のまちづくりの推進) 広報紙やホームページなどにより、赤磐市の情報は入手しやすいですか。					5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	(地域コミュニティの育成) 地域のコミュニティ活動は活発ですか。					5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	(人権尊重社会の形成) 人権を尊重するまちですか。					5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	(男女共同参画社会の形成) 性別に関係なく、個性や能力が発揮できるまちですか。					5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6	(交流活動の推進) 国内の他地域(他県の団体等)と交流できる機会は十分ですか。					5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7	(交流活動の推進) 国際交流できる機会は十分ですか。					5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8	(消費者対策の充実) 消費者保護のため、適正な情報提供等が十分なされていますか。					5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目		現在の満足度(問 17-1)					今後の重要度(問 17-2)				
		満足	やや満足	わからない	やや不満	不満	重要	やや重要	わからない	あまり重要ではない	重要ではない
生活環境											
9	(環境施策の推進) 地球温暖化や水質保全などの環境課題に対して、十分な対策がとられていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10	(循環型社会の構築) ごみの分別収集など、循環型社会に向けた取り組みが充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11	(道路・交通ネットワークの整備) 道路交通網は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12	(道路・交通ネットワークの整備) 公共交通(バス・電車等)は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13	(上下水道の整備) 下水道は十分整備されていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14	(住宅・市街地の整備) 住みやすく、利便性が良い良好な市街地形成がなされていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15	(交通安全・防犯体制) 交通事故や犯罪の少ない安全・安心なまちですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16	(消防・防災の充実) 災害の発生に備えた体制が十分に築かれていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17	(情報ネットワークの整備) IT化により、市への手続きは便利になっていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18	(公園・緑地・水辺の整備) 防災機能を備えた公園は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19	(景観の保全・整備) 景観に配慮したまちになっていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目	現在の満足度(問 17-1)					今後の重要度(問 17-2)					
	満足	やや満足	わからない	やや不満	不満	重要	やや重要	わからない	あまり重要ではない	重要ではない	
保健・医療・福祉											
20	(保健・医療の充実) 健康教室など、健康づくりのための取り組みが充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21	(保健・医療の充実) 医療体制が充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22	(地域福祉の充実) 地域での支えあいや助け合い等の地域福祉が浸透していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23	(高齢者福祉の充実) 高齢になっても安心して暮らせる、福祉が充実したまちですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24	(障がい者福祉の充実) 障がいのある人に十分なサービスが提供されていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25	(子育て支援の充実) 子育て支援体制は充実していますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
26	(社会保障の充実) 自立を支援し、自立を促進させる取り組みは十分なされていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
産業振興											
27	(産業振興) 赤磐市の農林業は活気がありますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
28	(産業振興) 赤磐市の工業は活気がありますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
29	(産業振興) 赤磐市の商業・観光業は活気がありますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30	(雇用・勤労者対策の充実) 赤磐市には雇用の場が十分ありますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目		現在の満足度(問 17-1)					今後の重要度(問 17-2)				
		満足	やや満足	わからない	やや不満	不満	重要	やや重要	わからない	あまり重要ではない	重要ではない
教育・文化											
31	(生涯学習社会の確立) 生涯にわたり学習できる機会に恵まれていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32	(生涯スポーツの振興) スポーツを楽しむ機会に恵まれていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
33	(学校教育の充実) 子どもたちは、充実した教育を受けられていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
34	(青少年の健全育成) 子どもたちが健全に成長できる環境ですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
35	(歴史・文化の保存と活用) 史跡や伝統文化の保存・継承がされていますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
36	(歴史・文化の保存と活用) 歴史・文化を活用した市民活動や地域づくりが活発ですか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
行財政											
37	(健全財政の推進) 赤磐市は健全な財政運営ができていると思いますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
38	(健全財政の推進) 赤磐市は行財政改革が進んでいると思いますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
39	(地域経営の推進) 市民に開かれた、わかりやすい行政経営ができていると思いますか。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

赤磐市の今後のまちづくりについておたずねします。

問 18 あなたは、市民主体の活動に参加していますか。あてはまるものすべてを選んでください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 地区の自治活動に参加している 2. 福祉に関わる活動に参加している 3. 教育・文化に関わる活動に参加している 4. 環境（自然保全・ごみ対策など）に関わる活動に参加している 5. 防災・防犯・交通安全に関わる活動に参加している 6. 地域のまちづくりに関わる活動に参加している 7. その他の活動に参加している 8. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい 9. 現在参加しておらず、今後も参加したいと思わない |
|---|

問 19 今後赤磐市が目指すまちには、どのようなキーワードがふさわしいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

順位	1位	2位	3位
右の回答欄に、選択肢の番号を記入してください。			
<ol style="list-style-type: none"> <li style="width: 16.6%;">1. いきいき <li style="width: 16.6%;">2. きらり <li style="width: 16.6%;">3. すこやか <li style="width: 16.6%;">4. あんしん <li style="width: 16.6%;">5. 活力 <li style="width: 16.6%;">6. 発展 <li style="width: 16.6%;">7. 賑わい <li style="width: 16.6%;">8. 豊か <li style="width: 16.6%;">9. やすらぎ <li style="width: 16.6%;">10. 快適 <li style="width: 16.6%;">11. 便利 <li style="width: 16.6%;">12. 交流 <li style="width: 16.6%;">13. 創造 <li style="width: 16.6%;">14. 挑戦 <li style="width: 16.6%;">15. 躍動 <li style="width: 16.6%;">16. 健全 <li style="width: 16.6%;">17. 協働 <li style="width: 16.6%;">18. 自立 <li style="width: 16.6%;">19. 元気 <li style="width: 16.6%;">20. 笑顔 <li style="width: 16.6%;">21. 個性 <li style="width: 16.6%;">22. 憩い <li style="width: 16.6%;">23. 誇り <li style="width: 16.6%;">24. 育み <li style="width: 16.6%;">25. 親しみ <li style="width: 16.6%;">26. 楽しさ <li style="width: 16.6%;">27. あたたか <li style="width: 16.6%;">28. やさしさ <li style="width: 16.6%;">29. ふれあい <li style="width: 16.6%;">30. つながり <li style="width: 16.6%;">31. その他（ 			

問 20 あなたは、これからの赤磐市をどのようなまちにしていきたいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを3つ選び、順位をつけて記入してください。

順位	1位	2位	3位
右の回答欄に、選択肢の番号を記入してください。			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 住民のまちづくり活動への参画が活発な一体感と和のあるまち 2. 自然と共生した環境にやさしいまち 3. 防災体制が充実した安全なまち 4. 保健、医療、福祉が充実した安心したまち 5. 産業が盛んで賑わいと活力のあるまち 6. 教育、文化を大切に心豊かなまち 7. その他（ 8. 特になし 			

問 21-1 問 20 で「1. 住民のまちづくり活動への参画が活発な一体感と和のあるまち」を選択された方にお聞きします。このようなまちにしていくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

1. 市民一人一人が市民活動や地域活動に積極的に参加する
2. 市民一人一人が市政に関心を持ち、積極的に市政に参画する
3. 地域で市民活動ができるよう、拠点（施設の会議室など）を市が提供する
4. 市のホームページや広報紙を活用して、赤磐市と市民が情報を共有する
5. 市が事業の提案を公募するなど、市民が市政に参画しやすい環境を整える
6. その他（ ）

問 21-2 問 20 で「2. 自然と共生した環境にやさしいまち」を選択された方にお聞きします。このようなまちにしていくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

1. 環境に優しい石けんを使うなど、生活排水に気を配る
2. エコバッグを使うなど、レジ袋や過剰包装などのごみを削減する
3. 企業による環境保護活動（植樹活動、環境に優しい製品を製造するなど）
4. 市がごみの分別収集を啓発・推進し、ごみのリサイクル率を向上させる
5. 市が水質保全や自然保護などの啓発活動や指導などを行い、環境対策を推進する
6. その他（ ）

問 21-3 問 20 で「3. 防災体制が充実した安全なまち」を選択された方にお聞きします。このようなまちにしていくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

1. 個人、家族又は職場でラジオ、水などの非常用持ち出し品を用意しておく
2. 個人、家族で平時から避難場所などを確認しておく
3. 地域内で自主防災組織を整え、平時からコミュニケーションを図っておく
4. 市は、砂川の改修、建築物の耐震化や避難所の指定など、地域防災機能を強化し災害に強いまちづくりを行う
5. 市は災害時の対応をマニュアル化し、定期的に訓練を行う
6. その他（ ）

問 21-4 問 20 で「4. 保健、医療、福祉が充実した安心したまち」を選択された方にお聞きします。このようなまちにしていくなめには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

1. 普段から食生活や運動などに気を配り、健康づくりに取り組む
2. 住んでいる地域の医療・福祉体制を把握し、緊急時に対処できるようにしておく
3. ひとり暮らしの高齢者を気にかけるなど、日頃の近所づきあいを大切にする
4. 障がいのある人への理解を深め、地域でお互いに助け合い、自立した生活を支援する
5. 過疎地域でもかかりつけ医が持てるよう、へき地医療体制を整える
6. 安心して子育てができるよう、母子保健・保育サービス、相談体制などの子育て支援を充実させる
7. その他 ()

問 21-5 問 20 で「5. 産業が盛んで賑わいと活力のあるまち」を選択された方にお聞きします。このようなまちにしていくなめには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

1. 商業施設などの誘致と交通拠点機能を整備することにより、人々が集い賑わうまちを形成する
2. 企業立地の誘致と交通拠点機能を整備することにより雇用を促進し、人々が集い賑わうまちを形成する
3. 新規就農者の受け入れ促進などにより、農村地域を活性化させる
4. 観光資源の魅力を発信し、観光客で賑わうまちを形成する
5. その他 ()

問 21-6 問 20 で「6. 教育、文化を大切にした心豊かなまち」を選択された方にお聞きします。このようなまちにしていくなめには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

1. 地域の宝である子どもの健全な育成が行われるよう、学校、地域及び家庭が協力して学力向上や生活指導に取り組む
2. 年齢などを問わず、だれもが自由に学習できる生涯学習の機会、場所を充実させる
3. 年齢などを問わず、だれもが自由にスポーツができる生涯スポーツの機会、場所を充実させる
4. 史跡、遺跡や地域の伝統文化の調査、保存、活用及び伝承
5. その他 ()

